令和6年度 愛知県体力テストデータ分析 に基づく研究委託事業報告書

- 愛知県教育委員会委託事業 -

令和7年3月 中京大学スポーツ科学部

はしがき

本報告書は、愛知県教育委員会の委託を受けて、令和6年度に中京大学スポーツ科学部および仙台大学スポーツ科学部にて実施した事業の成果をまとめたものである。

【研究課題】

令和6年度 愛知県体力テストデータ分析に基づく研究委託事業

【研究組織】

研究メンバー

氏名	所属大学	学部学科	職位	専門領域
〇 中野貴博	中京大学	スポーツ科学部スポーツ健康科学科	教授	子どもスポーツ学、発育発達学
2 國土将平	中京大学	スポーツ科学部スポーツ教育学科	教授	発育発達学、学校保健
3後藤晃伸	中京大学	スポーツ科学部スポーツ教育学科	准教授	体育科教育学,保健科教育学
4 佐野 孝	中京大学	スポーツ科学部スポーツ教育学科	講師	体育科教育学、発育発達学
5 加納裕久	中京大学	スポーツ科学部スポーツ健康科学科	助教	子どもスポーツ学、発育発達学
6 宮田洋之	仙台大学	体育学部子ども運動教育学科	講師	子ども学、保育学
7 可西泰修	中京大学	スポーツ科学部スポーツ教育学科	講師	学校保健、発育発達学
○ 研究代表者	<u> </u>			

氏名	所属大学	所属部署	職位	役割
野田真人	中京大学	研究推進部	部長	事務責任者
村瀬達哉	中京大学	研究推進部	研究支援課	事務担当(連絡窓口)
櫻田歩	中京大学	研究推進部	研究支援課	経費関連事務担当

【研究経費】

令和6年度 ・・・・ 1,241,909円 (直接経費)

目 次

はしがき/目次	i
1. 研究概要	1
1-1. 研究の目的とねらい	3
1-2. 実施体制	4
1-3. 研究対象/分析データ	6
2. 分析結果(令和5年度)	11
2-1. 体力・運動能力測定値の他都道府県との比較	11
	17
2.2.1 仕事人割よ Dロルダーキトが仕事人割よっ赤ル具の愛畑県中八左	17
	23
2-2-3. 体力合計点、D+E比率、および体力合計点の変化量の愛知県内の市町村別比較	24
2-2-4. 愛知県内の市町村の群分け	26
2-3. 体力総合評価および分布の経年比較と他県との比較	29
2-4. 体力・運動能力への影響要因の検討	33
2-4-1. 「運動やスポーツが好き」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、	33
県内地区別比較、市町村別比較	
2-4-2. 「運動は大切」「今後の運動実施」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、	35
県内地区別比較、市町村別比較	
2-4-3. 「一週間の総運動時間」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、	39
県内地区別比較、市町村別比較	
2-4-4. 「朝食摂取」「スクリーンタイム」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、	41
県内地区別比較、市町村別比較	
	45
の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別比較、市町村別比較	
	49
2-5-1. 「体力向上の目標策定」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、	
	49
	51
県内地区別比較、市町村別比較	
	52
愛知県の経年比較、県内地区別比較、市町村別比較	
2-5-4. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の全国・他県比較、 愛知県の経年比較、県内地区別比較、市町村別比較	54

2-5-5. 「体力授業での取り組み」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、	55
県内地区別比較、市町村別比較	
2-5-6. 「健康三原則の伝達」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別比較、	61
市町村別比較	
2-6. 「運動が好き」「総合評価D+E比率が低い」児童生徒増加のための学校の取組	63
2-6-1. 「運動が好き」「総合評価D+E比率」を目的変数としたクロス集計	63
2-6-2. 「運動が好き」「総合評価D+E比率」を目的変数とした決定木分析による	70
ルール抽出	
3. 分析結果(令和6年度速報値)	79
3-1. 体力・運動能力測定値の他都道府県および過年度との比較	79
3-2. 体力合計点、D+E比率、および体力合計点の変化量の愛知県内分布	85
3-2-1. 体力合計点、D+E比率、および体力合計点の変化量の愛知県内 6 地区での比較	85
3-2-2. 体力合計点、D+E比率、および体力合計点の変化量の愛知県内の市町村別比較	86
3-3. 体力総合評価および分布の過年度との比較	88
3-4. 体力・運動能力への影響要因の検討	92
3-4-1. 「運動やスポーツが好き」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較	92
3-4-2. 「運動は大切」「今後の運動実施」の全国値、愛知県の過年度および	94
県内地区別比較	
3-4-3. 「一週間の総運動時間」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較	97
3-4-4. 「朝食摂取」「スクリーンタイム」の全国値、愛知県の過年度および	99
県内地区別比較	
3-4-5. 「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」	103
の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較	
3-5. 学校における取組状況の検討	107
3-5-1. 「体力向上の目標策定」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較	107
3-5-2. 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の全国値、愛知県の	108
過年度および県内地区別比較	
3-5-3. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の全国値、愛知県の過年度	109
および県内地区別比較	
3-5-4. 「体力授業での取り組み」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較	110
3-5-5. 「健康三原則の伝達」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較	115
4. 分析結果に基づく施策立案への提言	117
	11
付録	121

1. 研究概要

-	2	-

【1-1 研究の目的とねらい】

本研究委託事業の主な目的は、児童生徒の体力・運動能力テストデータおよび運動習慣等調査デー タを分析し、子どもの体力・運動能力向上に向けた施策立案に役立てることにある。本事業実施の背 景として長期的な子どもの体力・運動能力の低下や運動離れ、さらには運動実施の二極化があげられ る。文部科学省およびスポーツ庁が実施してきている調査を見る限り、子どもの体力・運動能力は1985 年頃をピークに長期的な低下傾向にある。平成 10 年ごろからの 20 年程度は維持、あるいは若干の改 善が見られた体力要素もあったが、令和に入って以降再び顕著な低下傾向を示している。もちろん令 和2年度の新型コロナウィルス感染症蔓延の影響は無視できないが、実はその少し前から低下傾向は 観察されており、新型コロナウィルス感染症だけが要因とも言い切れない。さらに、前述の調査デー タを丁寧に見ると、子どもの体力・運動能力の変化と並行するように生活習慣の乱れも観察されてい る。例えば、朝食摂取率の低下や睡眠時間の減少、近年ではスクリーンタイムの増加なども観察され ている。そのため子どもの体力・運動能力の問題を考える際には、これらの生活習慣についても同時 に検討していく必要がある。その意味からも、現在のスポーツ庁の調査では、これらのデータが同時 に収集されており、改めて丁寧な分析を実施する意味は大きいと考える。加えて、同調査では学校を 対象とした調査や教育委員会を対象とした調査も実施されており、これらについても同時に分析して いくことで、今後どのような施策を実施していくことで子どもの運動が促進され、結果的に体力・運 動能力が向上していくための指針を探ることが期待できるデータとなっている。

さて、そのような中、愛知県の体力・運動能力の実態を見ると、残念ながら厳しい状況にあることは昨年度の報告でも示した通りである。この厳しい状況は一朝一夕に改善できるものではないと思われるが、少なくとも良い状況にある他県や全国値との比較検討を通して、課題を明らかにすることで今後の取組方策の検討につながるものと思われる。また、今年度に関しては、分析事業が2年目ということもあり、過年度との比較を通して、現在、推し進めている施策の効果検証や課題の抽出につなげることも可能であると考える。加えて、昨年度は実施していなかった学校調査データの詳細な分析に取り組むことで、教育現場における取組の推進につなげていきたいと思う。学校調査データの分析に関しては、学校単位での子どものデータと掛け合わせることで、どのような取組が有効であるかを明らかにできることが期待され、今後、強化していくべき取組促進の重要なエビデンスとなることが期待される。繰り返しになるが、愛知県の児童生徒の体力・運動能力の厳しい状況は、運動を通した子どもの成長機会の減少を意味するものであり、なんとしても食い止めなければいけない問題である。単に体力・運動能力を高めるためだけではなく、運動や体を多く動かす遊び、活動を通して子どもが様々な成長をしていくことは、次世代の健全育成のために欠かすことができない。言い換えれば、愛知県においては、子どものこのような成長の機会が少ないということに他ならず、必ず解消したいと考えている。

これらの背景を踏まえて、本事業では児童生徒の体力・運動能力および運動習慣等調査のデータを再度、丁寧に分析検討し、愛知県の実態の把握や他県および全国との違いについての検討を行う。さらに、本年度においては、過年度との比較や学校の取組の実態についても検討を加えることで、県内の子どもの体力・運動能力の向上、運動促進のために有効な施策立案につなげていくことをねらいとする。

【1-2 実施体制】

中京大学スポーツ科学部、仙台大学体育学部および事務局体制(10名)

中京大学スポーツ科学部教員 :6名

(学科内訳、スポーツ健康科学科:2名、スポーツ教育学科:4名)

仙台大学体育学部子ども運動教育学科教員 :1名

中京大学研究推進部 :3 名

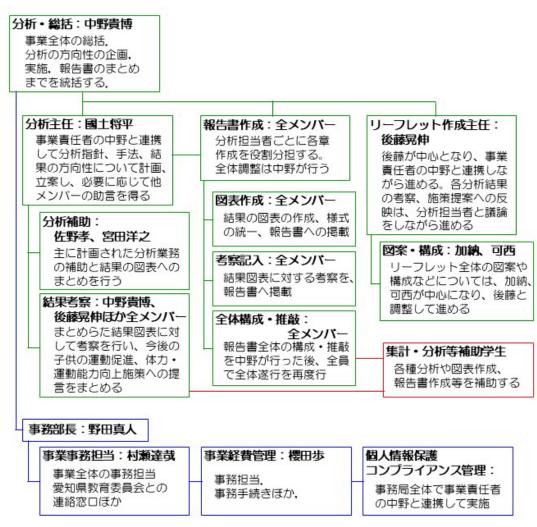


図1-2-1. 実施体制

【1-3 研究対象/分析データ】

本研究事業における対象地域は愛知県内の全市(原則として名古屋市除く、但し、他都道府県との比較においては一部、名古屋市を含める)であり、同市内の公立小中学校における小5および中2の児童生徒を対象とした。各年度のデータの性・学年別の内訳および各市における内訳は表1-3-1から表1-3-6の通りである。

なお、分析データに関しては、令和4年度から6年度のスポーツ庁全国体力・運動能力、運動習慣等調査における愛知県のデータを用いた。さらに、全国値および他都道府県の集計結果は、スポーツ庁より配布された調査結果をまとめたDVDに収録されているデータを用いた。

[R4年度 児童生徒分析対象者数]

表1-3-1. R4年度児童生徒分析対象データ(性・学年別)

-	Lat. mad			A = 1
	性別	小 5	中 2	合計
	男児	23,886	21,848	45,734
	女児	22,997	20,711	43,708
	合計	46,883	42,559	89,442

表1-3-2. R4年度児童生徒分析対象データ (市町村・校種別)

市町村	校種	児童 生徒数	市町村	校種	児童 生徒数	市町村	校種	児童 生徒数
* + ± +	小学校	699	告语士士	小学校	600	去加力而之	小学校	118
あま市立	中学校	796	常滑市立	中学校	571	南知多町立	中学校	97
7. L I ++	小学校	488	☆┌ ╁┼ ┼ - ┴	小学校	332		小学校	959
みよし市立	中学校	605	新城市立	中学校	273	日進市立	中学校	894
TA LUTE +	小学校	350	- 本ーナー	小学校	1126	V E + +	小学校	1033
阿久比町立	中学校	261	瀬戸市立	中学校	1019	半田市立	中学校	982
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	小学校	479	**活士士	小学校	629	水点上上	1. 4. 24.44	50
愛西市立	中学校	513	清須市立	中学校	576	飛島村立	小中学校	42
514++	小学校	1790		小学校	1574		小学校	687
安城市立	中学校	1800	西尾市立	中学校	1529	尾張旭市立	中学校	734
尚士士	小学校	3378	=n.\n/m=	小学校	20	* \r' m= \	小学校	162
一宮市立	中学校	3125	設楽町立	中学校	22	美浜町立	中学校	167
≈''-+-	小学校	1084		小学校	238	11 × m=):	小学校	209
滔 沢市立	中学校	1096	大口町立	中学校	236	扶桑町立	中学校	296
	小学校	3492	大治町立	小学校	357	武豊町立	小学校	297
岡崎市立	中学校	2570		中学校	318		中学校	375
₩ \= m= ±	小学校	307	大府市立	小学校	924	碧南市立	小学校	662
蟹江町立	中学校	308		中学校	840		中学校	652
H= 70 - 1	小学校	650	加久之之	小学校	768	豊橋市立	小学校	3414
莆郡市立	中学校	517	知多市立	中学校	729		中学校	2843
	小学校	1453		小学校	644		小学校	4
刈谷市立	中学校	1070	知立市立	中学校	542	豊根村立	中学校	5
	小学校	380		小学校	747		小学校	169
岩倉市立	中学校	339	長久手市立	中学校	627	豊山町立	中学校	192
N 1 1	小学校	589	\.	小学校	386		小学校	1726
犬山市立	中学校	601	津島市立	中学校	496	豊川市立	中学校	1608
+ m=-!	小学校	513	m E V V	小学校	549	## PP 2 2 2	小学校	3654
幸田町立	中学校	426	田原市立	中学校	420	豊田市立	中学校	3103
-+	小学校	866	-t->Dorect >	小学校	452	ette ett Na Na	小学校	601
工南市立	中学校	741	東浦町立	中学校	418	豊明市立	中学校	512
- '~ - - - ·	小学校	507	± w = ;	小学校	26	II 6 1 7 3 3	小学校	629
高浜市立	中学校	478	東栄町立	中学校	14	北名古屋市立	中学校	522
# D U 	小学校	2780	±>4->->	小学校	1231	71.22.31.3	小学校	348
春日井市立	中学校	2566	東海市立	中学校	1041	弥富市立	中学校	350
1 44-4-1	小学校	1298		小学校	455			
小牧市立	中学校	1267	東郷町立	中学校	435			

[R5年度 児童生徒分析対象者数]

表1-3-3. R5年度児童生徒分析対象データ (性・学年別)

性別	小 5	中 2	合計
男児	23,841	22,157	45,998
女児	22,847	20,940	43,787
合計	46,688	43,097	89,785

表1-3-4. R5年度児童生徒分析対象データ (市町村・校種別)

市町村	校種	児童 生徒数	市町村	校種	児童 生徒数	市町村	校種	児童 生徒数
- + + -	小学校	759	45 1G + 4	小学校	599		小学校	99
あま市立	中学校	784	常滑市立	中学校	552	南知多町立	中学校	13
7. ト 1 士士	小学校	551	*****	小学校	251		小学校	899
みよし市立	中学校	560	新城市立	中学校	327	日進市立	中学校	862
阿久比町立	小学校	380	瀬戸市立	小学校	1045	水田孝寺	小学校	999
"八亿""	中学校	298	澳尸 P <u>小</u>	中学校	827	半田市立	中学校	917
要西市立 愛西市立	小学校	433	清須市立	小学校	628	飛自壮 寺	小中学校	46
を聞い五	中学校	521	用次川立	中学校	582	飛島村立	小中子仪	40
安城市立	小学校	1916	西尾市立	小学校	1638	日正和主立	小学校	782
X 4X 111 7T	中学校	1443	四年川立	中学校	1560	尾張旭市立	中学校	715
 宮市立	小学校	3260	設楽町立	小学校	31	羊近町立	小学校	155
一 一 一 一 一	中学校	3104	以木町立	中学校	29	美浜町立	中学校	143
	小学校	1166	大口町立 小学校 233 中学校 189 扶桑町立	小学校	302			
用 \/ (口) <u>7</u> 7	中学校	1087		中学校	189	大条町 立	中学校	297
可陸士士	小学校	3526	大治町立	小学校	332	- 二里 中	小学校	408
岡崎市立	中学校	3210		中学校	297	武豊町立	中学校	391
蟹江町立	小学校	305	大府市立	小学校	930	拍字字文	小学校	647
五江川 77	中学校	293		中学校	869	碧南市立	中学校	613
市郡市立	小学校	637	知多市立	小学校	723	豊橋市立	小学校	3255
 担担 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中学校	660	和多甲亚	中学校	675		中学校	2621
川公士士	小学校	1384	/m ÷ ÷ ÷	小学校	670	典担社会	小学校	4
川谷市立	中学校	1239	知立市立	中学校	602	豊根村立	中学校	11
<u> </u>	小学校	357	E 4 エナナ	小学校	738	# 1. == -	小学校	160
岩倉市立	中学校	324	長久手市立	中学校	643	豊山町立	中学校	147
4.1. 4.	小学校	589	体自之之	小学校	420	曲川之子	小学校	1640
犬山市立	中学校	633	津島市立	中学校	468	豊川市立	中学校	1613
去四町士	小学校	472	田田之子	小学校	526	典田之子	小学校	3594
幸田町立	中学校	390	田原市立	中学校	480	豊田市立	中学校	3504
	小学校	867	古為町子	小学校	468	曲田之子	小学校	595
工南市立	中学校	759	東浦町立	中学校	471	豊明市立	中学校	513
5.汽士士	小学校	497	古兴皿子	小学校	15	北京十日主土	小学校	803
高浜市立	中学校	519	東栄町立	中学校	13	北名古屋市立	中学校	767
左口	小学校	2763	市海之之	小学校	1092	ルタナン	小学校	352
春日井市立	中学校	2570	東海市立	中学校	1088	弥富市立	中学校	180
小松士士	小学校	1279	古如此一	小学校	468			
小牧市立	中学校	1257	東郷町立	中学校	427			

[R5年度 学校分析対象校数]

表1-3-5. R5年度学校分析対象データ (学年別)

	小5	中 2	合計
校数	695	293	988

表1-3-6. R5年度学校分析対象データ (市町村・校種別)

市町村	校種	校数	市町村	校種	校数	市町村	校種	校数
 あま市立	小学校	11	常滑市立	小学校	9	去加夕町六	小学校	5
めま山五	中学校	5	市油山工	中学校	4	南知多町立	中学校	1
みよし市立	小学校	8	新城市立	小学校	13	口海主六	小学校	9
かみ ひ巾立	中学校	4	村月が川コユ	中学校	6	日進市立	中学校	5
阿な 比町立		4	瀬戸市立	小学校	16	半田市立	小学校	14
MINUMIT	中学校	1	/A / I / J / J / J / J / J / J / J / J / J	中学校	7	十田加亚	中学校	5
愛西市立	小学校	12	清須市立	小学校	8	飛島村立	小中学校	1
文目中立	中学校	6	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	中学校	4	月6四年1五	小十十亿	1
安城市立	小学校	21	西尾市立	小学校	26	尾張旭市立	小学校	9
父 秋 口 立	中学校	8	四年巾立	中学校	10	产派旭川立	中学校	3
一宮市立	小学校	42	- 設楽町立	小学校	5	美浜町立	小学校	5
—————————————————————————————————————	中学校	19	以未刊工	中学校	2	大	中学校	2
稲沢市立	小学校	23	大口町立	小学校	3	壮 桑町寺	小学校	4
	中学校	9	ンロ町五	中学校	1	扶桑町立 	中学校	2
岡崎市立	小学校	46	大治町立	小学校	3	武豊町立	小学校	4
m] wu] 1 1 77	中学校	19	人心可立	中学校	1		中学校	2
蟹江町立	小学校	5	大府市立	小学校	9	拍去主六	小学校	7
五江川 江	中学校	2	VW III T	中学校	4	碧南市立	中学校	5
第郡市立	小学校	13	加夕主立	小学校	10	曲括主立	小学校	52
用石り1177	中学校	7	知多市立	中学校	5	豊橋市立	中学校	19
川公士士	小学校	15	加立主立	小学校	7	曲担社会	小学校	1
川谷市立	中学校	6	知立市立	中学校	3	豊根村立	中学校	1
4	小学校	5	E 4 エナナ	小学校	6	# 1. # 2-	小学校	3
岩倉市立	中学校	2	長久手市立	中学校	3	豊山町立	中学校	1
	小学校	10	M = 2-2-	小学校	8	## 1,1 ->- >-	小学校	26
犬山市立	中学校	4	津島市立	中学校	4	豊川市立	中学校	10
+	小学校	6	m E de de	小学校	18	# 17 -2 - 2 -	小学校	73
幸田町立	中学校	3	田原市立	中学校	4	豊田市立	中学校	27
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	小学校	10	→ 2★ mr →	小学校	7	# 10	小学校	8
江南市立	中学校	5	東浦町立	中学校	3	豊明市立	中学校	3
ニ	小学校	5	± 200 mm - 2-	小学校	1	11. 4 - 1. 12 - 12	小学校	10
高浜市立	中学校	2	東栄町立	中学校	1	北名古屋市立	中学校	6
* □ ¼ + +	小学校	37	± V= 2 - 1 :	小学校	12	76-63-3-3-	小学校	8
春日井市立	中学校	16	東海市立	中学校	6	弥富市立	中学校	2
1 44-4-4	小学校	16	to (many)	小学校	6			
小牧市立	中学校	9	東郷町立	中学校	3			

[R6年度 児童生徒分析対象者数]

表1-3-7. R6年度児童生徒分析対象データ (性・学年別)

性別	小 5	中 2	合計
男児	23,197	21,775	44,972
女児	22,548	20,597	43,145
合計	45,745	42,372	88,117

表1-3-8. R6年度児童生徒分析対象データ (市町村・校種別)

市町村	校種	児童 生徒数	市町村	校種	児童 生徒数	市町村	校種	児童 生徒数
* + + +	小学校	852	当 海士士	小学校	584	古知夕町士	小学校	94
あま市立	中学校	723	常滑市立	中学校	571	南知多町立	中学校	80
7. 1. 1. + +	小学校	582	*C+++++	小学校	357		小学校	972
みよし市立	中学校	556	新城市立	中学校	332	日進市立	中学校	831
	小学校	395	海三士士	小学校	1001	уш±±	小学校	902
阿久比町立	中学校	336	瀬戸市立	中学校	941	半田市立	中学校	944
	小学校	480	注:石士士	小学校	645	恋白壮士		40
愛西市立	中学校	464	清須市立	中学校	567	飛島村立	小中学校	52
54++-	小学校	1728		小学校	1554		小学校	783
安城市立	中学校	1538	西尾市立	中学校	1510	尾張旭市立	中学校	675
<u> </u>	小学校	3063	=0.564 m+ -1-	小学校	22	******	小学校	166
一宮市立	中学校	3044	設楽町立	中学校	26	美浜町立	中学校	133
	小学校	1148		小学校	251	++ ==	小学校	332
稲沢市立	中学校	1046	大口町立	中学校	210	扶桑町立	中学校	322
₩	小学校	3447	1.3/5/75-1-	小学校	339	-h ## m!-	小学校	351
岡崎市立	中学校	2902	大治町立	中学校	287	武豊町立	中学校	325
3-77 N→ m→ -L	小学校	298	1	小学校	931		小学校	629
蟹江町立	中学校	274	大府市立	中学校	818	碧南市立	中学校	595
## DR - L	小学校	614	/- A I	小学校	664	#15	小学校	3205
莆郡市立	中学校	587	知多市立	中学校	695	豊橋市立	中学校	2955
m 42 1	小学校	1351		小学校	610	#10111	小学校	5
刈谷市立	中学校	1227	知立市立	中学校	581	豊根村立	中学校	2
11.6.1	小学校	369		小学校	753		小学校	179
岩倉市立	中学校	324	長久手市立	中学校	622	豊山町立	中学校	158
N 1 + +	小学校	576	`\\ \dag{\dag{\dag{\dag{\dag{\dag{\dag{	小学校	413		小学校	1652
犬山市立	中学校	560	津島市立	中学校	454	豊川市立	中学校	1506
± m m=	小学校	487		小学校	524	#	小学校	3626
幸田町立	中学校	450	田原市立	中学校	483	豊田市立	中学校	3345
- 	小学校	798	±>±==-	小学校	416	#10++	小学校	542
江南市立	中学校	747	東浦町立	中学校	428	豊明市立	中学校	463
	小学校	460	+ W.E. I	小学校	19	11.6.1.5.1	小学校	770
高浜市立	中学校	429	東栄町立	中学校	18	北名古屋市立	中学校	698
+ - 1 - 1	小学校	2621		小学校	1082	76 F	小学校	352
春日井市立	中学校	2526	東海市立	中学校	977	弥富市立	中学校	379
1 44-4-4	小学校	1289	+ 400 m1-	小学校 422				
小牧市立	中学校	1208	東郷町立	中学校	448			

[R6年度 学校分析対象校数]

表1-3-9. R6年度学校分析対象データ (学年別)

	小 5	中 2	合計
校数	699	300	999

表1-3-10. R6年度学校分析対象データ(市町村・校種別)

市町村	校種	校数	市町村	校種	校数	市町村	校種	校数
 あま市立	小学校	12	常滑市立	小学校	9	南知多町立	小学校	5
かずいか	中学校	5	市用印立	中学校	4	用和多则立	中学校	2
みよし市立	小学校	8	— 新城市立	小学校	13	日進市立	小学校	10
かな ひ山立	中学校	4		中学校	6	口连巾立	中学校	5
阿久比町立	小学校	4	瀬戸市立	小学校	16	半田市立	小学校	14
717(VUP) <u>3</u> C	中学校	1	//X/ · //J <u></u>	中学校	7	+шпл	中学校	6
愛西市立	小学校	12	清須市立	小学校	8	飛島村立	小中学校	1
友四巾立	中学校	6	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	中学校	4	八多五十五	小小子伙	1
安城市立	小学校	21	西尾市立	小学校	26	- 尾張旭市立	小学校	9
× 4% (1) <u>11</u>	中学校	8	四尾巾立	中学校	10	毛派旭巾立	中学校	3
一宮市立	小学校	42		小学校	4		小学校	5
————————————————————————————————————	中学校	19	[以未刊] 工	中学校	1	大供刊业	中学校	2
	小学校	23	- 大口町立	小学校	3		小学校	4
稲沢市立	中学校	9	VHMT	中学校	1	大条町立	中学校	2
四肽士士	小学校	47		小学校	3	武豊町立	小学校	4
岡崎市立	中学校	20	大治町立	中学校	1	以豆叫工	中学校	2
報:丁四十二	小学校	5	十座丰立	小学校	9		小学校	7
蟹江町立	中学校	2	大府市立	中学校	4	碧南市立	中学校	5
*************************************	小学校	13	加名士士	小学校	10	曲坛士士	小学校	52
莆郡市立	中学校	7	知多市立	中学校	5	豊橋市立	中学校	22
ルルナナ	小学校	15	40 → → →	小学校	7	# +0 ++ -+	小学校	1
刈谷市立	中学校	6	知立市立	中学校	3	豊根村立	中学校	1
ш А — _	小学校	5	= 6 7 + +	小学校	6	# 1 m- +	小学校	3
岩倉市立	中学校	2	長久手市立	中学校	3	豊山町立	中学校	1
トーナナ	小学校	10	油 自士士	小学校	8	#111++	小学校	26
犬山市立	中学校	4	津島市立	中学校	4	豊川市立	中学校	10
± m m ±	小学校	6	四百士士	小学校	18	曲四十十	小学校	75
幸田町立	中学校	3	田原市立	中学校	4	豊田市立	中学校	28
	小学校	10	± :± m- ±	小学校	7	#10	小学校	8
江南市立	中学校	5	東浦町立	中学校	3	豊明市立	中学校	3
ニ	小学校	5	± 24 m- 4	小学校	1	J. A + D + +	小学校	10
高浜市立	中学校	2	東栄町立	中学校	1	北名古屋市立	中学校	6
* D !! + +	小学校	37	+	小学校	12		小学校	8
春日井市立	中学校	16	東海市立	中学校	6	弥富市立	中学校	3
	小学校	16		小学校	6			
小牧市立	中学校	9	東郷町立	中学校	3			

2. 分析結果 (令和5年度)

【2-1 体力・運動能力測定値の他都道府県との比較】

(全国順位および比較対象都道府県の選定)

最初に全国、各都道府県における体力合計点の順位を算出し、愛知県の現状把握と比較対象とする都道府県の検討を行った。表 2-1-1~表 2-1-3 に、全国の順位一覧を示す。

表 2-1-1. 体力合計点の全国比較(小5)

男子順位 女子順位 順位平均 都道府県 北海道 52.23 53.77 1 35 39 37 青森県 2 52.69 55.68 24 11 18 岩手県 53.34 55.96 9 10 3 11 4 宮城県 52.28 53.86 36 35 秋田県 5 54.73 57.56 4 3 4 6 山形県 52.92 55.70 20 10 15 福島県 52.27 55.01 34 17 26 茨城県 54.39 57.30 5 4 5 8 9 栃木県 52.12 54.86 38 21 30 10 群馬県 52.67 55.45 25 12 19 埼玉県 54.31 千葉県 52.64 23 25 12 54.52 26 13 東京都 52.59 54.12 27 34 31 14 神奈川県 51.58 52.34 45 47 46 15 新潟県 54.32 56.47 6 8 7 富山県 54.29 7 16 57.12 8 5 17 石川県 55.72 57.60 2 3 福井県 56.44 58.96 1 1 18 19 山梨県 51.69 37 41 長野県 20 53.29 54.47 12 24 18 岐阜県 21 52.21 54.19 36 31 34 静岡県 22 51.98 54.23 41 29 35 愛知県 51.01 47 45 23 52.76 43 24 三重県 52.53 54.17 28 32 30 滋賀県 39 45 42 25 52.06 52.71 26 京都府 52.18 53.33 37 42 40 46 27 大阪府 51.41 52.56 46 46 28 兵庫県 51.84 52.72 43 44 44 奈良県 52.83 54.43 21 24 29 26 和歌山県 53.12 55.01 16 17 17 鳥取県 10 13 31 53.41 55.12 16 島根県 53.97 17 32 55.01 13 岡山県 33 52.95 54.47 19 24 22 広島県 34 53.16 54.68 22 山口県 35 52.02 53.91 40 35 38 36 徳島県 52.49 54.32 29 28 29 37 香川県 52.29 54.14 31 33 32 愛媛県 38 52.72 55.35 23 13 18 39 高知県 53.09 55.01 18 17 18 40 福岡県 53.11 54.21 17 30 24 佐賀県 52.78 54.42 22 27 25 52.29 53.79 42 長崎県 31 38 35 43 熊本県 53.21 55.16 14 14 14 44 55.83 2 4 大分県 57.08 6 45 宮崎県 53.25 55.16 13 14 14 46 鹿児島県 51.87 53.72 42 40 41 沖縄県 52.33 53.45 30 41 36

表 2-1-2 体力合計点の全国比較(中2)

No 1 2 3	都道府県 北海道 青森県	男 39.36	女 43.73	男子順位	女子順位	順位平均
3		39.36	12 72	4		
3	青森県		43.73	47	47	47
\vdash		42.05	47.60	17	25	21
7	岩手県	43.09	49.07	6	6	6
4	宮城県	42.19	46.60	15	39	27
5	秋田県	43.90	48.89	3	7	5
6	山形県	41.63	47.32	32	31	32
7	福島県	41.24	47.77	36	20	28
8	茨城県	43.83	50.03	4	3	4
9	栃木県	41.79	48.71	25	9	17
10	群馬県	41.60	48.48	33	12	23
11	埼玉県	43.08	50.40	7	1	4
12	千葉県	41.83	48.31	23	14	19
13	東京都	40.54	46.48	41	40	41
14	神奈川県	39.66	44.75	45	46	46
15	新潟県	43.49	49.28	5	5	5
16	富山県	41.92	47.56	22	26	24
17	石川県	42.88	48.40	8	13	11
18	福井県	44.11	50.37	2	2	2
19	山梨県	42.31	48.50	13	11	12
20	長野県	42.18	47.19	16	35	26
21	岐阜県	41.59	47.90	34	17	26
22	静岡県	41.75	48.82	27	8	18
23	愛知県	39.37	45.44	46	45	46
24	三重県	41.51	47.16	35	36	36
25	滋賀県	42.01	46.89	20	38	29
26	京都府	40.85	47.11	39	37	38
27	大阪府	40.21	45.75	42	43	43
28	兵庫県	39.73	46.03	44	42	43
29	奈良県	41.72	47.30	28	33	31
30	和歌山県	41.70	47.46	29	29	29
31	鳥取県	42.68	48.64	10	10	10
32	島根県	42.02	47.25	19	34	27
33	岡山県	41.67	47.65	30	24	27
34	広島県	41.78	47.43	26	30	28
35	山口県	41.81	47.84	24	18	21
36	徳島県	41.97	47.79	21	19	20
37	香川県	42.04	47.77	18	20	19
38	愛媛県	40.70	47.50	40	28	34
39	高知県	41.66	47.68	31	22	27
40	福岡県	42.31	47.68	13	22	18
41	佐賀県	42.32	47.32	12	31	22
42	長崎県	41.20	47.53	37	27	32
43	熊本県	42.47	48.21	11	15	13
44	大分県	44.37	49.54	1	4	3
45	宮崎県	42.86	48.14	9	16	13
46	鹿児島県	39.78	46.42	43	41	42
47	沖縄県	40.91	45.73	38	44	41

表 2-1-3. 体力合計点の全国比較(順位のまとめ)

						ᄦᇎᄺᇎ	ᄉᄱᄪ
No	都道府県		小5女子	中2男子	中2女子	順位平均	全体順位
1	北海道	35	39	47	47	42	43
2	青森県	24	11	17	25	19	13
3	岩手県	11	9	6	6	8	8
4	宮城県	33	36	15	39	31	35
5	秋田県	4	3	3	7	4	4
6	山形県	20	10	32	31	23	24
7	福島県	34	17	36	20	27	31
8	茨城県	5	4	4	3	4	3
9	栃木県	38	21	25	9	23	24
10	群馬県	25	12	33	12	21	16
11	埼玉県	7	7	7	1	6	5
12	千葉県	26	23	23	14	22	17
13	東京都	27	34	41	40	36	39
14	神奈川県	45	47	45	46	46	47
15	新潟県	6	8	5	5	6	6
16	富山県	8	5	22	26	15	12
17	石川県	3	2	8	13	7	7
18	福井県	1	1	2	2	2	1
19	山梨県	44	37	13	11	26	30
20	長野県	12	24	16	35	22	18
21	岐阜県	36	31	34	17	30	34
22	静岡県	41	29	27	8	26	30
23	愛知県	47	43	46	45	45	46
24	三重県	28	32	35	36	33	36
25	滋賀県	39	45	20	38	36	39
26	京都府	37	42	39	37	39	41
27	大阪府	46	46	42	43	44	45
28	兵庫県	43	44	44	42	43	44
29	奈良県	21	26	28	33	27	32
30	和歌山県	16	17	29	29	23	20
31	鳥取県	10	16	10	10	12	9
32	島根県	9	17	19	34	20	14
33	岡山県	19	24	30	24	24	26
34	広島県	15	22	26	30	23	24
35	山口県	40	35	24	18	29	33
36	徳島県	29	28	21	19	24	26
37	香川県	31	33	18	20	26	27
38	愛媛県	23	13	40	28	26	28
39	高知県	18	17	31	22	22	19
40	福岡県	17	30	13	22	21	16
41	佐賀県	22	27	12	31	23	21
42	長崎県	31	38	37	27	33	37
43	熊本県	14	14	11	15	14	11
44	大分県	2	6	1	4	3	2
45	宮崎県	13	14	9	16	13	10
46	鹿児島県	42	40	43	41	42	42
47	沖縄県	30	41	38	44	38	40

R5年度における愛知県の体力合計点の順位は小5男子で47位、女子で43位、中2男子で46位、女子で45位であり、全体の順位平均では、46位であった。昨年度に比較すると小5男子こそ順位の低下は見られたが、他では若干の順位の上昇が見られた。また、本年度の分析では、全国の都道府県の中から、比較対象とする都道府県として、1)政令指定都市を有している都道府県、2)人口規模の近い都道府県、3)児童生徒の体力・運動能力の状態が比較的良好な都道府県、を選定し、各種調査項目の比較検討を改めて行うこととした。最終的に比較対象としたのは、埼玉県と福岡県であり、その人口規模や体力・運動能力の状況は表 2-1-4 に示した通りである。

具体的には埼玉県は全体として5位、福岡県は16位と、高い体力・運動能力を有している。また、 人口規模も近く、さいたま市や福岡市、北九州市などの政令指定都市を有しているという意味でも都市 構造も近いと推定されるため、目標としては妥当な2県であると思われる。

表 2-1-4. R5 年度比較県との人口規模,体力合計点順位,体力合計点一覧

旧夕		人口規模	体力	児童	生徒	男子児童	女子児童	男子生徒	女子生徒
県名 (R2国		(R2国勢調査より)	全国順位	順位平均	順位平均	体力得点	体力得点	体力得点	体力得点
愛知県		7,542,415(4位)	46	45.0	45.5	51.01	52.76	39.37	45.44
埼玉県	\Rightarrow	7,344,765(5位)	5	7.0	4.0	54.31	56.67	43.08	50.40
福岡県	\Rightarrow	5,135,214(10位)	16	23.5	17.5	53.11	54.21	42.31	47.68

(比較県との各測定項目の比較)

ここでは、比較2県とR4年度の愛知県との体力・運動能力の比較結果を示す。

表 2-1-5. 比較県 (R5) および R4 愛知県との各体力測定値等の比較

御完百日	都道府県 他	小	5	中 2		
则足识口	117年/117 末 16	男子	女子	男子	女子	
	全国	52.60	54.29	41.18	47.08	
	愛知県(R5)	51.31	53.08	39.70	45.98	
⊽復横とび(回)	愛知県(R4)	50.91	52.80	39.13	45.78	
	全国(R5)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	
	埼玉県(全体5位)	54.81	57.29	43.64	51.17	
	福岡県(全体16位)	53.19	54.45	42.81	48.29	
	全国	16.13	16.02	28.98	23.12	
	愛知県(R5)	15.72	15.65	28.41	22.99	
日十 (1)	愛知県(R4)	15.69	15.63	28.36	22.96	
座 / J (Kg /	全国との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	
	埼玉県(全体5位)	16.23	16.25	29.63	24.03	
	福岡県(全体16位)	16.27	16.19	29.48	23.42	
	全国	19.00	18.05	25.71	21.53	
	愛知県(R5)	18.11	17.11	25.07	20.89	
I /I 1 3 = I / / (2)	愛知県(R4)	17.77	16.83	24.78	20.77	
上体起こし(凹)	全国との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	
	埼玉県(全体5位)	20.99	20.14	28.26	24.69	
	福岡県(全体16位)	19.25	18.17	26.26	21.69	
	全国	33.99	38.47	44.04	46.26	
	愛知県(R5)	34.04	38.11	44.20	46.20	
長座体前屈(cm)	愛知県(R4)	33.66	38.03	43.40	45.49	
	全国との有意差(p値)	p=0.354	p<0.01	p<0.05	p=0.441	
	埼玉県(全体5位)	35.79	40.85	47.98	50.15	
	福岡県(全体16位)	34.45	38.49	44.34	46.17	
	全国	40.61	38.74	51.19	45.65	
	一一 愛知県(R5)	40.05	38.29	51.49	46.10	
	愛知県(R4)	39.66	37.95	50.87	46.00	
豆復横とび(回)	全国との有意差 (p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	
	埼玉県(全体5位)	43.05	41.17	51.77	46.55	
	福岡県(全体16位)	40.78	38.81	52.24	46.58	
	全国	46.91	36.81	77.76	50.46	
	型	43.30	33.94	74.62	47.97	
	愛知県(R4)	42.65	33.82	74.73	48.41	
0mシャトルラン(回)	全国との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	
	埼玉県(全体5位)	51.64	41.89	83.04	56.78	
	福岡県(全体16位)	48.90	37.96	80.97	52.50	
	全国 (主体10位)	70.70	31.90	409.92	307.02	
	王国 愛知県(R5)	-	-	409.92	313.85	
500m	愛知県(R4)	-	-			
		-	-	422.90	311.34	
WWIII是(女丁)(炒)	全国との有意差(p値)	=	-	p<0.01	p<0.01	
	埼玉県(全体5位)	-	-	395.69	293.04	
	福岡県(全体16位)	-	-	419.57 ※ いずれも政令	319.24	

※.いずれも政令指定都市は除く

表 2-1-5. 続き

测宁语目	和关应目 仙	小	5	+	1 2
測定項目	都道府県 他	男子	女子	男子	女子
	全国	9.48	9.71	8.01	8.95
	愛知県(R5)	9.35	9.74	8.08	9.03
50± (₹/\)	愛知県(R4)	9.60	9.76	8.17	9.07
50m走(秒)	全国との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	埼玉県(全体5位)	9.38	9.59	7.88	8.73
	福岡県(全体16位)	9.47	9.73	8.01	8.98
	全国	151.16	144.34	196.97	166.21
	愛知県(R5)	150.59	144.58	195.41	166.35
ナナ 恒 レバ (o o)	愛知県(R4)	149.67	144.32	195.21	166.84
立ち幅とび(cm)	全国との有意差(p値)	p<0.01	p=0.086	p<0.01	p=0.413
	埼玉県(全体5位)	154.33	148.53	200.26	171.35
	福岡県(全体16位)	150.00	142.69	200.66	169.92
	全国	20.51	13.22	20.32	12.36
	愛知県(R5)	19.44	12.74	19.77	12.36
ソフトボール投げ (小5) (m)	愛知県(R4)	19.07	12.56	19.50	12.28
ハンドボール投げ (中2) (m)	全国との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p=0.951
	埼玉県(全体5位)	19.73	13.30	21.24	13.50
	福岡県(全体16位)	21.46	13.45	20.88	12.42

※. いずれも政令指定都市は除く

[考察]

- ・愛知県の小5男女、中2男女ともに、R5年度はR4年度に比べ記録の向上が確認された。但し、全国的にも若干ではあるが、両年度間で記録が向上しているため、引き続きの取組が必要である
- ・全国との比較では、依然として多くの項目で有意に低い状況が続いている。
- ・また、比較 2 県はいずれも平均以上の県であるため、愛知県の記録は、これらに比べると低い傾向にあった。項目別では 20m シャトルランが特に低い傾向が確認された。

【2-2 体力合計点、D+E 比率、および体力合計点の変化量の愛知県内分布】

本項では、体力・運動能力の愛知県内での分布を検討する。R5年度の測定値に加え、R4年度からR5年度にかけての変化量も指標として用いて改善状況についても分布を確認する。分布の図示には地理情報システム「QGIS」を用いた。体力合計点は、体力・運動能力テストによって得られた各種目データの平均値を採用し、学年および性別に検討した。

2-2-1 体力合計点、D+E 比率、および体力合計点の変化量の愛知県内分布 (県内分布:小学5年男子)

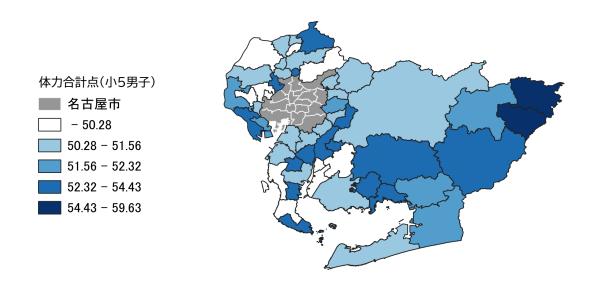


図 2-2-1-1. R5 体力合計点の県内分布(小学 5 年男子)

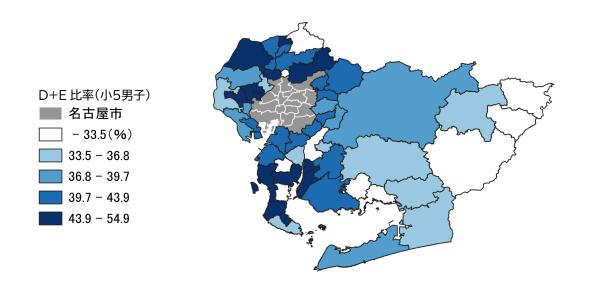


図 2-2-1-2. R5 D+E 比率の県内分布 (小学 5 年男子)

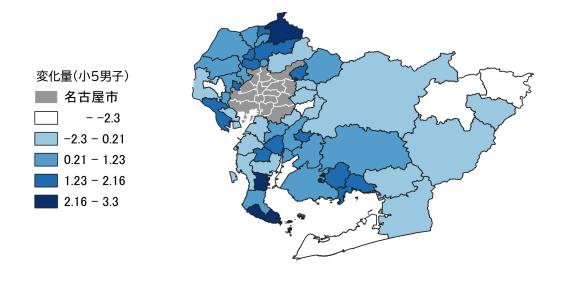


図 2-2-1-3. R4⇒R5 の体力合計点変化量の県内分布(小学 5 年男子)

(県内分布:小学5年女子)

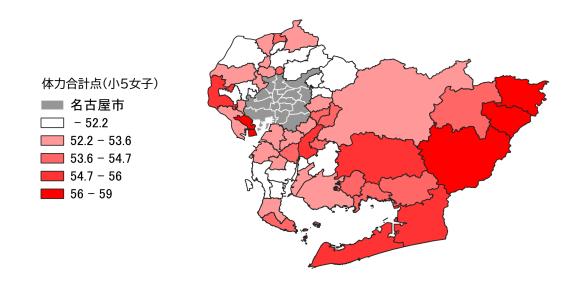


図 2-2-1-4. R5 体力合計点の県内分布(小学 5年女子)

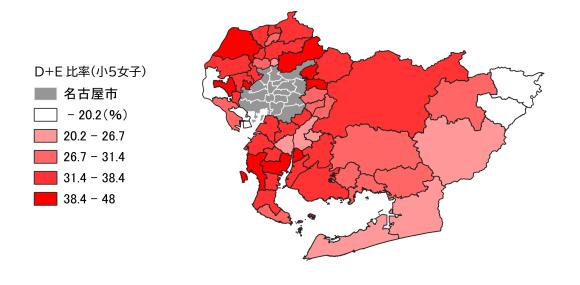


図 2-2-1-5. R5 D+E 比率の県内分布(小学 5 年女子)

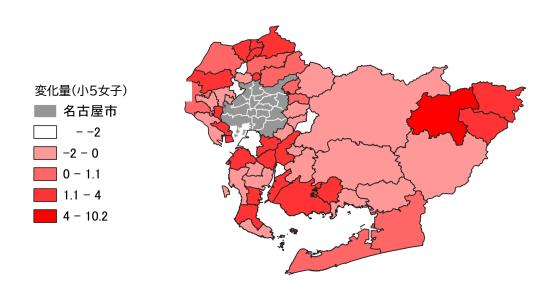


図 2-2-1-6. R4⇒R5 の体力合計点変化量の県内分布(小学 5 年女子)

「考察]

- ・小 5 年男子に関しては、<u>東三河地区、西三河地区で体力合計点が高く、愛日、中島・丹葉地区では低</u> <u>め</u>の傾向が観察される。また、知多地区や海部地区も高めに見えるが、一部では低い市町村も混ざっ ている。D+E 評価の比率においても体力合計点と同様の傾向である。
- ・小5女子においても男子と類似の傾向ではあるが、愛日地区においては女子で目立って低い傾向が確認される。
- ・体力合計点の変化量では、<u>男女ともに中島・丹葉地区や愛日地区、知多地区の一部で向上傾向が確認</u>されており、まだまだ低水準ではあるが、若干の底上げの様子は見て取れる。

(県内分布:中学2年男子)

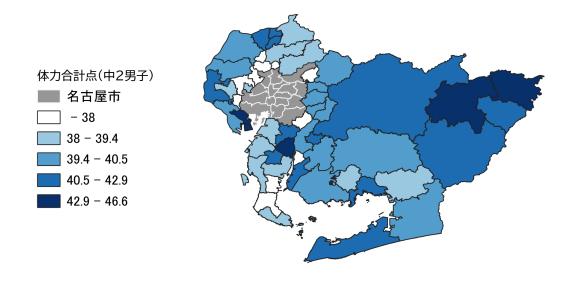


図 2-2-1-7. R5 体力合計点の県内分布(中学 2 年男子)

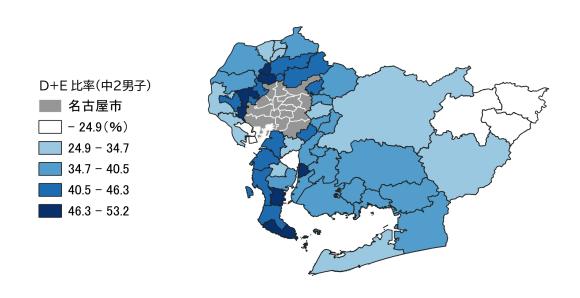


図 2-2-1-8. R5 D+E 比率の県内分布(中学 2 年男子)

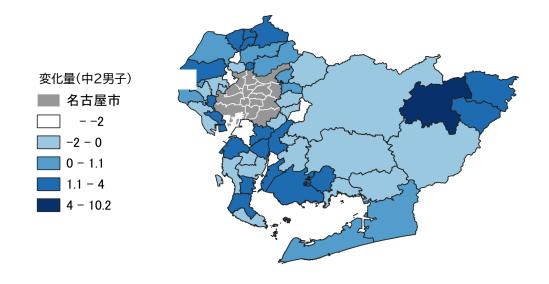


図 2-2-1-9. R4⇒R5 の体力合計点変化量の県内分布(中学2年男子)

(県内分布:中学2年女子)

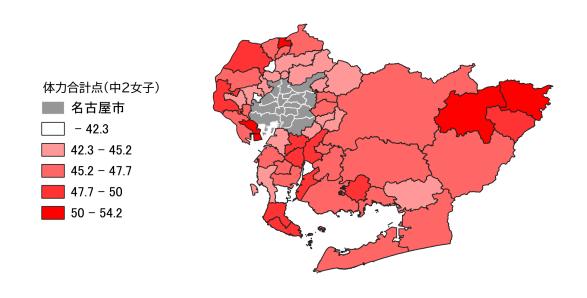


図 2-2-1-10. R5 体力合計点の県内分布(中学 2 年女子)

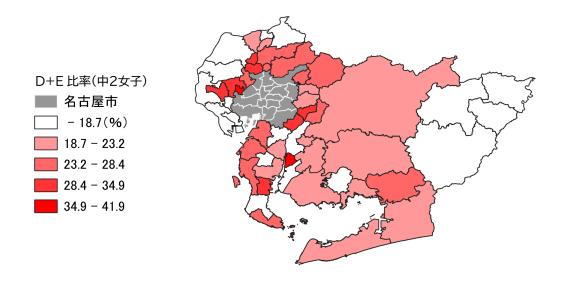


図 2-2-1-11. R5 D+E 比率の県内分布(中学 2 年女子)

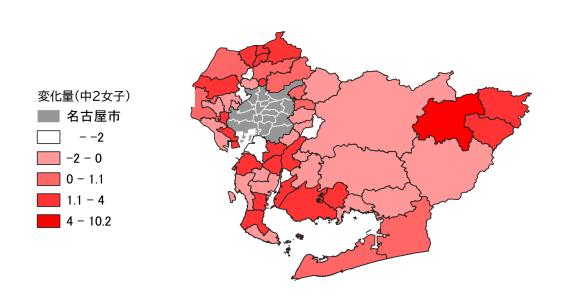


図 2-2-1-12. R4⇒R5 の体力合計点変化量の県内分布(中学2年女子)

[考察]

- ・中2年男子に関しては、小5同様に<u>東三河地区、西三河地区で体力合計点が高く、また、中島・丹葉</u>地区、海部地区も高めである。一方で、知多地区は低めであり、目立って低い市町村も複数見られる。
- ・<u>中2女子においても男子と類似の傾向ではあるが、男子以上に中島・丹葉地区が小5とは相反して高</u>めの傾向を示している。
- ・体力合計点の変化量では、男女ともに体力合計点の傾向と類似している。つまり、<u>もともと高い地区もあるとは思うが、全体の傾向としては、R4年度からR5年度にかけて改善の見られた地区で良い結果が出始めていることが推察される。</u>

2-2-2 体力合計点、D+E 比率、および体力合計点の変化量の愛知県内 6 地区での比較 ここでは、2-2-1 節で示した統計地図に関して、表にて地区別で示している。2-2-1 節の考察の根拠と なるデータである。

表 2-2-2-1. 体力合計点の愛知県内 6 地区での比較

		体力台	1.		体力合計点順位			
地区	小	5	中	2	小 5 中 2			2
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全国平均	52.6	54.29	41.18	47.08			-	
中島・丹葉	50.7	52.4	40.1	47.6	5	5	2	1
愛日	50.7	52.0	38.8	44.4	4	6	5	6
海部	50.6	52.8	38.8	44.9	6	4	6	5
知多	51.4	52.8	39.7	45.7	3	3	4	4
西三河	51.8	53.6	40.2	46.6	2	2	1	2
東三河	52.2	54.7	39.9	46.1	1	1	3	3

表 2-2-2-2. D+E 比率、および体力合計点の変化量の愛知県内 6 地区での比較

以2-2-2-2. DE 22中、40 KO F//John MO文化至9交流水门 0 20位 C 9 22 X								
		総合評価	D+E 比率		R4⇒R5 体力合計点変化量			
地区	小	5	中	2	小 5 中 2			2
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全国平均	35.70%	29.20%	33.20%	19.30%			-	
中島・丹葉	43.2%	37.0%	37.0%	17.4%	0.84	0.95	0.34	1.11
愛日	43.2%	38.8%	42.3%	26.2%	0.38	0.12	0.46	0.15
海部	45.1%	35.3%	40.8%	26.4%	0.34	0.11	1.02	-0.02
知多	40.8%	34.8%	38.7%	21.8%	0.27	-0.24	0.86	0.08
西三河	38.8%	32.1%	37.1%	21.6%	0.47	0.37	0.26	-0.22
東三河	36.1%	27.4%	38.0%	21.6%	-0.05	0.21	0.66	-0.03

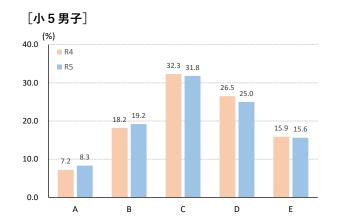
-	28	-

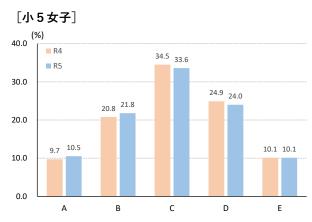
【2-3. 体力総合評価および分布の経年比較と他県との比較】

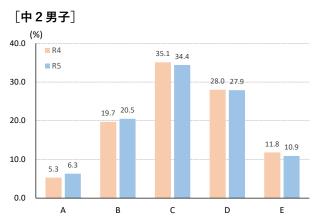
児童生徒における体力・運動能力総合評価の評価分布の比較検討を行った。表 2-3-1 には愛知県の R5 と R4 の比較および比較他県の結果をまとめて示した。表 2-3-1 と図 2-3-1 には愛知県の R5 と R4 の変化に焦点化して結果を示した。また、図 2-3-2 と 2-3-3 では A+B、C、D+E の 3 区分による結果を示した。最後に、図 2-3-4 と 2-3-5 には、愛知県の R5 と R4 の体力合計点の分布の変化を示した。

表 2-3-1. 体力総合評価の経年比較と他県との比較

	都道府県 他	小5										
測定項目		男子					女子					
		A	В	С	D	Е	A	В	С	D	Е	
体力総合評価	全国	10.4%	21.8%	32.1%	23.2%	12.5%	13.3%	23.9%	33.6%	21.2%	8.0%	
	愛知県(R5)	8.3%	19.2%	31.8%	25.0%	15.6%	10.5%	21.8%	33.6%	24.0%	10.1%	
	愛知県(R4)	7.2%	18.2%	32.3%	26.5%	15.9%	9.7%	20.8%	34.5%	24.9%	10.1%	
	埼玉県(全体5位)	12.8%	26.1%	32.7%	19.9%	8.6%	18.9%	29.4%	31.7%	15.6%	4.4%	
	福岡県(全体16位)	10.9%	22.9%	32.8%	22.0%	11.3%	12.5%	24.0%	34.4%	21.2%	7.9%	
		中 2										
	都道府県 他	男子					 女子					
		A	В	С	D	Е	A	В	С	D	Е	
	全国	8.4%	23.8%	34.6%	23.9%	9.3%	23.3%	28.9%	28.4%	15.4%	3.9%	
	愛知県(R5)	6.3%	20.5%	34.4%	27.9%	10.9%	20.8%	27.5%	29.4%	17.5%	4.8%	
	愛知県(R4)	5.3%	19.7%	35.1%	28.0%	11.8%	19.9%	27.7%	30.4%	17.6%	4.3%	
	埼玉県(全体5位)	11.2%	27.5%	34.3%	20.2%	6.8%	32.5%	31.0%	24.5%	10.1%	1.9%	
	福岡県(全体16位)	9.7%	26.6%	34.4%	21.7%	7.6%	25.0%	29.0%	27.9%	14.5%	3.6%	







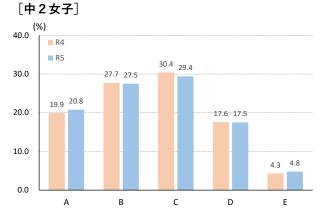
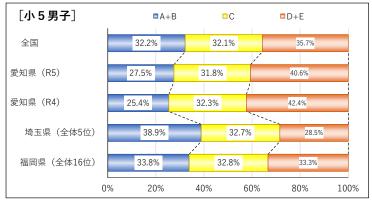
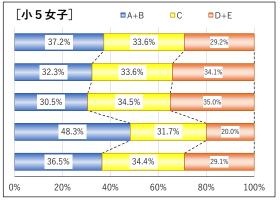


図 2-3-1. 体力総合評価の経年比較

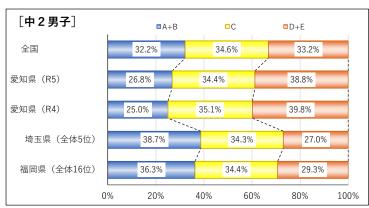


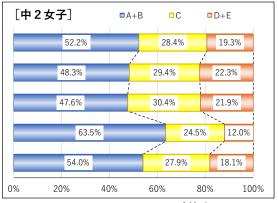


カイ二乗検定 p: <.001

カイ二乗検定 p: <.001

図 2-3-2. 小 5 における体力総合評価の経年比較と他県との比較



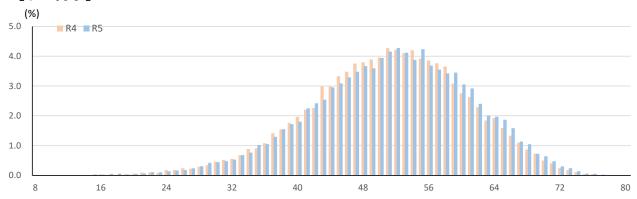


カイ二乗検定 p: <.001

カイ二乗検定 p: <.001

図 2-3-3. 中 2 における体力総合評価の経年比較と他県との比較

[小5男子]



[小5女子]

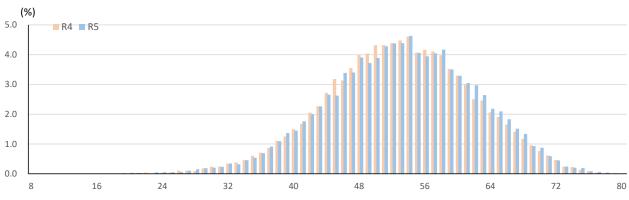
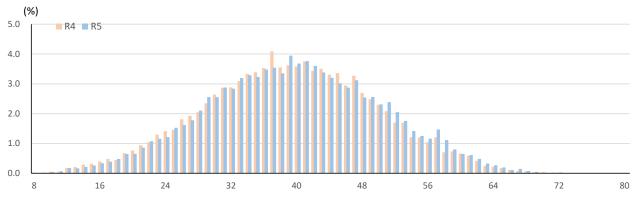


図 2-3-4. 小 5 における体力合計点分布の経年比較

[中2男子]



[中2女子]

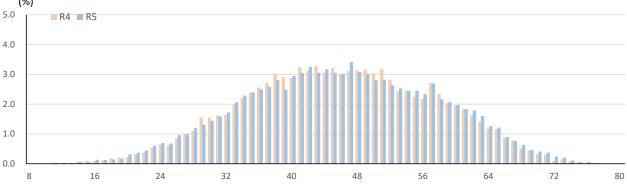


図 2-3-5. 中 2 における体力合計点分布の経年比較

「考察]

- ・他県との比較に関しては、評価 C はそこまで大きな違いは見られないが、 埼玉県や福岡県は A+B の 比率が高く、その分 D+E が少ない。特に埼玉県は A+B が顕著に多い。
- ・<u>愛知県(R5)の特徴としては、中2女子以外はいずれも D+E 評価が最も多く、</u>明らかに低水準の体力・運動能力の児童生徒が多くなっていることがわかる。A+B も多いわけではなく、評価が下がるほど割合があがるというのは、全体的な底上げの必要性を意味しているといえる。
- ・愛知県の経年比較では、上記の傾向が若干、改善しており良い傾向と言える。しかしながら、他県や 全国平均との差はまだ大きく、継続的な取組により、全体的な底上げが必要であると考えられる。
- ・図 2-3-4 および 2-3-5 の分布を見ても R5 年度の方が全体の分布が、若干、右にシフトしているのは良い傾向である。一方で、現在は左に裾広がりの分布形状になっているが、まずは、均等な正規分布に近い形状になること。そして、理想的には、右に裾広がりの形状へとシフトしていくことを目指すことが良いと思われる。

【2-4 体力・運動能力への影響要因の検討】

本章では、R4 年度の分析事業において児童生徒の体力・運動能力と明らかな関係が確認された「運動やスポーツが好き」「運動は大切」「今後の運動実施」「一週間の総運動時間」「朝食摂取」「スクリーンタイム」「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の項目について、全国・他県比較、愛知県の R4 年度と R5 年度、愛知県内の地区別、愛知県内の市町村別(上位・中位・下位群)の比較検討を行う。また、グラフを作成しているものに関しては、結果として注目すべきと思われる項目であるため、注視して欲しい。

2-4-1 「運動やスポーツが好き」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較 表 2-4-1-1 「運動やスポーツが好き」の全国・他県比較 愛知県の経年比較

					小	5			
测宁语日	拟 诺应用 44		男	子			女	子	
測定項目	都道府県 他	47 t	やや	やや	+#··	わさ	やや	やや	₩.
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	全国	72.1%	20.8%	4.8%	2.3%	54.6%	31.1%	9.8%	4.5%
	愛知県(R5)	70.0%	22.1%	5.2%	2.7%	52.2%	32.1%	10.8%	4.9%
	愛知県(R4)	67.9%	23.8%	5.6%	2.7%	53.0%	32.1%	10.2%	4.7%
	埼玉県(全体5位)	69.8%	21.7%	5.6%	2.8%	52.7%	31.0%	11.0%	5.4%
	福岡県(全体16位)	74.2%	19.4%	4.3%	2.2%	55.8%	30.5%	9.4%	4.3%
	有意確率(p値)		p<0	0.05			p<().05	
					中	1 2			
運動やスポーツをする	拟 诺应用 44		男	子			女	子	
ことが好きですか。	都道府県 他	47 t	やや	やや	+ * 1 、	わっと	やや	やや	# . 、
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	全国	63.0%	26.2%	7.1%	3.7%	43.0%	33.4%	15.4%	8.2%
	愛知県(R5)	60.4%	27.8%	8.0%	3.7%	41.7%	33.7%	16.1%	8.4%
	愛知県(R4)	59.5%	28.7%	8.3%	3.6%	42.7%	33.8%	16.0%	7.5%
	埼玉県(全体5位)	58.6%	28.8%	8.1%	4.5%	40.5%	34.3%	16.1%	9.0%
	福岡県(全体16位)	64.7%	25.2%	6.6%	3.4%	43.9%	33.4%	15.1%	7.6%
	有意確率(p値)		p<0	0.05			p<(0.05	

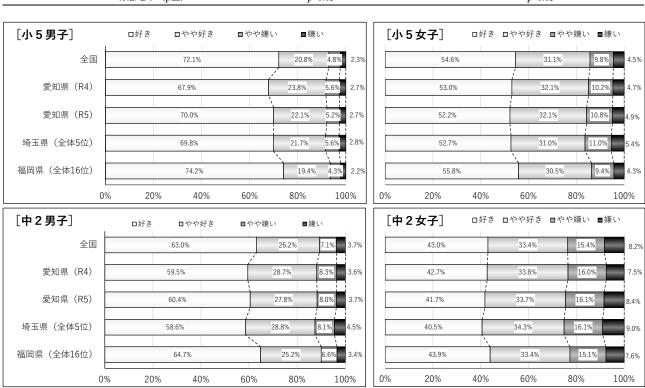


図 2-4-1-1. 「運動やスポーツが好き」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

表 2-4-1-2. 「運動やスポーツが好き」の県内地区別比較

					小	5			
測定項目	地区	-	男	子			女	子	
別足項目	IUC	17 t	やや	やや	嫌い		やや	やや	嫌い
		好き	好き	嫌い	殊し、	好き	好き	嫌い	郷し、
	中島・丹葉	70.5%	21.5%	5.5%	2.5%	52.1%	31.8%	10.9%	5.2%
	愛日	70.4%	22.5%	4.6%	2.5%	52.6%	32.5%	10.1%	4.7%
	海部	68.9%	23.7%	4.6%	2.8%	52.8%	31.7%	9.5%	6.1%
	知多	66.3%	24.3%	6.1%	3.3%	51.0%	33.3%	11.6%	4.2%
	西三河	70.0%	22.0%	5.1%	2.9%	52.3%	32.5%	10.6%	4.6%
	東三河	70.1%	22.1%	5.4%	2.4%	51.2%	32.3%	11.2%	5.3%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p=0	.212	
					中	1 2			
運動やスポーツをする	116.57	-	男	子			女	子	
ことが好きですか。	地区	47 ±	やや	やや	嫌い		やや	やや	#i.\
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	中島・丹葉	57.5%	30.4%	8.5%	3.6%	41.3%	35.8%	16.1%	6.7%
	愛日	61.1%	28.0%	7.2%	3.6%	41.2%	33.5%	16.3%	9.0%
	海部	64.1%	26.5%	6.4%	3.0%	40.2%	35.1%	15.4%	9.3%
	知多	58.6%	28.3%	8.7%	4.4%	40.0%	36.1%	15.4%	8.5%
	西三河	62.0%	27.0%	7.6%	3.4%	43.7%	32.9%	15.4%	8.0%
	東三河	61.7%	26.5%	8.1%	3.8%	38.6%	33.5%	18.0%	10.0%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<().05	

表 2-4-1-3. 「運動やスポーツが好き」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					/J·	5			
測定項目	上位/中位/下位		男	子			女	子	
別足項目	工111/14/11/11/11/11	47 +:	やや	やや	₩	47 ±	やや	やや	₩.
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	下位13市町村	69.8%	22.4%	5.0%	2.7%	51.4%	32.6%	10.7%	5.2%
	中位27市町村	69.6%	22.6%	5.2%	2.7%	52.8%	32.4%	10.4%	4.4%
	上位13市町村	69.4%	21.8%	5.7%	3.0%	51.2%	32.3%	11.3%	5.3%
	有意確率(p値)		p=0.	.659			p<(0.05	
					中	2			
運動やスポーツをする	上位/中位/下位		男	子			女	子	
ことが好きですか。	工加/中加/下加	17.4	やや	やや	44.	17.2	やや	やや	194.
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	下位13市町村	60.6%	26.9%	8.6%	3.9%	39.6%	34.8%	16.0%	9.6%
	中位27市町村	60.5%	28.2%	7.7%	3.6%	41.4%	34.2%	16.1%	8.3%
	上位13市町村	62.4%	27.0%	7.3%	3.4%	44.6%	31.9%	15.5%	8.0%
	有意確率(p値)		p=0.	.153			p<(0.05	

「考察]

- ・R4 年度および他県との比較では、特に<u>男子において運動やスポーツが好きと回答する児童生徒が増加傾向を示しており、良い傾向</u>であると思われる。また、その数値も体力・運動能力が上位の埼玉県を上回っており、今後、この傾向が続いていけば、近い将来、体力・運動能力の数値として現れることが期待される。しかしながら、全国平均とは、まだ差があるのが現状である。
- ・一方で<u>女子では数値が低下</u>してしまっており、女子での運動やスポーツが好きの気持ちを育むことを 強化する必要がある。
- ・地区別では、<u>特に男子で愛日、海部、知多地区が低い傾向</u>にある。一方、女子では東三河地区の中2 が低い。
- ・市町村別では、小5では明確な差は読み取れないが、<u>中2では明らかに上位群の方が好きの割合が高く、下位群で嫌いの割合が高い。</u>

2-4-2 「運動は大切」「今後の運動実施」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

表 2-4-2-1. 「運動は大切」「今後の運動実施」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

					小	5			
测点语口	如关方le 小	-	男	子			女	:子	
測定項目	都道府県 他	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	全国	71.2%	22.6%	4.9%	1.3%	59.3%	31.1%	8.0%	1.6%
	愛知県(R5)	68.1%	24.5%	5.9%	1.6%	54.8%	34.1%	9.2%	1.9%
	愛知県(R4)	65.5%	26.9%	6.1%	1.5%	55.0%	34.2%	9.0%	1.8%
	埼玉県(全体5位)	70.0%	23.2%	5.3%	1.4%	58.7%	31.5%	8.2%	1.6%
	福岡県(全体16位)	71.0%	22.4%	5.3%	1.3%	56.8%	32.7%	8.8%	1.7%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<	0.05	
あなたにとって運動(体					中	2			
を動かす遊びをふくむ)	如关方目 小		男.	子			女	:子	
やスポーツは大切なもの ですか。	都道府県 他	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	全国	66.0%	25.7%	6.4%	1.9%	48.7%	36.1%	12.2%	3.0%
	─── 愛知県(R5)	61.8%	28.5%	7.6%	2.0%	44.7%	37.8%	14.3%	3.1%
	愛知県(R4)	60.7%	29.4%	7.9%	1.9%	46.4%	37.9%	12.9%	2.8%
	埼玉県(全体5位)	63.1%	27.9%	6.8%	2.2%	47.5%	37.1%	12.2%	3.1%
	福岡県(全体16位)	67.6%	24.8%	6.0%	1.6%	48.7%	36.6%	12.0%	2.7%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<	0.05	
			里	 }子	小	5		 :子	
測定項目	都道府県 他	-	<i>y</i> .	あまり				あまり	
		思う	やや思う	思わない	思わない	思う	やや思う	思わない	思わない
	全国	66.0%	22.7%	8.6%	2.6%	54.1%	29.5%	13.1%	3.4%
児童:	愛知県(R5)	63.6%	24.3%	9.1%	3.0%	50.8%	31.1%	14.3%	3.9%
中学校に進んだら、授業	愛知県(R4)	61.2%	26.2%	9.6%	3.0%	51.4%	31.8%	13.1%	3.7%
以外でも自主的に運動	埼玉県(全体5位)	64.3%	24.0%	9.0%	2.7%	51.4%	31.4%	13.6%	3.5%
(体を動かす遊びをふく	福岡県(全体16位)	67.0%	21.6%	8.7%	2.7%	53.3%	29.2%	13.8%	3.7%
む)やスポーツをする時	有意確率(p値)		p<	0.05			p<	0.05	
間を持ちたいと思います					中	2			
か。	都道府県 他		男	子			女	:子	
生徒:	机危心法 吃	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
中学校を卒業した後運動	全国	59.4%	26.7%	10.6%	3.3%	41.9%	34.5%	18.0%	5.6%
(体を動かす遊びをふく	愛知県(R5)	56.8%	28.2%	11.4%	3.5%	40.1%	35.2%	19.1%	5.6%
む)やスポーツをする時		52.7%	31.4%	12.2%	3.7%	39.8%	37.2%	17.7%	5.3%
間を持ちたいと思います	埼玉県(全体5位)	57.2%	28.3%	10.9%	3.6%	41.4%	34.7%	17.7%	6.2%
か。	福岡県(全体16位)	59.8%	26.5%	10.8%	2.9%	40.9%	34.9%	18.7%	5.4%
	有意確率 (p値)		n<	0.05			n<	0.05	

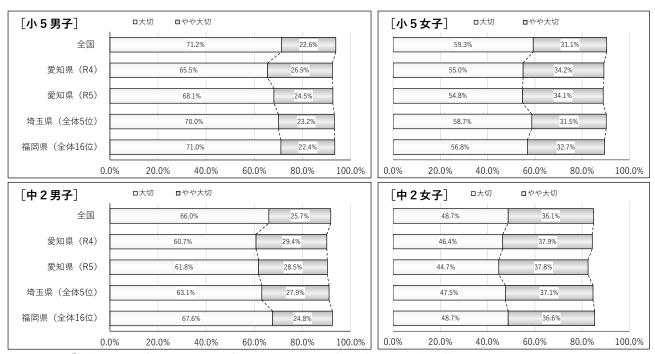


図 2-4-2-1. 「運動は大切(大切、やや大切)」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

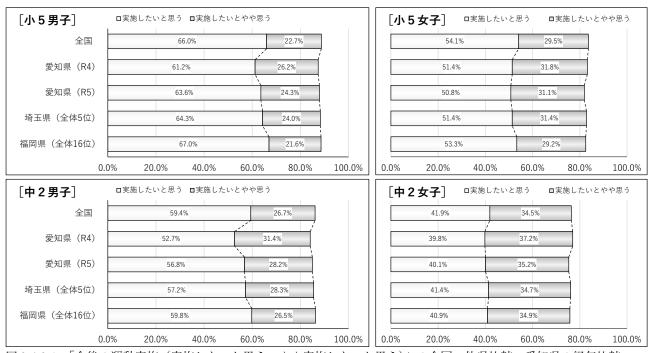


図 2-4-2-1. 「今後の運動実施(実施したいと思う、やや実施したいと思う)」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

表 2-4-2-2. 「運動は大切」「今後の運動実施」の県内地区別比較

					小	5			
測定項目	地区		男	子			女	子	
州足织口	·면 <u>스</u>	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	中島・丹葉	66.9%	24.9%	6.4%	1.9%	52.8%	34.5%	10.2%	2.4%
	愛日	68.7%	24.5%	5.2%	1.6%	54.6%	34.9%	8.6%	1.9%
	海部	67.0%	25.5%	5.6%	2.0%	55.1%	33.9%	8.7%	2.2%
	知多	66.1%	25.7%	6.6%	1.6%	54.2%	35.2%	8.9%	1.7%
	西三河	68.3%	24.5%	5.8%	1.4%	55.9%	33.6%	8.7%	1.8%
	東三河	67.9%	25.0%	5.9%	1.1%	55.5%	33.9%	8.8%	1.8%
	有意確率(p値)		p=0	.138			p=0).141	
あなたにとって運動(体					中	2			
を動かす遊びをふくむ)	N E		男	子	· ·			子	
やスポーツは大切なもの ですか。	地区	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	中島・丹葉	58.4%	30.9%	8.9%	1.8%	41.8%	40.5%	14.7%	3.0%
	愛日	63.4%	27.4%	7.3%	1.8%	44.9%	36.9%	14.7%	3.5%
	海部	64.4%	26.9%	6.7%	2.0%	43.2%	38.6%	15.3%	3.0%
	知多	60.8%	29.4%	7.5%	2.3%	44.5%	38.8%	13.5%	3.3%
	西三河	62.3%	28.8%	6.8%	2.1%	47.4%	35.7%	13.8%	3.0%
	東三河	62.5%	28.2%	7.5%	1.8%	41.1%	40.1%	15.4%	3.4%
	有意確率(p値)	02.070		0.05	11070	111170		0.05	3
	<u> </u>						1		
					小	5			
測定項目	地区		男	子			女	子	
州足 視日	*EC	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
	中島・丹葉	62.9%	24.6%	9.4%	3.1%	50.7%	30.7%	14.5%	4.1%
	愛日	64.0%	24.2%	9.0%	2.8%	50.5%	31.2%	15.0%	3.3%
児童 :	海部	61.2%	25.7%	9.3%	3.8%	49.2%	32.6%	13.7%	4.5%
マー 中学校に進んだら、授業	知多	60.2%	26.9%	9.8%	3.1%	49.9%	32.9%	14.1%	3.0%
以外でも自主的に運動	西三河	63.6%	24.3%	9.1%	2.9%	50.6%	31.8%	13.9%	3.8%
(体を動かす遊びをふく	東三河	61.8%	26.0%	9.4%	2.7%	51.8%	30.5%	13.7%	4.0%
む)やスポーツをする時			p=0	.111			p=0	0.157	
間を持ちたいと思います					中	2			
か。	W. ==		男	子	<u> </u>			子	
生徒:	地区	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
中学校を卒業した後運動		54.0%	29.8%	13.0%	3.2%	39.5%	37.1%	18.3%	5.0%
(体を動かす遊びをふく		57.7%	27.8%	10.8%	3.7%	38.8%	34.9%	19.9%	6.4%
む)やスポーツをする時	海部	60.0%	26.1%	10.6%	3.2%	38.8%	35.7%	18.9%	6.7%
間を持ちたいと思います	知多	56.3%	28.0%	11.7%	3.9%	39.3%	36.1%	18.8%	5.9%
か。	西三河	57.7%	28.8%	10.2%	3.3%	42.3%	34.8%	17.3%	5.6%
	東三河	57.8%	28.4%	10.5%	3.3%	36.7%	36.0%	21.5%	5.8%
	有意確率(p値)			0.05				0.05	

表 2-4-2-3. 「運動は大切」「今後の運動実施」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					小	5			
測定項目	上位/中位/下位 ·		男	子			女	:子	
測 足垻日	上111/中112/下112	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	下位13市町村	67.8%	24.8%	5.7%	1.7%	53.7%	34.8%	9.4%	2.2%
	中位27市町村	67.8%	24.7%	6.0%	1.5%	55.4%	34.1%	8.6%	1.8%
	上位13市町村	67.4%	25.4%	5.6%	1.6%	55.1%	34.1%	9.0%	1.7%
	有意確率(p値)		p=0	.875			p=0	.183	
あなたにとって運動(体					中	2			
を動かす遊びをふくむ)	上位/中位/下位 -		男	子			女	:子	
やスポーツは大切なもの ですか。	工/// 井//// 上///	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	下位13市町村	62.1%	28.6%	7.2%	2.2%	44.6%	37.6%	14.3%	3.4%
	中位27市町村	62.0%	28.7%	7.4%	2.0%	44.0%	38.2%	14.6%	3.2%
	上位13市町村	61.9%	28.7%	7.7%	1.8%	48.2%	35.7%	13.0%	3.1%
	有意確率(p値)		p=0	.899			p<().05	
					/]\	5			
测点语口			男	子			女	:子	
測定項目	上位/中位/下位	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
児童:中学校に進んだ	下位13市町村	62.7%	24.8%	9.3%	3.1%	49.9%	31.5%	14.8%	3.8%
ら、授業以外でも自主的	中位27市町村	62.8%	25.1%	9.3%	2.8%	51.2%	31.6%	13.8%	3.4%
に運動(体を動かす遊び	: 上位13市町村	63.0%	25.0%	8.8%	3.1%	50.2%	31.3%	14.3%	4.1%
をふくむ) やスポーツを	有意確率(p値)		p=0	.875			p=0	.107	
する時間を持ちたいと思					中	2			
いますか。	上位/中位/下位		男	子			女	:子	
生徒:中学校を卒業した		思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
後運動(体を動かす遊び		57.1%	27.7%	11.6%	3.6%	38.3%	36.2%	19.1%	6.5%
をふくむ) やスポーツを		56.9%	28.6%	11.1%	3.4%	39.6%	35.6%	19.1%	5.7%
する時間を持ちたいと思	上位13市町村	58.1%	28.3%	10.1%	3.5%	43.1%	34.3%	17.0%	5.6%
いますか。	有意確率(p値)		n=0	.434			n<	0.05	

- ・R4 年度との比較では、特に<u>男子において、「運動が大切」「今後の運動実施」いずれも大きな改善が</u>見られている。一方で女子では悪化しているものも多く、取組の強化が必要である。
- ・全国値および他県との比較では、いずれも劣っており、今回掲載した2県や全国平均に近い水準まで 高めることを目指していきたい。
- ・地区別では、「運動が好き」と同様に、中2女子の東三河地区で目立って値が低いのが気になる。
- ・市町村別では、男子では目立った差は見られないが、<u>女子では上位群で「運動が大切」や「今後の運動実施」における良好な回答比率が高い傾向が</u>見られる。

2-4-3 「一週間の総運動時間」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

表 2-4-3-1. 「一週間の総運動時間」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

					小!	5			
測定項目	都道府県 他		男	子			女	:子	
M.C.X.I	H-2/13/10	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	全国	4.5%	4.4%	41.0%	50.0%	6.9%	9.3%	56.5%	27.3%
	愛知県(R5)	5.4%	4.6%	43.3%	46.7%	7.9%	9.8%	58.9%	23.4%
	愛知県(R4)	4.7%	4.7%	41.7%	48.9%	6.5%	9.4%	55.6%	27.5%
	埼玉県(全体5位)	4.6%	5.0%	42.8%	47.6%	6.9%	10.2%	59.3%	23.6%
	福岡県(全体16位)	4.6%	4.0%	39.6%	51.8%	7.0%	10.1%	54.9%	28.0%
	有意確率(p値)		p<().05			p<().05	
					中:	2			
1週間の総運動時間	都道府県 他		男	子			女	:子	
	BEACH AND TO	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	全国	9.7%	1.6%	12.4%	76.2%	21.0%	4.1%	19.0%	55.9%
	愛知県(R5)	9.2%	1.4%	18.8%	70.6%	20.7%	3.5%	25.2%	50.6%
	愛知県(R4)	6.2%	2.4%	17.5%	73.9%	12.3%	5.7%	27.9%	54.1%
	埼玉県(全体5位)	9.0%	1.4%	7.2%	82.4%	21.6%	3.6%	12.2%	62.6%
	福岡県(全体16位)	10.4%	1.5%	10.9%	77.1%	23.6%	4.3%	19.3%	52.9%
	有意確率(p値)		p<().05			p<().05	

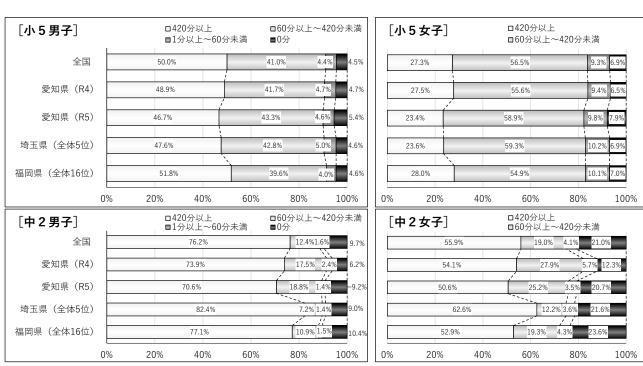


図 2-4-3-1. 「一週間の総運動時間」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

表 2-4-3-2. 「一週間の総運動時間」の県内地区別比較

					小!	5			
測定項目	地区		男	子			女	子	
MAC-R I	70 E	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	中島・丹葉	5.6%	5.5%	43.1%	45.9%	8.3%	11.6%	58.6%	21.6%
	愛日	5.1%	4.6%	41.3%	49.0%	7.8%	9.9%	57.2%	25.1%
	海部	6.1%	5.3%	45.0%	43.7%	7.6%	10.3%	59.7%	22.3%
	知多	5.9%	4.6%	44.5%	45.0%	9.0%	9.8%	57.8%	23.3%
	西三河	5.5%	4.3%	43.0%	47.1%	8.1%	10.3%	59.0%	22.5%
	東三河	5.9%	5.0%	43.1%	46.1%	7.8%	9.9%	57.6%	24.8%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<().05	
					中2	2			
1週間の総運動時間	地区		男	子			女	子	
	- 0	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	中島・丹葉	7.9%	1.5%	21.1%	69.5%	19.3%	3.2%	28.3%	49.2%
	愛日	10.9%	1.6%	11.6%	75.9%	22.5%	3.5%	18.7%	55.3%
	海部	9.1%	1.5%	21.1%	68.3%	21.0%	3.2%	27.1%	48.7%
	知多	8.6%	1.3%	22.1%	68.0%	19.2%	3.2%	29.6%	47.9%
	西三河	9.7%	1.3%	21.4%	67.6%	20.6%	3.7%	28.3%	47.4%
	東三河	7.4%	1.0%	17.0%	74.5%	20.8%	3.4%	20.1%	55.6%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<().05	

表 2-4-3-3. 「一週間の総運動時間」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					小!	5			
測定項目	上位/中位/下位		男	子			女	子	
州足块口	工四八十四八十四	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	下位13市町村	6.0%	5.2%	43.2%	45.6%	8.6%	11.3%	57.4%	22.7%
	中位27市町村	5.3%	4.5%	42.7%	47.5%	8.3%	10.3%	58.8%	22.6%
	上位13市町村	5.8%	4.9%	43.5%	45.8%	7.1%	9.0%	58.2%	25.7%
	有意確率 (p値)		p<(0.05			p<().05	
					中:	2			
1週間の総運動時間	上位/中位/下位		男	子			女	子	
- ,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	工 四/ 中 四/ 1. 四	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	下位13市町村	11.1%	1.5%	16.9%	70.5%	21.5%	3.9%	25.8%	48.7%
	中位27市町村	8.7%	1.4%	18.4%	71.4%	21.2%	3.5%	24.3%	51.1%
	上位13市町村	9.8%	1.1%	21.4%	67.8%	16.1%	2.8%	30.6%	50.5%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<(0.05	

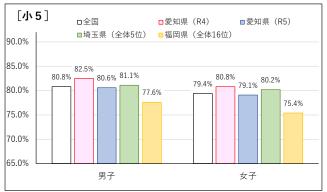
「考察」

- ・R4 年度との比較では、小5、中2の男女いずれにおいても「一週間の総運動時間」が 0 分の児童生 徒が目立って増加している。また、小5では 60 分以上 420 分未満で割合の増加が見られるが、中2 では 0 分を除くほぼすべてで割合が減少しており、まったく運動しない生徒が益々増加していること が確認される。
- ・全国地や他県との比較でも、やはり愛知県は0分の児童生徒が多いことが確認される。
- ・地区別では、小5では体力・運動能力が低い地区では0分の児童が多いように見える。また、+2では愛日地区で0分の生徒が少し目立っている。
- ・市町村別では、明らかに上位市町村の方が0分の児童生徒が少なく、下位の市町村で0分の児童生徒が多くなっている。やはり、少しでも運動をする、少しでも体を動かすといったところから始める必要がある。

2-4-4 「朝食摂取」「スクリーンタイム」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

表 2-4-4-1. 「朝食摂取」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

					/]	小5				
测点符号	加关应用 化		男	子			女	子		
測定項目	都道府県 他	毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない	毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない	
	全国	80.8%	15.1%	3.0%	1.1%	79.4%	16.9%	2.9%	0.8%	
	愛知県(R5)	80.6%	15.4%	3.1%	0.9%	79.1%	17.2%	2.9%	0.8%	
	愛知県(R4)	82.5%	14.0%	2.6%	1.0%	80.8%	15.9%	2.6%	0.7%	
	埼玉県(全体5位)	81.1%	15.3%	2.6%	1.0%	80.2%	16.5%	2.6%	0.6%	
	福岡県(全体16位)	77.6%	17.0%	3.8%	1.6%	75.4%	19.2%	4.2%	1.3%	
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<(0.05		
朝食は毎日食べますか。					4	² 2				
(学校が休みの日もふく	初 送应用 (4)		男.	子			女	:子		
めます)	邻坦府宗 他	毎日会 が 7	食べない	食べない	A ** +>1 .	- 一 一	食べない	食べない	A ** +>1 >	
->0. //		毎日食べる	日もある	日が多い	食べない	毎日食べる	日もある	日が多い	食べない	
	全国	80.0%	13.6%	4.0%	2.4%	73.0%	20.2%	4.7%	2.1%	
	愛知県(R5)	78.1%	15.1%	4.4%	2.5%	70.2%	22.5%	5.0%	2.2%	
	愛知県(R4)	78.1%	15.5%	4.2%	2.2%	70.7%	22.9%	4.5%	1.9%	
	埼玉県(全体5位)	81.4%	13.0%	3.4%	2.2%	74.3%	19.7%	4.1%	1.9%	
	福岡県(全体16位)	78.4%	14.2%	4.5%	2.9%	71.9%	20.5%	5.1%	2.5%	
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<(0.05		



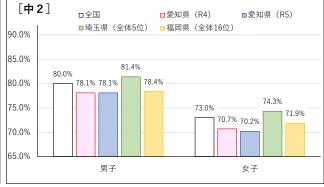
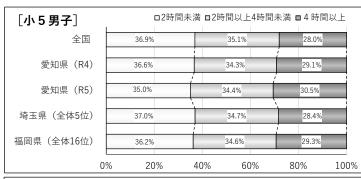
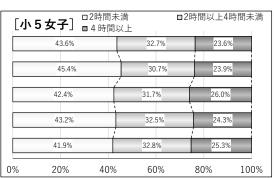


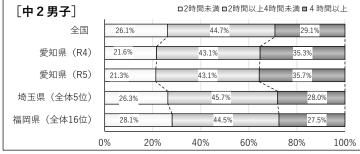
図 2-4-4-1. 「朝食摂取 (毎日食べる)」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

表 2-4-4-2. 「スクリーンタイム」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

					小5			
測定項目	都道府県 他				男子			
/// ALA	即是仍然他	5時間以上	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	1時間未満	全く
		3时间以工	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1时间不测	見ない
	全国	17.5%	10.5%	14.0%	21.1%	23.0%	12.0%	1.9%
	愛知県(R5)	19.6%	10.9%	14.4%	20.0%	21.7%	11.5%	1.8%
	愛知県(R4)	18.8%	10.3%	14.0%	20.3%	22.1%	12.4%	2.1%
	埼玉県(全体5位)	17.6%	10.8%	14.0%	20.7%	22.8%	12.1%	2.1%
平日(月~金曜日)につ	福岡県(全体16位)	19.1%	10.2%	13.9%	20.7%	22.7%	11.5%	2.0%
いて聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p<0.05			
で、1日にどのくらいの					女子			
時間、テレビやDVD、			4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く
ゲーム機、スマートフォ		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない
ン、パソコンなどの画面	全国	13.7%	9.9%	13.1%	19.6%	24.3%	16.9%	2.4%
を見ていますか。	一一 愛知県 (R5)	15.6%	10.4%	13.1%	18.6%	22.9%	17.0%	2.5%
	愛知県(R4)	14.2%	9.7%	12.1%	18.6%	23.8%	18.6%	3.0%
	埼玉県(全体5位)	13.8%	10.5%	13.5%	19.0%	23.3%	17.1%	2.8%
	福岡県(全体16位)	15.6%	9.7%	13.4%	19.4%	23.7%	15.8%	2.4%
	有意確率 (p値)				p<0.05			
	-							
					中 2			
	松子应用 (4)				男子			
測定項目	都道府県 他	-04-00	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	. 04-00-4-14	全く
		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない
	全国	17.4%	11.7%	18.2%	26.5%	20.1%	5.2%	0.8%
	愛知県(R5)	22.1%	13.6%	19.4%	23.7%	16.6%	4.2%	0.5%
	愛知県(R4)	21.7%	13.6%	19.5%	23.6%	16.6%	4.5%	0.5%
	埼玉県(全体5位)	16.6%	11.4%	18.6%	27.1%	20.5%	4.9%	0.9%
平日(月~金曜日)につ	福岡県(全体16位)	16.2%	11.3%	17.5%	27.0%	21.5%	5.7%	0.9%
いて聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p<0.05			
で、1日にどのくらいの					女子			
時間、テレビやDVD、			4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く
ゲーム機、スマートフォ		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない
t. I'a = T		16.00/	11.7%	18.3%	25.9%	20.8%	6.7%	0.6%
ン、バソコンなとの画面	全国				43.770	20.070	0.770	0.070
	全国 愛知県 (R5)	16.0% 20.2%			23.2%	17.1%	5.6%	0.4%
	愛知県(R5)	20.2%	13.8%	19.6%	23.2%	17.1% 17.7%	5.6%	0.4%
	愛知県(R5) 愛知県(R4)	20.2% 19.1%	13.8% 13.6%	19.6% 19.8%	23.3%	17.7%	6.0%	0.5%
ン、パソコンなどの画面 を見ていますか。	愛知県(R5)	20.2%	13.8%	19.6%				







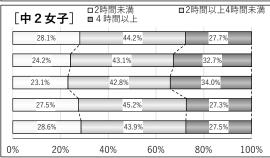


図 2-4-4-2. 「スクリーンタイム」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

表 2-4-4-3. 「朝食摂取」「スクリーンタイム」の県内地区別比較

			-	17		小 5			
測定項目	地区			子				女子	
		毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない	毎日食^	食べない る 日もある		食べる
	中島・丹葉	81.9%	14.2%	3.1%	0.8%	81.1%		2.2%	0.7
	愛日	82.0%	14.8%	2.4%	0.8%	80.4%		2.5%	0.6
	海部	81.1%	14.9%	2.5%	1.5%	75.8%		3.5%	1.4
	知多	81.1%	15.1%	2.9%	0.9%	80.0%		2.7%	0.6
	西三河	81.4%	14.8%	2.9%	0.9%	80.9%		2.8%	0.6
	東三河	80.6%	15.9%	2.6%	0.9%	79.0%		2.6%	0.8
	有意確率(p値)		p=().360			I	><0.05	
明食は毎日食べますか。						中2			
(学校が休みの日もふく	- 地区		男	子		_		女子	
うます)	-0=	毎日食べる	食べない	食べない	食べない	毎日食へ	まる 食べなし	文 食べない	食べ
		.,,,,,,,	日もある	日が多い		.,,,,,	日もある	日が多い	
	中島・丹葉	79.5%	14.4%	3.9%	2.2%	71.8%	21.4%	4.7%	2.0
	愛日	81.1%	13.4%	3.7%	1.9%	72.3%	21.6%	4.3%	1.8
	海部	78.5%	15.4%	3.2%	2.9%	65.6%		5.3%	2.2
	知多	79.8%	14.0%	4.4%	1.8%	72.9%		4.7%	1.9
	西三河	77.3%	15.9%	4.5%	2.4%	71.4%		4.5%	2.0
	東三河	76.2%	16.6%	4.3%	2.9%	66.7%		6.0%	2.4
	有意確率(p値)		p<	0.05			I	><0.05	
					d. F				
					小 5 男子				
川定項目	地区		4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く	
		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない	
	中島・丹葉	20.4%	10.8%	13.9%	19.9%	21.6%	11.5%	1.9%	
	愛日	19.4%	10.5%	14.8%	19.9%	22.6%	11.3%	1.5%	
	海部	21.1%	11.3%	15.2%	21.3%	19.7%	9.5%	1.7%	
	知多	20.9%	9.9%	14.8%	20.3%	22.3%	10.4%	1.4%	
	西三河	18.1%	11.7%	14.9%	21.0%	22.1%	10.5%	1.7%	
² 日(月~金曜日)につ	東三河	19.6%	11.3%	15.1%	20.7%	21.0%	10.6%	1.7%	
へて聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p=0.086				
で、1日にどのくらいの					女子				
特間、テレビやDVD、		-	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く	
ニーム機、スマートフォ		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない	
v、パソコンなどの画面	中島・丹葉	15.3%	11.1%	12.1%	19.0%	22.1%	17.8%	2.5%	
足見ていますか。	愛日	15.2%	10.5%	12.5%	18.6%	24.2%	16.6%	2.3%	
	海部	17.4%	10.8%	13.6%	19.4%	22.2%	15.3%	1.3%	
	知多	16.4%	9.8%	14.1%	18.6%	23.4%	15.1%	2.7%	
	西三河	14.6%	9.8%	13.7%	19.9%	22.3%	17.5%	2.3%	
	東三河	14.1%	11.0%	13.4%	19.4%	23.0%	16.5%	2.6%	
	有意確率(p値)				p<0.05				
	-				-				
		-			中 2 男子				
則定項目	地区	-	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く	
		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない	
	中島・丹葉	22.2%	13.8%	19.2%	23.8%	16.9%	3.9%	0.3%	
	愛日	21.9%	12.6%	19.5%	24.0%	17.6%	4.0%	0.4%	
	海部	24.8%	15.5%	19.0%	23.2%	13.6%	3.4%	0.5%	
	知多	23.8%	12.1%	17.9%	24.0%	17.1%	4.6%	0.6%	
	西三河	21.5%	14.3%	19.8%	23.5%	16.6%	3.8%	0.5%	
五日(月~金曜日)につ	東三河	21.1%	14.7%	22.0%	23.9%	14.5%	3.3%	0.5%	
て聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p<0.05				
、1日にどのくらいの					女子				
間、テレビやDVD、		-	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く	
ーム機、スマートフォ		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない	
v、パソコンなどの画面	中島・丹葉	19.6%	13.9%	19.1%	23.8%	18.0%	5.2%	0.3%	
見ていますか。	愛日	21.0%	13.1%	18.0%	23.9%	17.8%	5.7%	0.5%	
	海部	24.5%	14.8%	19.8%	21.9%	13.9%	4.5%	0.6%	
	知多	20.7%	13.8%	20.1%	23.8%	16.3%	4.6%	0.6%	
	西三河	19.1%	13.6%	20.5%	23.9%	16.9%	5.4%	0.6%	
	東三河	20.4%	14.7%	21.8%	22.9%	15.0%	4.9%	0.4%	

表 2-4-4-4. 「朝食摂取」「スクリーンタイム」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

						小 5					
測定項目	上位/中位/下位			号子			女子				
MAC XII		毎日食べる	食べない	食べない	食べない	毎日食べ	食べなし		食べ		
		772	日もある	日が多い	Д 0.1	7.7	日もある	る 日が多い			
	下位13市町村	80.9%	15.4%	2.8%	0.9%	79.5%	17.4%	2.4%	0.7		
	中位27市町村	81.5%	14.9%	2.7%	0.9%	80.6%	16.0%	2.7%	0.6		
	上位13市町村	82.4%	13.6%	3.1%	0.9%	80.0%	16.6%	2.8%	0.7		
	有意確率 (p値)		p=(0.327			ŗ	=0.289			
#A450A ** + + 4						中 2					
朝食は毎日食べますか。		-		 見子				女子			
(学校が休みの日もふく	上位/中位/下位	-	食べない	食べない			食べなし				
めます)		毎日食べる	日もある	日が多い	食べない	毎日食べ	る 日もある		食べ		
	下位13市町村	78.8%	14.5%	4.1%	2.6%	69.7%			1.9		
	中位27市町村	78.7%	14.9%	4.2%	2.2%	70.7%			2.1		
	上位13市町村		15.4%	3.9%		73.7%					
	有意確率(p値)	78.6%		0.668	2.1%	73.770		p<0.05	1.7		
	·日容唯平 (bin)		p	5.008				p<0.03			
					小 5						
		-			男子						
則定項目	上位/中位/下位		4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く			
		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない			
	下位13市町村	20.9%	11.3%	14.7%	20.3%	21.1%	10.0%	1.7%			
	中位27市町村	18.8%	10.9%	15.0%	20.7%	22.0%	10.9%	1.7%			
	1 /1 + 1 1	19.1%	10.6%	13.7%	20.0%	23.2%	11.8%	1.6%			
平日(月~金曜日)につ	有意確率(p値)	19.170	10.070	13.770	p<0.05	23.270	11.070	1.070			
いて聞きます。学習以外	HOWET (PIE)										
で、1日にどのくらいの					女子						
時間、テレビやDVD、		5時間以上	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	1時間未満	全く			
ゲーム機、スマートフォ		51-51-5-51	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	13 [#37] (7)[#3	見ない			
ン、パソコンなどの画面	下位13市町村	23.4%	12.9%	19.5%	24.3%	15.9%	3.5%	0.4%			
を見ていますか。	中位27市町村	22.3%	14.0%	19.9%	23.4%	16.1%	3.8%	0.4%			
	上位13市町村	20.5%	13.3%	18.7%	24.4%	18.2%	4.4%	0.5%			
	有意確率(p値)				p<0.05						
					中 2						
測定項目	上位/中位/下位				男子						
		5時間以上	4時間以上		2時間以上		1時間未満	全く			
			5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満		見ない			
	下位13市町村	16.4%	10.7%	12.6%	18.9%	22.8%	16.5%	2.1%			
	中位27市町村	15.2%	10.4%	13.4%	19.6%	22.7%	16.4%	2.3%			
平日(月~金曜日)につ	上位13市町村	13.7%	9.9%	13.3%	18.8%	23.6%	17.9%	2.8%			
いて聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p<0.05						
で、1日にどのくらいの					女子						
時間、テレビやDVD、			4時間以上	3時間以上		1時間以上		全く			
ゲーム機、スマートフォ		5時間以上	5時間未満				1時間未満	見ない			
ン、パソコンなどの画面	下位13市町村	23.1%		20.0%	22.7%	14.9%	4.3%	0.4%			
を見ていますか。			14.8%								
	中位27市町村	20.1%	13.8%	19.9%	23.6%	16.9%	5.2%	0.5%			
	上位13市町村	17.4%	12.4%	19.4%	25.1%	18.6%	6.4%	0.7%			
	有意確率(p値)				p<0.05						

- ・愛知県の児童生徒の朝食摂取率は小5では他県や全国と比べても悪くはないが、R4年度からR5年度 にかけて若干低下しているのは注意が必要である。
- ・スクリーンタイムに関しては、愛知県は長い層への分布が目立ち、経年変化でも増加している。
- ・地区別では、<u>朝食摂取率は海部地区が目立って低く、また、スクリーンタイムも長い。</u>また、<u>スクリーンタイムに関しては知多地区も長い傾向が観察される。</u>
- ・市町村別では、<u>朝食摂取率は特に小5で上位群の方が良好</u>である。また、<u>スクリーンタイムに関して</u> も明らかに下位群の方が長い傾向が確認される。

2-4-5 「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の全国・他県比較、 愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

表 2-4-5-1. 「体育 (保健体育) 授業は楽しい」「体育 (保健体育) 授業へ進んで学習」の全国・他県比較、愛知県の経年 比較

比較									
					小	5			
測定項目	都道府県 他		男	子			女	:子	
州 龙块日		楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
	全国	74.7%	19.9%	3.7%	1.6%	59.1%	30.8%	7.6%	2.5%
	愛知県(R5)	73.4%	21.0%	4.0%	1.7%	57.4%	31.9%	7.9%	2.7%
	愛知県(R4)	72.0%	21.5%	4.8%	1.7%	57.9%	30.8%	8.7%	2.5%
	埼玉県(全体5位)	74.0%	20.2%	4.1%	1.7%	59.3%	30.4%	7.8%	2.5%
	福岡県(全体16位)	75.4%	19.4%	3.5%	1.7%	59.3%	30.6%	7.4%	2.7%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<	0.05	
					中	2			
体育(保健体育)の授業	都道府県 他	-	男	子			女	:子	
は楽しいですか。		楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
	全国	53.2%	36.2%	7.7%	2.9%	38.5%	44.1%	13.4%	4.0%
	愛知県 (R5)	53.4%	36.6%	7.4%	2.6%	38.4%	44.2%	13.4%	3.9%
	愛知県(R4)	58.4%	33.2%	6.4%	2.0%	42.0%	41.9%	12.7%	3.4%
	埼玉県(全体5位)	47.1%	38.8%	10.2%	3.9%	34.6%	44.7%	15.5%	5.2%
	福岡県(全体16位)	56.8%	34.9%	6.2%	2.1%	42.6%	42.8%	11.2%	3.4%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<	0.05	
			_	_	小	5		_	
测点符号	物学应用 //		男	子				:子 	
測定項目	都道府県 他	いつも	だいたい	あまり	進んで	いつも	だいたい	あまり	進んで
		進んで学習	進んで学習	進んで	学習する ことはない	進んで学習	進んで学習	進んで	学習する ことはない
	全国	65.5%	28.4%	5.0%	1.2%	56.0%	35.7%	7.0%	1.3%
	一 愛知県 (R5)	61.8%	31.0%	5.8%	1.4%	53.0%	37.4%	8.1%	1.4%
	愛知県 (R4)	59.5%	32.5%	6.5%	1.5%	51.9%	37.9%	8.5%	1.7%
	埼玉県(全体5位)	67.8%	27.1%	4.1%	0.9%	59.4%	34.1%	5.5%	1.0%
	福岡県(全体16位)	67.9%	26.5%	4.7%	1.0%	58.0%	34.4%	6.4%	1.3%
	有意確率(p値)			0.05				0.05	
			_		-	2			
体育(保健体育)の授業				子			女	 :子	
では、進んで学習に参加	都道府県 他			あまり	<u></u> 進んで			あまり	進んで
していますか。		いつも	だいたい	進んで	学習する	いつも	だいたい	進んで	学習する
		進んで学習	進んで学習	学習しない	ことはない	進んで学習	進んで学習	学習しない	ことはない
	全国	46.3%	42.9%	8.8%	2.0%	38.0%	49.1%	10.9%	1.9%
	愛知県(R5)	41.1%	45.7%	11.0%	2.2%	33.3%	50.9%	13.7%	2.2%
	愛知県(R4)	41.8%	46.4%	10.1%	1.8%	33.1%	51.9%	13.1%	2.0%
	埼玉県(全体5位)	46.7%	43.3%	8.0%	2.0%	41.2%	48.0%	9.0%	1.8%
	福岡県(全体16位)	48.9%	41.3%	8.3%	1.6%	41.4%	47.2%	9.9%	1.5%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<1	0.05	

表 2-4-5-2. 「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の県内地区別比較

					/]\	5				
测点语目	바다		男	子		女子				
(水)	地区	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	
	中島・丹葉	73.5%	21.6%	3.6%	1.3%	50.6%	39.3%	7.8%	2.2%	
	愛日	74.9%	20.5%	3.2%	1.5%	53.6%	35.7%	7.9%	2.7%	
	海部	73.6%	20.3%	4.0%	2.1%	54.8%	35.6%	7.0%	2.6%	
	知多	69.2%	23.5%	4.9%	2.4%	48.6%	38.0%	9.4%	4.1%	
	西三河	74.8%	19.8%	3.9%	1.6%	53.6%	36.5%	7.4%	2.5%	
	東三河	74.4%	20.5%	4.0%	1.1%	50.8%	37.8%	8.5%	2.8%	
	有意確率(p値)		p<().05			p<(0.05		
休育 (保健休育) の授業				_	中	2				
	地区		男	子		-	女	:子		
14 C C 7 77 6		楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	
	中島・丹葉	55.6%	33.0%	8.6%	2.8%	38.4%	43.9%	13.8%	3.9%	
	愛日	58.6%	31.4%	7.3%	2.7%	36.5%	44.1%	15.0%	4.4%	
	海部	57.7%	31.0%	7.9%	3.3%	34.4%	46.7%	14.1%	4.9%	
	知多	54.0%	35.1%	7.9%	2.9%	36.0%	44.7%	14.2%	5.0%	
	西三河	59.0%	31.1%	7.4%	2.4%	39.7%	44.2%	12.8%	3.2%	
	東三河	59.2%	30.3%	7.9%	2.6%	33.0%	47.7%	15.0%	4.3%	
	有意確率(p値)		p<().05			p<(0.05		
					小	5		:子		
	Ul- Ex		男子							
測正垻日	地区	いつも	だいたい	あまり	進んで	いつも	だいたい	あまり	進んで	
		進んで学習	進んで学習	進んで 学習しない	学習する ことはない	進んで学習	進んで学習	進んで 学習しない	学習する ことはない	
	中島・丹葉	64.0%	29.4%	5.2%	1.3%	51.9%	38.6%	7.8%	1.6%	
	愛日	61.6%	31.5%	5.7%	1.2%	52.7%	37.5%	8.3%	1.4%	
	海部	61.5%	29.5%	7.6%	1.4%	52.3%	36.8%	9.0%	1.9%	
	知多	56.4%	34.7%	7.2%	1.7%	50.9%	38.9%	8.1%	2.1%	
	西三河	61.7%	31.4%	5.6%	1.3%	52.8%	38.3%	7.8%	1.2%	
	東三河	60.5%	32.8%	5.6%	1.1%	52.7%	38.2%	7.7%	1.4%	
	有意確率(p値)		p<().05			p=0	.212		
体育(保健体育)の授業					中	2				
では、進んで学習に参加			男	子			女	:子		
していますか。	地区	いつも	だいたい	あまり 進んで	進んで 学習する	いつも	だいたい	あまり 進んで	進んで 学習する	
		進んで学習	進んで学習	学習しない	ことはない	進んで学習	進んで学習	学習しない	ことはない	
	中島・丹葉	39.8%	46.9%	11.4%	2.0%	34.0%	50.4%	13.5%	2.2%	
	愛日	40.5%	46.1%	11.0%	2.4%	29.9%	52.6%	15.0%	2.4%	
	海部	43.1%	44.3%	10.6%	1.9%	32.2%	48.9%	16.1%	2.9%	
	知多	37.2%	46.8%	13.2%	2.9%	30.9%	53.2%	13.1%	2.8%	
	西三河	40.1%	46.5%	11.1%	2.2%	32.5%	51.0%	14.5%	2.0%	
	東三河	39.6%	45.8%	12.0%	2.6%	28.7%	52.8%	16.0%	2.6%	
	有意確率 (p値)		p<(p<0.05				

表 2-4-5-3. 「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の市町村別(上位・中位・下位群) 比較

					小	5			
測定項目	上位/中位/下位		男	子			女	:子	
州足势自	工四,七四,1四	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
	下位13市町村	74.4%	20.4%	3.5%	1.7%	57.5%	31.6%	8.2%	2.8%
	中位27市町村	73.8%	20.8%	3.9%	1.6%	57.5%	32.8%	7.2%	2.6%
	上位13市町村	72.4%	21.7%	4.4%	1.6%	58.7%	30.3%	8.4%	2.7%
	有意確率(p値)		p=0	.251			p<	0.05	
// 					中	2			
体育(保健体育)の授業	上位/中位/下位		男	子			女	:子	
は楽しいですか。		楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
	下位13市町村	53.8%	36.2%	7.2%	2.8%	35.2%	44.3%	15.5%	4.9%
	中位27市町村	52.2%	37.0%	8.1%	2.7%	37.4%	45.1%	13.6%	3.8%
	上位13市町村	51.3%	37.7%	8.0%	3.0%	37.9%	43.8%	14.0%	4.3%
	有意確率(p値)		p=0	.318			p<1	0.05	
					小	5			
			男	子			女	:子	
測定項目	上位/中位/下位	いつも 進んで学習	だいたい 進んで学習	あまり 進んで	進んで 学習する ことはない	いつも 進んで学習	だいたい 進んで学習	あまり 進んで 学習しない	進んで 学習する ことはない
	下位13市町村	62.2%	31.1%	5.4%	1.3%	52.2%	37.9%	8.2%	1.7%
	中位27市町村	61.0%	31.6%	6.0%	1.3%	52.0%	38.5%	8.0%	1.5%
	上位13市町村	59.5%	32.9%	6.3%	1.3%	53.2%	37.7%	7.7%	1.4%
	有意確率(p値)	39.370		.158	1.370	33.270		.626	1.4/0
	1370.12 (412)		F ·				r ·		
体育(保健体育)の授業				 子	中	2		 :子	
では、進んで学習に参加	上位/中位/下位		7.	あまり	 進んで			あまり	 進んで
していますか。	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	いつも	だいたい	進んで	学習する	いつも	だいたい	進んで	学習する
		進んで学習	進んで学習		ことはない	進んで学習	進んで学習	学習しない	
	下位13市町村	40.8%	45.0%	11.9%	2.4%	30.0%	51.7%	15.5%	2.7%
	中位27市町村	39.8%	46.4%	11.4%	2.4%	31.7%	51.6%	14.5%	2.3%
	上位13市町村	39.6%	46.7%	11.6%	2.2%	31.7%	52.2%	13.8%	2.2%
	有意確率(p値)		p=0	.819		p=0.213			

- ・「体育授業は楽しい」では、楽しいと回答する割合が他県や全国と比較すると男子では目立って低いということはないが、中2男子では経年変化での減少傾向が気になる。女子では低い傾向にあり、特に中2女子では経年変化での減少率が多くなっている。
- ・「体育授業へ進んで学習」では、<u>いつも進んで学習すると回答する割合が他県や全国に比べて低い</u>傾向にある。特に中2女子ではかなり低くなっており大きな課題と言える。
- ・地区別では、楽しい、いつも進んで学習、の割合が知多地区で明らかに低くなっている。
- ・市町村別では傾向が男女で逆転していたりする点もあり、明確な傾向は確認されなかった。

【2-5 学校における取組状況の検討】

本章では学校における取組状況に関する項目について、全国・他県比較、愛知県のR4年度とR5年度、 愛知県内の地区別、愛知県内の市町村別(上位・中位・下位群)の比較検討を行う。ここで、市町村別 の検討では、男女で各群に該当する市町村が異なるため、男女別の結果を示している。

2-5-1 「体力向上の目標策定」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

表 2-5-1-1. 「体力向上の目標策定」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

		/J	\ 5	中 2		
測定項目	都道府県 他	設定して	設定して	設定して	設定して	
		いた	いなかった	いた	いなかった	
令和4年度に、児童の体	全国	78.9%	21.1%	69.1%	30.9%	
力・運動能力の向上のた	愛知県(R5)	58.5%	41.5%	56.2%	43.8%	
めの学校全体の目標を設	愛知県(R4)	57.2%	42.8%	48.7%	51.3%	
定していましたか。	埼玉県(全体5位)	88.1%	11.9%	83.8%	16.2%	
止していましたが。	福岡県(全体16位)	90.5%	9.5%	88.0%	12.0%	

表 2-5-1-2. 「体力向上の目標策定」の県内地区別比較

		/]	<i>\</i> 5	#	⊒ 2
測定項目	地区	設定して	設定して	設定して	設定して
		いた	いなかった	いた	いなかった
	中島・丹葉	64.1%	35.9%	62.5%	37.5%
令和4年度に、児童の体	愛日	67.2%	32.8%	42.1%	57.9%
力・運動能力の向上のた	海部	51.1%	48.9%	63.2%	36.8%
めの学校全体の目標を設	知多	56.4%	43.6%	46.9%	53.1%
のの子校主体の目標を設 定していましたか。	西三河	51.2%	48.8%	62.3%	37.7%
足していましたか。	東三河	61.5%	38.5%	61.2%	38.8%
	有意確率(p値)	p<	0.05	p=().134

表 2-5-1-3. 「体力向上の目標策定」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

			小り	-)			
測定項目	上位/中位/下位		引子	\$	文子		
烈足久口	<u> </u>	設定して	設定して	設定して	設定して		
		いた	いなかった	いた	いなかった		
	下位13市町村	68.9%	31.1%	67.9%	32.1%		
	中位27市町村	55.0%	45.0%	52.9%	47.1%		
	上位13市町村	55.1% 44.9%		60.6%	39.4%		
	有意確率(p値)	p<	0.05	p<	0.05		
令和4年度に、児童の体							
		中 2					
力・運動能力の向上のた	都道府県 他	J. J.]子	\$	文子		
めの学校全体の目標を設		設定して	設定して	設定して	設定して		
定していましたか。		いた	いなかった	いた	いなかった		
	下位13市町村	45.5%	54.5%	55.0%	45.0%		
	中位27市町村	53.6%	46.4%	53.7%	46.3%		
	上位13市町村	73.5%	26.5%	72.7%	27.3%		
	有意確率(p値)	p<	0.05	p=0.124			

- ・愛知県の経年比較では、<u>小5、中2ともに若干ではあるが「体力向上の目標設定」をした学校が増えている。</u>しかしながら、全国値や他県に比べるとかなり少なく、全校に対して目標の策定を求めていくべきと思われる。
- ・前述の通り愛知県全体として目標策定の割合は低い。中でも小5の海部地区、知多地区、西三河地区、中2の愛日地区、知多地区で目標設定の割合が目立って低くなっている。
- ・市町村別では小5は下位群の方が目標設定をなされている割合が高く、これは課題意識の表れかもしれない。一方で、中2は上位群の方が明らかに体力向上の目標設定をされている割合が高くなっていた。

表 2-5-2-1. 「苦手な子供への取組」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

			小 5			中 2	
測定項目	都道府県 他	行って	行う予定	行って	行って	行う予定	行って
		いる	である	いない	いる	である	いない
運動やスポーツが苦手(嫌	全国	50.8%	29.0%	20.3%	66.2%	19.7%	14.1%
い)な傾向がある児童向けの	愛知県(R5)	44.7%	24.5%	30.8%	66.4%	15.3%	18.2%
取組、または技能の程度に応 じた取組を現在行っています	愛知県(R4)	46.6%	24.4%	29.0%	68.0%	14.2%	17.8%
か。	埼玉県(全体5位)	51.5%	33.3%	15.2%	68.6%	19.1%	12.4%
(行う予定はありますか)	福岡県(全体16位)	46.5%	35.1%	18.5%	64.8%	25.6%	9.6%

表 2-5-2-2. 「苦手な子供への取組」の県内地区別比較

			小 5			中 2	
測定項目	地区	行って	行う予定	行って	行って	行う予定	行って
		いる	である	いない	いる	である	いない
	中島・丹葉	47.8%	23.9%	28.3%	62.5%	17.5%	20.0%
運動やスポーツが苦手(嫌	愛日	48.8%	21.6%	29.6%	71.9%	8.8%	19.3%
い)な傾向がある児童向け	海部	46.7%	15.6%	37.8%	52.6%	10.5%	36.8%
の取組、または技能の程度に応じた取組を現在行って	知多	37.2%	25.6%	37.2%	84.4%		15.6%
いますか。	西三河	45.8%	24.6%	29.6%	58.4%	24.7%	16.9%
(行う予定はありますか)	東三河	40.2%	30.3%	29.5%	69.4%	18.4%	12.2%
	有意確率(p値)		p=0.617			p<0.05	

表 2-5-2-3. 「苦手な子供への取組」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

				小	. 5		
測定項目	上位/中位/下位		男子			女子	
がた名口	T M 1 M 1 M	行って	行う予定	行って	行って	行う予定	行って
		いる	である	いない	いる	である	いない
	下位13市町村	44.3%	23.4%	32.3%	45.9%	21.4%	32.7%
中位27市	中位27市町村	44.7%	24.7%	30.6%	45.0%	23.6%	31.4%
NEST 12 - 18 18#1	上位13市町村	44.9%	25.8%	29.2%	42.9%	29.1%	28.0%
運動やスポーツが苦手	有意確率(p値)		p=0.984			p=0.533	
(嫌い)な傾向がある児 童向けの取組、または技				中	2		
能の程度に応じた取組を			男子			女子	
現在行っていますか。		行って	行う予定	行って	行って	行う予定	行って
(行う予定はあります		いる	である	いない	いる	である	いない
か)	下位13市町村	66.7%	9.1%	24.2%	75.0%	10.0%	15.0%
75)	中位27市町村	65.6%	17.2%	17.2%	63.7%	16.9%	19.4%
	上位13市町村	69.4%	12.2%	18.4%	72.7%	12.1%	15.2%
	有意確率(p値)		p=0.658			p=0.607	

- ・愛知県の経年比較では、 $\underline{小5}$ では改善傾向、中 $\underline{2}$ では低下傾向である。全国値や他県との比較では特に $\underline{N5}$ において、まだまだ取組が少ない傾向にある。
- ・地区別ではかなり実施状況に差が見られる。<u>小5では知多地区で取組割合が低く、中2では海部地区</u> や西三河地区で低く、逆に知多地区では高くなっている。
- ・市町村別では明確な傾向は見られなかった。

2-5-3 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、 県内地区別、市町村別比較

表 2-5-3-1. 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

			小 5			中 2	
測定項目	都道府県 他	して	予定して	して	して	予定して	して
		いる	いる	いない	いる	いる	いない
	全国	55.3%	27.5%	17.2%	52.2%	27.8%	20.0%
運動能力、運動習慣等調	愛知県(R5)	37.7%	28.9%	33.4%	38.0%	32.8%	29.2%
産動能力、産動自債等調 査の結果を踏まえた取組	愛知県(R4)	45.8%	-	54.2%	51.6%	-	48.4%
重の和来を超よるに収組 をしていますか。	埼玉県(全体5位)	65.0%	26.6%	8.4%	58.8%	27.3%	13.9%
20(vayn;	福岡県(全体16位)	56.0%	31.6%	12.4%	58.0%	29.0%	13.0%

表 2-5-3-2. 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の県内地区別比較

			小 5			中 2	
測定項目	地区	して	予定して	して	して	予定して	して
		いる	いる	いない	いる	いる	いない
	中島・丹葉	47.8%	21.7%	30.4%	42.5%	40.0%	17.5%
令和4年度の全国体力・	愛日	33.6%	25.6%	40.8%	31.6%	21.1%	47.4%
運動能力、運動習慣等調	海部	42.2%	28.9%	28.9%	47.4%	26.3%	26.3%
産動能力、産動自債等調 査の結果を踏まえた取組	知多	32.1%	24.4%	43.6%	34.4%	31.3%	34.4%
重の和未を始まるた取組をしていますか。	西三河	41.9%	33.5%	24.6%	41.6%	39.0%	19.5%
& C C C C A 9 11 %	東三河	29.5%	32.8%	37.7%	34.7%	34.7%	30.6%
	有意確率(p値)		p<0.05			p=0.070	

表 2-5-3-3. 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

				小	5		
測定項目	上位/中位/下位		男子			女子	
//J/C-P/CI	<u> </u>	して	予定して	して	して	予定して	して
		いる	いる	いない	いる	いる	いない
	下位13市町村	38.9%	26.3%	34.7%	33.3%	28.3%	38.4%
	中位27市町村	37.2%	30.6%	32.3%	40.8%	26.3%	32.9%
	上位13市町村	38.2%	25.8%	36.0%	36.0%	34.3%	29.7%
	有意確率(p値)		p=0.813			p=0.182	
令和4年度の全国体力・				中	2		
運動能力、運動習慣等調	都道府県 他		男子			女子	
査の結果を踏まえた取組	部危刑未 16	して	予定して	して	して	予定して	して
をしていますか。		いる	いる	いない	いる	いる	いない
	下位13市町村	33.3%	30.3%	36.4%	42.5%	40.0%	17.5%
	中位27市町村	38.0%	31.3%	30.7%	33.8%	34.3%	31.8%
	上位13市町村	40.8%	40.8%	18.4%	57.6%	15.2%	27.3%
	有意確率(p値)		p=0.385			p<0.05	

- ・愛知県の経年比較では、選択肢が少し違うために単純比較はできないが、<u>明確に実施していると回答する割合は小5、中2いずれも低下傾向</u>である。<u>全国値や他県との比較では小5、中2いずれにおいて、値は極めて低く調査結果を活用した取組が不十分であると言える。</u>
- ・地区別では、愛日地区、知多地区、東三河地区で調査結果の利活用が進んでいないことが確認される。
- ・市町村別ではあまり明確な傾向は見られていないが、中2では上位群の方が利活用が進んでいるようである。
- ・この設問に関しては、愛知県では大きな課題を感じる。経験や自己判断によるものだけではなく、<u>調</u> 査結果などの客観的な結果を踏まえた取組により、さらに効率的かつ効果的な取組へと改善していく べきである。

2-5-4 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、 県内地区別、市町村別比較

表 2-5-4-1. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

			小	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	よく している	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	よく している	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	
教師は児童の体力向上や体育	全国	14.6%	60.0%	24.3%	1.0%	17.0%	60.5%	20.7%	1.8%	
の授業研究に関する校内外の	愛知県(R5)	10.7%	54.9%	32.6%	1.8%	16.8%	64.6%	16.8%	1.8%	
研修や研究会に参加し、自校	愛知県(R4)	7.8%	47.9%	40.8%	3.5%	11.6%	49.0%	32.6%	6.8%	
の体力・運動能力の向上に係	埼玉県(全体5位)	30.0%	55.9%	13.8%	0.3%	25.3%	63.9%	10.3%	0.5%	
る取組に反映していますか。	福岡県(全体16位)	12.0%	61.6%	24.7%	1.7%	17.0%	63.0%	19.4%	0.6%	

表 2-5-4-2. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の県内地区別比較

			小	5			#	1 2	
	地区	よく している	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	よく している	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない
教師は児童の体力向上や	中島・丹葉	15.2%	56.5%	27.2%	1.1%	27.5%	57.5%	12.5%	2.5%
体育の授業研究に関する	愛日 海部	11.2% 8.9%	56.0% 42.2%	30.4% 44.4%	2.4% 4.4%	15.8% 5.3%	66.7% 68.4%	17.5% 21.1%	5.3%
校内外の研修や研究会に 参加し、自校の体力・運	知多	6.4%	59.0%	32.1%	2.6%	3.1%	65.6%	31.3%	
動能力の向上に係る取組	内一:回	12.8%	52.2%	34.0%	1.0%	16.9%	66.2%	15.6%	1.3%
に反映していますか。	東三河	6.6%	59.0%	32.8%	1.6%	22.4%	63.3%	10.2%	4.1%
	有意確率(p値)		p=0	.474			p=0).187	

表 2-5-4-3. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					小	5				
			男	子			女	:子		
測定項目	上位/中位/下位	よくしている	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	よくしている	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	
	下位13市町村	10.2%	52.7%	36.5%	0.6%	8.8%	52.8%	37.1%	1.3%	
	中位27市町村	10.8%	57.0%	29.8%	2.4%	12.7%	54.4%	30.2%	2.7%	
	上位13市町村	11.2%	49.4%	38.2%	1.1%	8.6%	57.7%	33.1%	0.6%	
教師は児童の体力向上や	有意確率(p値)		p=0).409			p=0	.257		
体育の授業研究に関する					中	2				
校内外の研修や研究会に			男	子		女子				
参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る取組 に反映していますか。		よくしている	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	よくしている	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	
に反吹していますが。	下位13市町村	9.1%	66.7%	24.2%	0.0%	7.5%	82.5%	10.0%		
	中位27市町村	18.8%	65.1%	14.6%	1.6%	18.9%	61.2%	17.9%	2.0%	
	上位13市町村	14.3%	61.2%	20.4%	4.1%	15.2%	63.6%	18.2%	3.0%	
	有意確率(p値)		p=0).426			p=0	.294		

- ・愛知県の経年比較では、<u>小5、中2ともに改善傾向</u>が見られる。しかしながら、<u>全国値や他県との比較では、依然として低い。</u>さらなる取組の強化が求められる。特に、全国5位の埼玉県では実施率が高く、非常に参考になる結果である。
- ・地区別で<u>小5、中2ともに海部地区、知多地区で明らかに実施率が低くなっている</u>また、東三河地区の小5も低い。
- ・市町村別では明確な傾向は見られなかった。

2-5-5 「体育授業での取組」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

本節では体育授業での取組に関する調査結果を示す。体育授業での取組に関しては、「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」「体育の授業では、児童同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」「体育の授業では、児童同士で話し合う活動を取り入れていますか。」「体育の授業におけるICTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の5項目について、全国・他県比較、愛知県の経年比較、愛知県内の地区別比較、市町村別(上位群、中位群、下位群)比較を示す。

表 2-5-5-1. 「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」の 全国・他県比較、愛知県の経年比較

			/J·	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
// - - - - - - - - - - -	全国	46.4%	50.9%	2.6%	0.1%	65.9%	32.9%	1.1%	0.1%	
体育の授業の冒頭で、その	愛知県(R5)	41.7%	54.9%	3.3%	0.2%	67.5%	31.8%	0.4%	0.4%	
授業の目標(めあて・ねら い等)を児童に示す活動を	愛知県(R4)	46.0%	51.9%	2.0%	0.1%	68.0%	31.7%	0.0%	0.3%	
取り入れていますか。	埼玉県(全体5位)	71.4%	28.1%	0.5%	0.0%	80.9%	18.0%	1.0%	0.0%	
20 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	福岡県(全体16位)	44.2%	52.2%	3.5%	0.1%	66.7%	33.0%	0.3%	0.0%	

表 2-5-5-2. 「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」の 県内地区別比較

			/]	\ 5		中 2					
測定項目	地区	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない		
	中島・丹葉	52.2%	44.6%	3.3%	0.0%	67.5%	30.0%	0.0%	2.5%		
体育の授業の冒頭	で、そ 愛日	38.4%	59.2%	2.4%	0.0%	71.9%	28.1%	0.0%	0.0%		
の授業の目標(め	あて・ 海部	31.1%	55.6%	13.3%	0.0%	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%		
ねらい等)を児童	に示す 知多	44.9%	52.6%	2.6%	0.0%	78.1%	21.9%	0.0%	0.0%		
活動を取り入れて	います 西三河	49.3%	48.3%	2.0%	0.5%	67.5%	32.5%	0.0%	0.0%		
か。	東三河	26.2%	70.5%	3.3%	0.0%	53.1%	44.9%	2.0%	0.0%		
	有意確率(p値)		p<	0.05			p=0	0.212			

表 2-5-5-3.「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					/]	\ 5						
		-	男	子			女	:子				
測定項目	上位/中位/下位	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない			
	下位13市町村	45.5%	53.3%	1.2%	0.0%	42.1%	56.0%	1.9%	0.0%			
	中位27市町村	41.8%	54.3%	3.7%	0.2%	42.3%	53.8%	3.6%	0.3%			
	上位13市町村	33.7%	60.7%	5.6%	0.0%	40.0%	56.0%	4.0%	0.0%			
	有意確率(p値)		p=0	.315			p=0	.853				
体育の授業の冒頭で、そ		中 2										
の授業の目標(めあて・			男	子		女子						
ねらい等)を児童に示す 活動を取り入れています か。	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない			
	下位13市町村	60.6%	39.4%	0.0%	0.0%	72.5%	27.5%	0.0%	0.0%			
	中位27市町村	69.8%	29.2%	0.5%	0.5%	64.7%	34.3%	0.5%	0.5%			
	上位13市町村	63.3%	36.7%	0.0%	0.0%	78.8%	21.2%	0.0%	0.0%			
	有意確率(p値)		p=0	.838	-		p=0	.739				

- ・愛知県の経年比較では、小5、中2ともに体育授業内における「めあてやねらいの提示」の割合が減少している。全国値や他県との比較ではおおむね全国平均に近い値であるが、上位の埼玉県や福岡県では、より高い割合でこれらの取組が実施されていることがわかる。
- ・地区別では、小5、中2ともに明らかに東三河地区での取組割合が低い。また、小5の海部地区や愛日地区でも若干、低い傾向にある。
- ・市町村別では、群間で明確な傾向は見られていない。

表 2-5-5-4. 「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」の全国・他県比較、 愛知県の経年比較

			/]\	5			中 2				
測定項目	都道府県 他	いつも取り	だいたい 取り入れて	あまり 取り入れて	全く 取り入れて	いつも取り	だいたい 取り入れて	あまり 取り入れて	全く 取り入れて		
		入れている	いる	いない	いない	入れている	いる	いない	いない		
体育の授業の最後に、そ	全国	33.9%	60.6%	5.4%	0.1%	52.5%	44.3%	3.1%	0.1%		
の授業で学習したことを	愛知県(R5)	29.2%	65.3%	5.4%	0.2%	57.3%	41.6%	0.7%	0.4%		
振り返る活動を取り入れ	愛知県(R4)	36.6%	58.5%	4.7%	0.2%	54.4%	45.0%	0.6%	0.0%		
	埼玉県(全体5位)	64.8%	34.3%	0.8%	0.1%	72.9%	26.0%	1.0%	0.0%		
ていますか。	福岡県(全体16位)	32.2%	63.2%	4.5%	0.1%	54.9%	42.9%	2.2%	0.0%		

表 2-5-5-5. 「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」の県内地区別比較

			小	5		中 2					
測定項目	地区	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない		
	中島・丹葉	31.5%	67.4%	1.1%	0.0%	70.0%	27.5%	0.0%	2.5%		
休育の授業の最後に そ	愛日	28.8%	67.2%	4.0%	0.0%	54.4%	45.6%	0.0%	0.0%		
作品の技术の最後に、こ	海部	20.0%	68.9%	11.1%	0.0%	57.9%	42.1%	0.0%	0.0%		
の授業で学習したことを	刈 多	35.9%	60.3%	3.8%	0.0%	46.9%	50.0%	3.1%	0.0%		
振り返る活動を取り入れ	西三河	33.0%	59.1%	7.4%	0.5%	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%		
ていますか。	東三河	20.5%	73.8%	5.7%	0.0%	61.2%	36.7%	2.0%	0.0%		
	有意確率(p値)		p=0	.158			p=0	.368			

表 2-5-5-6. 「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」の市町村別 (上位・中位・下位群) 比較

					/]	5				
			男	子				子		
測定項目	上位/中位/下位	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
	下位13市町村	31.1%	65.3%	3.6%	0.0%	30.8%	63.5%	5.7%		
	中位27市町村	29.1%	64.1%	6.6%	0.2%	26.3%	68.9%	4.5%	0.3%	
	上位13市町村	25.8%	70.8%	3.4%	0.0%	33.1%	60.0%	6.9%		
	有意確率 (p値)		p=0	.158			p=0	.458		
体育の授業の最後に、そ					中	1 2				
の授業で学習したことを			男	子		女子				
振り返る活動を取り入れ ていますか。	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
	下位13市町村	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	57.5%	40.0%	2.5%		
	中位27市町村	59.4%	39.1%	1.0%	0.5%	57.2%	41.8%	0.5%	0.5%	
	上位13市町村	51.0%	49.0%	0.0%	0.0%	57.6%	42.4%			
	有意確率 (p値)		p=0	.368			p=0	.868		

- ・愛知県の経年比較では、小5で「振り返り活動」の割合が減少している。一方、中2では増加傾向である。全国値や他県との比較ではおおむね全国平均に近い値であるが、小5では少し低くなっている。
- ・地区別では、小5 は海部地区や東三河地区で明らかに低い。また、中2 では、知多地区で低い傾向にある。
- ・市町村別では、群間で明確な傾向は見られていない。

表 2-5-5-7. 「体育の授業では、児童同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」の 全国・他県比較、愛知県の経年比較

			/]·	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
体育の授業では、児童同	全国	39.2%	58.7%	1.9%	0.1%	47.4%	50.5%	1.9%	0.2%	
士で助け合ったり、役割	愛知県(R5)	33.8%	64.4%	1.7%	0.2%	53.3%	45.6%	0.7%	0.4%	
エ じ助り	愛知県(R4)	37.2%	60.0%	2.6%	0.2%	52.4%	46.5%	1.1%	0.0%	
取り入れていますか。	埼玉県(全体5位)	59.8%	39.0%	1.2%	0.0%	61.6%	37.4%	1.0%	0.0%	
双ソ八4にしいまりか。	福岡県(全体16位)	34.3%	63.9%	1.4%	0.3%	43.2%	55.6%	0.9%	0.3%	

表 2-5-5-8. 「体育の授業では、児童同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」の 県内地区別比較

			小	5			+	2		
測定項目	地区	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
	中島・丹葉	34.8%	65.2%	0.0%	0.0%	62.5%	35.0%	0.0%	2.5%	
体育の授業では、児童同	愛日	44.0%	52.8%	3.2%	0.0%	59.6%	38.6%	1.8%	0.0%	
士で助け合ったり、役害	(有 郊)	24.4%	75.6%	0.0%	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	
を果たしたりする活動を	知多	37.2%	61.5%	0.0%	1.3%	40.6%	59.4%	0.0%	0.0%	
	西三河	37.4%	60.6%	2.0%	0.0%	57.1%	41.6%	1.3%	0.0%	
取り入れていますか。	東三河	18.0%	79.5%	2.5%	0.0%	40.8%	59.2%	0.0%	0.0%	
	有意確率(p値)		p<	0.05		p=0.324				

表 2-5-5-9. 「体育の授業では、児童同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					/]\	5			
			男	子			女	:子	
測定項目	上位/中位/下位	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない
	下位13市町村	37.1%	61.7%	0.6%	0.6%	36.5%	60.4%	2.5%	0.6%
	中位27市町村	32.8%	65.0%	2.2%	0.0%	33.2%	65.6%	1.2%	0.0%
	上位13市町村	32.6%	66.3%	1.1%	0.0%	32.6%	65.7%	1.7%	0.0%
体育の授業では、児童同	有意確率(p値)	p=0.426 p=0.511							
士で話し合う活動を取り									
入れています体育の授業				中	₱ 2				
では、児童同士で助け			男	子		女子			
合ったり、役割を果たし たりする活動を取り入れ	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない
ていますか。か。	下位13市町村	48.5%	51.5%	0.0%	0.0%	55.0%	45.0%	0.0%	0.0%
	中位27市町村	53.1%	45.3%	1.0%	0.5%	51.7%	46.8%	1.0%	0.5%
	上位13市町村	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	60.6%	39.4%	0.0%	0.0%
	有意確率(p値)		p=0	.929			p=0	.931	•

「考察

- ・愛知県の経年比較では、小5で「助け合いや役割を果たす活動」の割合が減少している。一方、中2 では若干の増加傾向である。全国値や他県との比較ではおおむね全国平均に近い値であるが、上位県 の埼玉県では、これまでの項目やこれ以降の項目も含めた、体育授業での取組実施率が高い。
- ・地区別では、小5は海部地区や東三河地区で明らかに低い。中2でも、海部地区が若干低く、東三河地区では明らかに低い。また、中2の知多地区も明らかに低い。
- ・市町村別では、群間で明確な傾向は見られていないが、中2では、上位群の方が高い傾向がある。

表 2-5-5-10. 「体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。」の全国・他県比較、愛知県の 経年比較

			小 5		中 2			
測定項目	都道府県 他	全ての学年	一部の学年	取り入れて	全ての学年	一部の学年	取り入れて いない	
別足視日	部起的东 16	で取り入れ	で取り入れ	取り入れていない	で取り入れ	で取り入れ		
		ている	ている	いない	ている	ている		
	全国	60.2%	38.4%	1.4%	87.8%	10.2%	2.0%	
体育の授業では、児童同	愛知県(R5)	50.2%	49.3%	0.5%	93.8%	5.5%	0.7%	
士で話し合う活動を取り	愛知県(R4)	49.7%	48.3%	2.1%	89.8%	8.5%	1.7%	
入れていますか。	埼玉県(全体5位)	75.6%	23.8%	0.5%	94.8%	4.6%	0.5%	
	福岡県(全体16位)	55.3%	43.7%	1.0%	88.0%	10.8%	1.2%	

表 2-5-5-11. 「体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。」の県内地区別比較

		小 5			中 2			
測定項目	地区	全ての学年	一部の学年	取り入れて	全ての学年	一部の学年	取り入れて	
MACAI	76 <u>62</u>	で取り入れ	で取り入れ	以り入れていない	で取り入れ	で取り入れ	取り入れて	
		ている	ている	01/201	ている	ている		
	中島・丹葉	57.6%	42.4%	0.0%	90.0%	7.5%	2.5%	
	愛日	50.4%	48.0%	1.6%	93.0%	5.3%	1.8%	
体育の授業では、児童同] 海部	44.4%	55.6%	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	
士で話し合う活動を取り	知多	53.8%	44.9%	1.3%	96.9%	3.1%	0.0%	
入れていますか。	西三河	48.3%	51.7%	0.0%	94.8%	5.2%	0.0%	
	東三河	47.5%	52.5%	0.0%	93.9%	6.1%	0.0%	
	有意確率(p値)		p=0.369			p=0.915		

表 2-5-5-12. 「体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。」の市町村別(上位・中位・下位群) 比較

				//>	. 5					
		-	 男子	/)		女子				
測定項目	上位/中位/下位	全ての学年	一部の学年	Fr. 11 3 to 7	全ての学年	一部の学年	Tru 1 わって			
		で取り入れ	で取り入れ	取り入れて いない	で取り入れ	で取り入れ	取り入れていない			
		ている	ている	いない	ている	ている	いない			
	下位13市町村	49.7%	49.1%	1.2%	45.3%	52.8%	1.9%			
	中位27市町村	50.9%	48.9%	0.2%	50.2%	49.8%	0.0%			
	上位13市町村	48.3%	51.7%	0.0%	54.9%	45.1%	0.0%			
	有意確率(p値)		p=0.545		p=<0.05					
		中 2								
体育の授業では、児童同			男子		女子					
士で話し合う活動を取り	都道府県 他	全ての学年	一部の学年	Fr. 11 3 to 7	全ての学年	一部の学年	Fr. 11 3 to 7			
入れていますか。		で取り入れ	で取り入れ	取り入れて いない	で取り入れ	で取り入れ	取り入れて いない			
		ている	ている	いない	ている	ている	いない			
	下位13市町村	97.0%	3.0%	0.0%	97.5%	2.5%	0.0%			
	中位27市町村	92.7%	6.3%	1.0%	92.5%	6.5%	1.0%			
	上位13市町村	95.9%	4.1%	0.0%	97.0%	3.0%	0.0%			
	有意確率(p値)		p=0.794			p=0.695				

- ・愛知県の経年比較では、 $\underline{$ 小 5 、中 2 ともに「話し合う活動」は増加傾向である。全国値や他県との比較では小 5 では依然として低く、さらなる取組の強化が求められる。
- ・地区別では、小5は海部地区や東三河地区で低い傾向にある。中2では地区別で大きな差はない。
- ・市町村別では、群間で明確な傾向は見られていない。

表 2-5-5-13. 「体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の全国・他県比較、 愛知県の経年比較

				小 5					中 2		
測定項目	都道府県 他	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用
		している	週に1时间	力に1时间	牛に奴时间	していない	している	週に1时间	月に1时间	牛に奴时间	していない
体育の授業におけるICT	全国	4.1%	30.8%	35.2%	26.8%	3.1%	12.7%	36.3%	25.8%	22.5%	2.7%
の活用について、どのく	愛知県 (R5)	3.5%	30.8%	37.0%	27.2%	1.5%	16.8%	38.3%	20.8%	23.0%	1.1%
らいの頻度で活用してい	愛知県 (R4)	3.6%	32.4%	34.0%	27.6%	2.4%	9.9%	37.7%	22.4%	27.8%	2.3%
	埼玉県(全体5位)	5.3%	38.3%	31.8%	22.8%	1.8%	8.5%	33.8%	28.4%	27.8%	1.5%
ますか。	福岡県(全体16位)	2.3%	25.7%	35.9%	30.4%	5.6%	5.6%	41.4%	31.8%	19.8%	1.5%

表 2-5-5-14. 「体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の県内地区別比較

				小 5					中 2		
測定項目	地区	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用
		している	X M A C I H J [B]	/] (C 1 k) [B]	十に飲い可	していない	している	2010 [10] [1]	/] VC [H][H]	十亿数时间	していない
	中島・丹葉	1.1%	18.5%	38.0%	38.0%	4.3%	7.5%	35.0%	27.5%	25.0%	5.0%
体育の授業におけるICT	愛日	4.8%	36.0%	36.8%	22.4%	0.0%	29.8%	43.9%	19.3%	7.0%	0.0%
の活用について、どのく	海部	4.4%	24.4%	46.7%	24.4%	0.0%	15.8%	31.6%	31.6%	21.1%	0.0%
らいの頻度で活用してい	知多	2.6%	38.5%	35.9%	21.8%	1.3%	21.9%	43.8%	9.4%	25.0%	0.0%
ますか。	西三河	4.4%	36.0%	34.0%	23.6%	2.0%	18.2%	41.6%	18.2%	22.1%	0.0%
47110	東三河	2.5%	23.8%	38.5%	34.4%	0.8%	4.1%	28.6%	24.5%	40.8%	2.0%
	有意確率(p値)			p<0.05					p<0.05		

表 2-5-5-15. 「体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の市町村別 (上位・中位・下位群) 比較

						//\	5				
測定項目	上位/中位/下位			男子			女子				
州之外日	工四十四十四	毎時間活用している	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用 していない	毎時間活用 している	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用 していない
	下位13市町村	6.6%	32.3%	31.1%	27.5%	2.4%	5.0%	25.2%	35.8%	31.4%	2.5%
	中位27市町村	2.7%	31.1%	39.4%	25.7%	1.2%	2.7%	32.6%	39.0%	24.5%	1.2%
	上位13市町村	1.1%	27.0%	37.1%	33.7%	1.1%	3.4%	32.6%	34.3%	28.6%	1.1%
	有意確率(p値)			p=0.131					p=0.424		
体育の授業におけるICT						中	2				
の活用について、どのく	都道府県 他			男子					女子		
らいの頻度で活用してい ますか。	即是仍然 16	毎時間活用している	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用 していない	毎時間活用 している	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用 していない
	下位13市町村	18.2%	48.5%	24.2%	6.1%	3.0%	20.0%	30.0%	27.5%	20.0%	2.5%
	中位27市町村	16.1%	34.4%	21.4%	27.1%	1.0%	15.9%	38.8%	20.9%	23.4%	1.0%
	上位13市町村	18.4%	46.9%	16.3%	18.4%	0.0%	18.2%	45.5%	12.1%	24.2%	0.0%
	有意確率(p値)			p=0.196					p=0.768		

- ・愛知県の経年比較では、中2で「ICT の活用」の割合が増加している。全国値や他県との比較では、 小5では低い傾向にあり、中2では R5 年度の増加により、全国値を上回っている。
- ・地区別では、小5、中2いずれも中島・丹葉地区と東三河地区で明らかに低い。
- ・市町村別では、群間で明確な傾向は見られていない。

2-5-6 「健康三原則の伝達」の全国・他県比較、愛知県の経年比較、県内地区別、市町村別比較

表 2-5-6-1. 「健康三原則の伝達」の全国・他県比較、愛知県の経年比較

			/]	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	
	全国	34.2%	58.4%	7.0%	0.4%	33.9%	63.0%	2.7%	0.4%	
健康三原則(運動、食	愛知県(R5)	33.1%	57.7%	9.0%	0.2%	32.1%	65.0%	2.9%	0.0%	
事、休養及び睡眠)の大	愛知県(R4)	35.1%	58.0%	6.9%	0.0%	31.2%	64.0%	4.0%	0.8%	
切さを、児童に伝えてい	埼玉県(全体5位)	37.8%	54.2%	7.8%	0.3%	38.1%	58.2%	3.1%	0.5%	
ますか。	福岡県(全体16位)	32.6%	58.9%	7.9%	0.6%	38.9%	58.0%	2.8%	0.3%	
	有意確率(p値)	p<0.05				p<0.05				

表 2-5-6-2. 「健康三原則の伝達」の県内地区別比較

			小	. 5			中 2				
測定項目	地区	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない		
	中島・丹葉	37.0%	55.4%	7.6%	0.0%	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%		
健康三原則(運動、食	愛日	32.0%	59.2%	8.8%	0.0%	22.8%	75.4%	1.8%	0.0%		
	海部	37.8%	51.1%	11.1%	0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	0.0%		
事、休養及び睡眠)の大 切さを、児童に伝えてい	知多	37.2%	50.0%	12.8%	0.0%	28.1%	65.6%	6.3%	0.0%		
あるを、児童に伝えていますか。	西三河	29.6%	60.1%	9.9%	0.5%	33.8%	66.2%	0.0%	0.0%		
ま 9 ガ'o	東三河	32.8%	61.5%	5.7%	0.0%	30.6%	63.3%	6.1%	0.0%		
	有意確率(p値)		p=0	.863		p=0.092					

表 2-5-6-3. 「健康三原則の伝達」の市町村別(上位・中位・下位群)比較

					/\	5				
測定項目	上位/中位/下位		男	子		女子				
州之 須日	<u> </u>	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	
	下位13市町村	32.9%	55.7%	11.4%	0.0%	33.3%	56.0%	10.7%	0.0%	
	中位27市町村	35.2%	56.5%	8.1%	0.2%	33.8%	58.0%	7.9%	0.3%	
	上位13市町村	23.6%	67.4%	9.0%	0.0%	31.4%	58.9%	9.7%	0.0%	
	有意確率(p値)		p=0	.347		p=0.626				
		中2								
健康三原則(運動、食					中	2				
事、休養及び睡眠)の大			男	子	中	2	女	:子		
	都道府県 他	様々な場面で伝えている	男 適宜 伝えている	子 各担当に 任せている	特に伝えていない	2 様々な場面で 伝えている	女 適宜 伝えている	:子 各担当に 任せている	特に 伝えていない	
事、休養及び睡眠)の大 切さを、児童に伝えてい			適宜	各担当に	特に	様々な場面で	適宜	各担当に		
事、休養及び睡眠)の大 切さを、児童に伝えてい	都道府県 他	伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	様々な場面で伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	伝えていない	
事、休養及び睡眠)の大 切さを、児童に伝えてい	都道府県 他 下位13市町村	伝えている 27.3%	適宜 伝えている 69.7%	各担当に 任せている 3.0%	特に 伝えていない 0.0%	様々な場面で 伝えている 32.5%	適宜 伝えている 67.5%	各担当に 任せている 0.0%	伝えていない	

- ・愛知県の経年比較では、特に目立った変化傾向は見られていない。<u>全国値や他県との比較では、依然</u>として低く、さらなる取組の強化が求められる。
- ・地区別で $\underline{$ 小5 は西三河地区で若干低く、中2 では愛日地区、海部地区、知多地区で低い傾向が確認できる。
- ・市町村別では明確な傾向は見られなかった。

【2-6 「運動が好き」「総合評価D+E比率が低い」児童生徒増加のための学校の取組】

ここまでの分析では、体力・運動能力の全国値や他県比較、愛知県の過年度との比較、県内の市町村や地区別の比較を行った。また R5 年度の分析事業より、児童生徒の体力・運動能力に強く影響することがわかっている各種項目の状況についても経年変化を中心に示した。加えて本年度は、学校における取組にも焦点をあて、その現状と全国値や他県との比較検討を行った。そこで本節ではここまでの分析結果を踏まえて、児童生徒の「運動が好き」「総合評価 D+E 比率(少ない方が良好)」が良好になるための学校の取組について、クロス集計および決定木分析を用いて検討した結果を示す。

- a) 学校全体での取組に関する 4 項目と体育授業での取組に関する 3 項目の状況による「運動が好き」 「体力総合評価D+E比率」の違いをクロス集計により検討
- b) 「運動が好き」「総合評価 D+E 比率」を目的変数、各種学校の取組に関する項目を説明変数とした決定木分析によるルール抽出

以降、順に分析結果を示す。

2-6-1 「運動が好き」「総合評価 D+E 比率」を目的変数としたクロス集計

分析内容と手順

分析対象:以下の調査項目への回答に欠損のない児童生徒のデータを学校ごとに集計した学校データ 児童生徒数が 180 名以上の小学校および中学校

小学校:528 校(76.0%), 中学校:244 校(83.3%)

用いた調査項目等:目的変数としては「運動が好き」と「体力総合評価 D+E 比率」を用い、説明変数には、学校全体での取組に関する4項目(説明変数群1)と体育授業での取組に関する3項目(説明変数群2)を用いて、クロス集計を実施した。

分析 1

目的変数:「運動が好き(3群に分類) | ・・・・校種、性別の該当比率を算出して使用

3群の分類基準は四分位点を参考におおよそ1:2:1の比率になるように分類

児童男子:75%以上、75-65%以上、65%未満、児童女子:60%以上、60-45%以上、45%未満

生徒男子:65%以上、65-55%以上、55%未満、生徒女子:45%以上、45-35%以上、35%未満

説明変数群1:「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」「苦手な子供への取組」

「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」「学校目標の設定」

説明変数群2:「体育授業での振り返り」「体育授業での助け合い」「体育授業での話合い」

分析 2

目的変数: 「体力総合評価 D+E 比率(3 群に分類)」・・・校種、性別の該当比率を算出して使用

3群の分類基準は四分位点を参考におおよそ1:2:1の比率になるように分類

児童男子:30%未満、30-50%未満、50%以上、児童女子:25%未満、25-45%未満、45%以上

生徒男子:30%未満、30-45%未満、45%以上、生徒女子:15%未満、15-30%未満、30%以上

説明変数群1:「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」「苦手な子供への取組」

「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」「学校目標の設定」

説明変数群2:「体育授業での振り返り」「体育授業での助け合い」「体育授業での話合い」

(1)「運動が好き」を目的変数とした分析結果

(ア) 学校全体での取組に関する項目を説明変数とした分析結果

性別、児童生徒別に「運動が好き」を目的変数として、学校全体での取組の程度の違いにより、「運動が好き」と回答する児童生徒の割合にどのような変化が見られるかを検討した。ここでは、

一定程度の関係性が確認された分析結果を抜粋して掲載した。

最初に、表 2-6-1-1~3 に小 5 男子と小 5 女子の結果を示した。

表 2-6-1-1. 「運動が好き」と「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」のクロス集計

(左図:小5男子,右図:小5女子)

調査結果の考慮		運動が好き	(3群)	
 明且和未り	75%以上	75-65%以上	65%未満	合計
している	30.6%	43.0%	26.4%	100%
予定している	30.8%	40.6%	28.7%	100%
していない	23.8%	45.4%	30.8%	100%
合計	28.2%	43.2%	28.6%	100%

調査結果の考慮	運動が好き (3群)							
神旦和木の 名應	60%以上	60-45%以上	45%未満	合計				
している	23.8%	52.3%	23.8%	100%				
予定している	21.0%	57.3%	21.7%	100%				
していない	20.1%	60.3%	19.6%	100%				
合計	21.7%	56.5%	21.7%	100%				

表 2-6-1-2. 「運動が好き」と「苦手な子供への取組」のクロス集計(左図:小5男子,右図:小5女子)

苦手への取組	運動が好き(3群)						
百十八000000000000000000000000000000000000	75%以上	75-65%以上	65%未満	合計			
行っている	27.1%	42.4%	30.6%	100%			
行う予定である	34.4%	43.8%	21.9%	100%			
行っていない	<u>25.0%</u>	43.9%	31.1%	100%			
合計	28.2%	43.2%	28.6%	100%			

苦手への取組	運動が好き(3群)						
百十八000000000000000000000000000000000000	60%以上	60-45%以上	45%未満	合計			
行っている	23.1%	54.1%	22.7%	100%			
行う予定である	18.8%	63.3%	18.0%	100%			
行っていない	22.1%	54.6%	23.3%	100%			
合計	21.7%	56.5%	21.7%	100%			

表 2-6-1-3. 「運動が好き」と「学校目標の設定」のクロス集計(左図:小 5 男子,右図:小 5 女子)

学校目標の設定 -	運動が好き(3群)					
子仅日保の政定 -	75%以上	75-65%以上	65%未満	合計		
設定していた	28.4%	42.8%	28.8%	100.0%		
設定していなかった	27.9%	43.7%	28.4%	100.0%		
合計	28.2%	43.2%	28.6%	100.0%		

学校目標の設定 -	運動が好き(3群)					
子仅口伝の改定 -	60%以上	60-45%以上	-45%以上 45%未満 合 59.9% 19.7% 100 52.0% 24.4% 100	合計		
設定していた	20.4%	59.9%	19.7%	100.0%		
設定していなかった	23.5%	52.0%	24.4%	100.0%		
合計	21.7%	56.5%	21.7%	100.0%		

- ・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」に関しては、小5の男子、女子ともに利活用をしている学校で「運動が好き」と回答する児童が75%以上もしくは60%以上になる割合が高くなっていた。
- ・「苦手な子供への取組」に関しては、男子において取組を行っている学校の方が「運動が好き」と回答する児童が75%以上になる割合が高くなる傾向が確認された。
- ・「学校目標の設定」に関しては、男子において、目標を設定している学校の方が「運動が好き」と回答する児童が75%以上になる割合が若干、高くなる傾向が確認されたが、女子では逆の結果となった。しかし、女子においては、目標を設定している学校の方が「運動が好き」と回答する児童が45%未満になる割合が少なくなっており、「運動が好き」を増やすこととの関係が示唆された。

次に、表 2-6-1-4~6 に中 2 男子と中 2 女子の結果を示した。

表 2-6-1-4. 「運動が好き」と「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」のクロス集計

(左図:中2男子,右図:中2女子)

·		,	/				
調査結果の考慮 -		運動が好き(3群)					
ബ 且和未り	65%以上	55-65%未満	55%未満	合計			
している	35.6%	46.7%	17.8%	100%			
予定している	30.4%	34.2%	35.4%	100%			
していない	<u>19.7%</u>	60.6%	19.7%	100%			
合計	29.2%	46.7%	24.2%	100%			

調査結果の考慮	運動が好き(3群)						
<u> </u>	45%以上	45-35%以上	35%未満	合計			
している	37.8%	48.9%	13.3%	100%			
予定している	24.1%	49.4%	26.6%	100%			
していない	26.4%	54.2%	19.4%	100%			
合計	29.9%	50.6%	19.5%	100%			

表 2-6-1-5. 「運動が好き」と「苦手な子供への取組」のクロス集計(左図:中2男子,右図:中2女子)

苦手への取組	運動が好き (3群)						
百十八切秋旭	65%以上	55-65%未満	55%未満	合計			
行っている	27.2%	49.4%	23.5%	100%			
行う予定である	47.1%	32.4%	20.6%	100%			
行っていない	22.7%	47.7%	29.5%	100%			
合計	29.2%	46.7%	24.2%	100%			

苦手への取組	運動が好き(3群)						
百十八の取組	45%以上	45-35%以上	35%未満	合計			
行っている	27.6%	50.3%	22.1%	100%			
行う予定である	38.2%	50.0%	11.8%	100%			
行っていない	31.8%	52.3%	15.9%	100%			
合計	29.9%	50.6%	19.5%	100%			

表 2-6-1-6. 「運動が好き」と「学校目標の設定」のクロス集計(左図:中2男子,右図:中2女子)

学校目標の設定 -	運動が好き (3群)					
子仅日信の政化 -	65%以上	65-55%以上	55%未満	合計		
設定していた	32.3%	42.1%	25.6%	100.0%		
設定していなかった	<u>25.2%</u>	52.3%	22.4%	100.0%		
合計	29.2%	46.7%	24.2%	100.0%		

学校目標の設定 –				
子仅日信の政定 -	45%以上	45-35%以上	35%未満	合計
設定していた	33.6%	46.3%	20.1%	100.0%
設定していなかった	<u>25.2%</u>	56.1%	18.7%	100.0%
合計	29.9%	50.6%	19.5%	100.0%

「考察]

- ・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」に関しては、中2の男子、女子ともに利活用をしている学校で「運動が好き」と回答する生徒が65%以上もしくは45%以上になる割合が高くなっていた。この傾向は小5と同様であった。
- ・「苦手な子供への取組」に関しては、中2男子において取組を行っている学校の方が「運動が好き」と回答する生徒が65%以上になる割合が高くなる傾向が確認された。
- ・「学校目標の設定」に関しては、中2の男子、女子ともに目標を設定している学校の方が「運動が好き」と回答する生徒が男子では65%以上もしくは45%以上になる割合が高くなることが確認された。

(イ) 体育授業での取組に関する項目を説明変数とした分析結果

(ア)と同様に、性別、児童生徒別に「運動が好き」を目的変数として、体育授業での取組の程度の違いにより、「運動が好き」と回答する児童生徒の割合にどのような変化が見られるかを検討した。ここでは、生徒に関しては、ほとんど関係が見られなかったため、児童における分析結果のみを掲載した。表 2-6-1-7~9 に小5 男子と小5 女子の結果を示した。

表 2-6-1-7. 「運動が好き」と「体育授業での振り返り」のクロス集計(左図:小5男子,右図:小5女子)

ナ		運動が好き(3群)_男			体育授業での振り返り	運動が好き(3群)_女			
体育授業での振り返り	75%以上	75-65%以上	65%未満	合計	仲月技未での振り返り	O返り 60%以上 60-45%以上 45%未満 こいる 18.0% 59.0% 23.0% っている 24.5% 55.8% 19.7%	合計		
いつも取り入れている	27.3%	46.0%	26.7%	100%	いつも取り入れている	18.0%	59.0%	23.0%	100%
だいたい取り入れている	28.6%	42.6%	28.9%	100%	だいたい取り入れている	24.5%	55.8%	19.7%	100%
あまり取り入れていない	29.2%	33.3%	37.5%	100%	あまり取り入れていない	8.3%	50.0%	41.7%	100%
全く取り入れていない	28.2%	43.2%	28.6%	100%	全く取り入れていない	-	-	-	-
合計				100%	合計	21.7%	56.5%	21.7%	100%

表 2-6-1-8. 「運動が好き」と「体育授業での助け合い」のクロス集計(左図:小5男子,右図:小5女子)

体育授業での助け合い	運動が好き(3群)_男				体育授業での助け合い	運動が好き(3群)_女			
仲月技术での助り占い	75%以上	75-65%以上 65%未満 合計	60%以上	60-45%以上	45%未満	合計			
いつも取り入れている	26.5%	44.8%	28.7%	100%	いつも取り入れている	23.8%	55.8%	20.4%	100%
だいたい取り入れている	29.1%	42.3%	28.5%	100%	だいたい取り入れている	21.1%	56.3%	22.6%	100%
あまり取り入れていない	28.6%	42.9%	28.6%	100%	あまり取り入れていない	0.0%	85.7%	<u>14.3%</u>	100%
全く取り入れていない	-	-	-	-	全く取り入れていない	-	-	-	-
合計	28.2%	43.2%	28.6%	100%	合計	21.7%	56.5%	21.7%	100%

表 2-6-1-9. 「運動が好き」と「体育授業での話合い」のクロス集計(左図:小5男子,右図:小5女子)

話し合い	運動が好き(3群)_男				話し合い	運動が好き(3群)_女			
	75%以上	75-65%以上	65%未満	合計	前し口い	60%以上	60-45%以上	45%未満	合計
全ての学年で取り入れている	26.0%	43.7%	30.3%	100.0%	全ての学年で取り入れている	24.0%	56.3%	19.7%	100.0%
一部の学年で取り入れている	30.3%	42.7%	27.0%	100.0%	一部の学年で取り入れている	19.5%	56.8%	23.7%	100.0%
取り入れていない	-	-	-	-	取り入れていない	-	-	-	-
合計	28.2%	43.2%	28.6%	100.0%	合計	21.7%	56.5%	21.7%	100.0%

「考察

- ・「運動が好き」と「体育授業での取組」との関係においては、小5女子においてのみ関係が観察された。
- ・「体育授業での振り返り」を多く取り入れていいる学校の方が、小5女子において、「運動が好き」と 回答する児童が 60%以上になる割合が高くなっていた。
- ・「体育授業での助け合い」を多く取り入れていいる学校の方が、小5女子において、「運動が好き」と 回答する児童が 60%以上になる割合が高くなっていた。
- ・「体育授業での話合い」を全ての学年で取り入れていいる学校の方が、小5女子において、運動が好き」と回答する児童が 60%以上になる割合が高くなっていた。

(2)「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数とした分析結果

(ア) 学校全体での取組に関する項目を説明変数とした分析結果

性別、児童生徒別に「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数として、学校全体での取組の程度の違いにより、「体力総合評価 D+E 比率」と回答する児童生徒の割合にどのような変化が見られるかを検討した。ここでは、一定程度の関係性が確認された分析結果を抜粋して掲載した。

最初に、表 2-6-1-10~11 に小 5 男子と小 5 女子の結果を示した。

表 2-6-1-10. 「体力総合評価 D+E 比率」と「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」のクロス集計

(左図:小5男子,右図:小5女子)

調査結果の考慮	評価DE(3群)男			
	30%未満	30-50%未満	50%以上	合計
している	20.6%	56.2%	23.2%	100%
予定している	13.1%	64.1%	22.8%	100%
していない	<u>18.1%</u>	56.4%	<u>25.5%</u>	100%
合計	17.6%	58.4%	23.9%	100%

調査結果の考慮	評価DE(3群)女				
神 且和木の名思	25%未満	25-45%未満	45%以上	合計	
している	29.4%	55.2%	15.5%	100%	
予定している	24.8%	51.0%	24.1%	100%	
していない	<u>26.1%</u>	51.1%	22.9%	100%	
合計	26.9%	52.6%	20.5%	100%	

表 2-6-1-11. 「体力総合評価 D+E 比率」と「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」のクロス集計

(左図:小5男子,右図:小5女子)

研修の反映	評価DE(3群)男				
	30%未満	30-50%未満	50%以上	合計	
よくしている	29.3%	48.3%	22.4%	100.0%	
どちらかといえばしている	13.2%	60.7%	26.1%	100.0%	
あまりしていない	21.3%	57.9%	20.8%	100.0%	
全くしていない	9.1%	63.6%	27.3%	100.0%	
合計	17.6%	58.4%	23.9%	100.0%	

研修の反映		評価DE(3群)女				
研修の反映	25%未満	25-45%未満	45%以上	合計		
よくしている	24.1%	55.2%	20.7%	100.0%		
どちらかといえばしている	26.1%	55.4%	18.6%	100.0%		
あまりしていない	29.8%	47.2%	23.0%	100.0%		
全くしていない	18.2%	54.5%	27.3%	100.0%		
合計	26.9%	52.6%	20.5%	100.0%		

- ・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」に関しては、小5の男子、女子ともに利活用をしている学校で「体力総合評価 D+E」の児童が30%未満もしくは25%未満になる学校の割合が高くなっていた。また、男子においては、「体力総合評価 D+E」の児童が50%以上になる学校の割合が低くなっていた。
- ・「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」に関しては、小5の男子、女子ともにより多く実施している学校の方が「体力総合評価 D+E」の児童が30%未満もしくは25%未満になる学校の割合が高くなっていた。また、「体力総合評価 D+E」の児童が50%以上もしくは45%以上になる学校の割合も低くなっていた。

次に、表 2-6-1-12~14 に中 2 男子と中 2 女子の結果を示した。

表 2-6-1-12. 「体力総合評価 D+E 比率」と「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」のクロス集計

(左図:中2男子,右図:中2女子)

調査結果の考慮		評価DE(3群)男			
<u> </u>	30%未満	30-45%未満	45%以上	合計	
している	25.6%	54.4%	20.0%	100%	
予定している	19.0%	55.7%	25.3%	100%	
していない	<u>16.9%</u>	57.7%	25.4%	100%	
合計	20.8%	55.8%	23.3%	100%	

調査結果の考慮		評価DE(3群)女				
ബ 直和未の考虑	15%未満	15-30%未満	30%以上	合計		
している	33.3%	47.8%	18.9%	100%		
予定している	25.3%	46.8%	27.8%	100%		
していない	<u>18.1%</u>	69.4%	12.5%	100%		
合計	26.1%	53.9%	19.9%	100%		

表 2-6-1-13. 「体力総合評価 D+E 比率」と「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」のクロス集計 (左図:中2男子,右図:中2女子)

研修の反映	評価DE(3群)男				
训修の及床	30%未満	30-45%未満	45%以上	合計	
よくしている	27.5%	55.0%	17.5%	100.0%	
どちらかといえばしている	20.9%	55.7%	23.4%	100.0%	
あまりしていない	13.2%	57.9%	28.9%	100.0%	
全くしていない	<u>25.0%</u>	50.0%	25.0%	100.0%	
合計	20.8%	55.8%	23.3%	100.0%	

研修の反映	評価DE(3群)女				
	15%未満	15-30%未満	30%以上	合計	
よくしている	20.0%	65.0%	15.0%	100.0%	
どちらかといえばしている	27.7%	49.7%	22.6%	100.0%	
あまりしていない	28.9%	55.3%	15.8%	100.0%	
全くしていない	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
合計	26.1%	53.9%	19.9%	100.0%	

表 2-6-1-14. 「体力総合評価 D+E 比率」と「学校目標の設定」のクロス集計(左図:中2男子,右図:中2女子)

学校目標の設定		運動が好き(3群)_男				
子似日信の設定	30%未満	30-45%未満	45%以上	合計		
設定していた	23.3%	53.4%	23.3%	100.0%		
設定していなかった	17.8%	58.9%	23.4%	100.0%		
合計	20.8%	55.8%	23.3%	100.0%		

学校目標の設定	運動が好き(3群)_男				
ナ (X口信の以上	15%未満	15-30%未満	30%以上	合計	
設定していた	33.6%	45.5%	20.9%	100.0%	
設定していなかった	<u>16.8%</u>	64.5%	18.7%	100.0%	
合計	26.1%	53.9%	19.9%	100.0%	

- ・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」に関しては、中2の男子、女子ともに利活用をしている学校で「体力総合評価 D+E」の児童が30%未満もしくは15%未満になる学校の割合が高くなっていた。
- ・「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」に関しては、中2男子において取組を行っている学校の方が「体力総合評価 D+E」の児童が30%未満になる割合が高くなっていた。
- ・「学校目標の設定」に関しては、中2の男子、女子ともに目標を設定している学校の方が「体力総合 評価 D+E」の児童が30%未満もしくは15%未満になる学校の割合が高くなっていた。

(イ) 体育授業での取組に関する項目を説明変数とした分析結果

(ア)と同様に、性別、児童生徒別に「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数として、体育授業での取組の程度の違いにより、「体力総合評価 D+E 比率」と回答する児童生徒の割合にどのような変化が見られるかを検討した。ここでは、生徒に関しては、ほとんど関係が見られなかったため、児童における分析結果のみを掲載した。表 2-6-1-15~17 に小 5 男子と小 5 女子の結果を示した。

表 2-6-1-15. 「体力総合評価 D+E 比率」と「体育授業での振り返り」のクロス集計

(左図:小5男子,右図:小5女子)

体育授業での振り返り	評価DE(3群)男				
件自技术での振り返り	30%未満	30-50%未満	50%以上	合計	
いつも取り入れている	20.2%	59.5%	20.2%	100%	
だいたい取り入れている	17.1%	56.5%	26.5%	100%	
あまり取り入れていない	<u>8.3%</u>	79.2%	12.5%	100%	
全く取り入れていない	-	-	-	-	
合計	17.6%	58.4%	23.9%	100%	

体育授業での振り返り	評価DE(3群)女				
件自技業での派り返り	25%未満	25-45%未満	45%以上	合計	
いつも取り入れている	30.1%	45.4%	24.5%	100%	
だいたい取り入れている	26.2%	56.8%	17.1%	100%	
あまり取り入れていない	<u>16.7%</u>	41.7%	41.7%	100%	
全く取り入れていない	-	-	-	-	
合計	26.9%	52.6%	20.5%	100%	

表 2-6-1-16. 「体力総合評価 D+E 比率」と「体育授業での助け合い」のクロス集計(左図:小5男子,右図:小5女子)

体育授業での助け合い		評価DE(3群)男							
仲月技未での助い古い	30%未満	30-50%未満	50%以上	合計					
いつも取り入れている	19.1%	60.1%	20.8%	100%					
だいたい取り入れている	16.6%	57.3%	26.1%	100%					
あまり取り入れていない	28.6%	71.4%	0.0%	100%					
全く取り入れていない	-	-	-	-					
合計	17.6%	58.4%	23.9%	100%					

体育授業での助け合い	評価DE(3群)女							
体目技术での助い占い	25%未満	25-45%未満	45%以上	合計				
いつも取り入れている	28.4%	50.3%	21.3%	100%				
だいたい取り入れている	26.4%	53.7%	19.9%	100%				
あまり取り入れていない	14.3%	57.1%	28.6%	100%				
全く取り入れていない	-	-	-	-				
合計	26.9%	52.6%	20.5%	100%				

表 2-6-1-17. 「体力総合評価 D+E 比率」と「体育授業での話合い」のクロス集計(左図:小5男子,右図:小5女子)

話し合い	評価DE(3群)男							
前し口い	30%未満	30-50%未満	50%以上	合計				
全ての学年で取り入れている	21.4%	55.3%	23.3%	100.0%				
一部の学年で取り入れている	14.1%	61.5%	24.4%	100.0%				
取り入れていない	-	-	-	-				
合計	17.6%	58.4%	23.9%	100.0%				

話し合い	評価DE(3群)女							
前し口い	25%未満	25-45%未満	45%以上	合計				
全ての学年で取り入れている	28.8%	53.3%	17.9%	100.0%				
一部の学年で取り入れている	<u>25.2%</u>	51.9%	23.0%	100.0%				
取り入れていない	-	-	-	-				
合計	26.9%	52.6%	20.5%	100.0%				

「考察〕

- ・「体育授業での振り返り」を多く取り入れている学校の方が、小5男子、女子において、「体力総合評価 D+E」の児童が30%未満もしくは25%未満になる学校の割合が高くなっていた。
- ・「体育授業での助け合い」を多く取り入れている学校の方が、小5女子において、「体力総合評価 D+E」 の児童が 25%未満になる学校の割合が高くなっていた。
- ・「体育授業での話合い」を全ての学年で取り入れている学校の方が、小5男子、女子において、「体力 総合評価 D+E」の児童が30%未満もしくは25%未満になる学校の割合が高くなっていた。

2-6-2 「運動が好き」「総合評価 D+E 比率」を目的変数とした決定木分析によるルール抽出

分析内容と手順

分析対象:以下の調査項目への回答に欠損のない児童生徒のデータを学校ごとに集計した学校データ 児童生徒数が 180 名以上の小学校および中学校

小学校:528校(76.0%), 中学校:244校(83.3%)

用いた調査項目等:目的変数としては「運動が好き」と「体力総合評価 D+E 比率」を用い、説明変数には、2-6-1 で関係が確認された学校全体での取組に関する項目と体育授業での取組に関する項目を用いて、決定木分析を実施した。

分析1

目的変数:「運動が好き(3群に分類)」・・・校種、性別の該当比率を算出して使用

3 群の分類基準は四分位点を参考におおよそ 1:2:1 の比率になるように分類

児童男子:75%以上、75-65%以上、65%未満、児童女子:60%以上、60-45%以上、45%未満

生徒男子:65%以上、65-55%以上、55%未満、生徒女子:45%以上、45-35%以上、35%未満

説明変数:2-6-1 で上記目的変数との関係が確認された項目

分析 2

目的変数:「体力総合評価 D+E 比率 (3 群に分類)」・・・校種, 性別の該当比率を算出して使用 3 群の分類基準は四分位点を参考におおよそ 1:2:1 の比率になるように分類

児童男子:30%未満、30-50%未満、50%以上、児童女子:25%未満、25-45%未満、45%以上 生徒男子:30%未満、30-45%未満、45%以上、生徒女子:15%未満、15-30%未満、30%以上

説明変数::2-6-1 で上記目的変数との関係が確認された項目

分析方法:上記の目的変数が良好になるための条件を決定木分析により抽出した。

決定木分析

成長方法:CARTによる分類2進木、不純度の測定:Gini係数、最大の階層深度:4段階

ケースの最小数:親ノード30 子ノード10

- 2-6-2 「運動が好き」「総合評価 D+E 比率」を目的変数とした決定木分析によるルール抽出
 - (1)「運動が好き」を目的変数とした分析結果
 - (ア) 小5男子の分析結果

ここでは、「運動が好き」を目的変数とした小5男子の分析結果を示す。最終的に採用した決定 木を図 2-6-2-1 に示す。

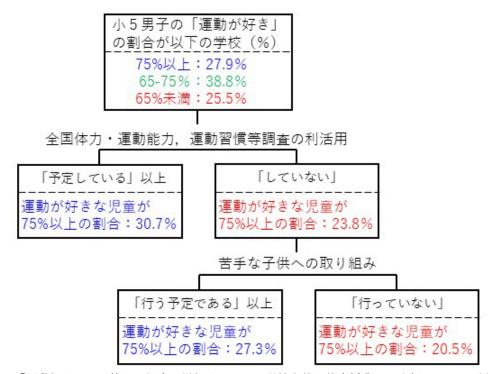


図 2-6-2-1. 「運動好き」と回答する児童が増加するための学校全体、体育授業での取組のルール(小5男子)

「考察

- ・小5男子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施、検討することで運動が好きな児童が75%以上の学校の割合が若干ではあるが、増加することが確認された。
- ・また、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」をしていないケースにおいても「苦手な子供への取組」を実施、検討することで運動が好きな児童が75%以上の学校の割合が増加する可能性がある。

(イ) 小5女子の分析結果

ここでは、「運動が好き」を目的変数とした小5女子の分析結果を示す。最終的に採用した決定 木を図 2-6-2-2 に示す。

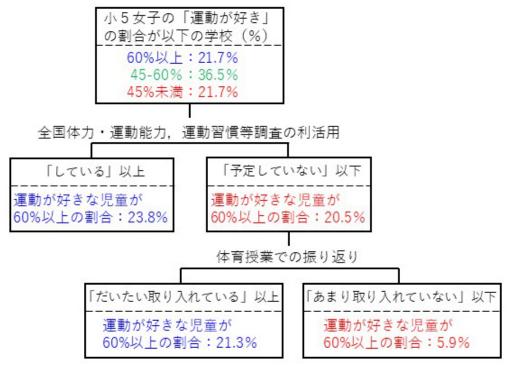


図 2-6-2-2. 「運動好き」と回答する児童が増加するための学校全体、体育授業での取組のルール(小5女子)

- ・小5女子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施、検討することで運動が好きな児童が60%以上の学校の割合が若干ではあるが、増加することが確認された。
- ・また、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」をしていないケースにおいても<u>「体育授業での振り返り」の実施を強化することで運動が好きな児童が60%以上の学校の割合が若干、増加する可能性がある。</u>

(ウ) 中2男子の分析結果

ここでは、「運動が好き」を目的変数とした中2男子の分析結果を示す。最終的に採用した決定 木を図 2-6-2-3 に示す。

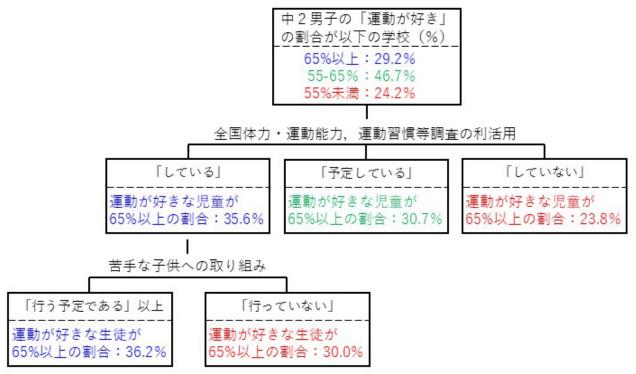


図 2-6-2-3. 「運動好き」と回答する児童が増加するための学校全体、体育授業での取組のルール(中2男子)

「考察]

- ・中2男子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施することで運動が好きな児童が65%以上の学校の割合が増加することが確認された。
- ・加えて、「苦手な子供への取組」を実施、検討することで運動が好きな児童が 65%以上の学校の割合 がさらに増加する可能性がある。

(エ) 中2女子の分析結果

ここでは、「運動が好き」を目的変数とした中2女子の分析結果を示す。最終的に採用した決定 木を図 2-6-2-4 に示す。

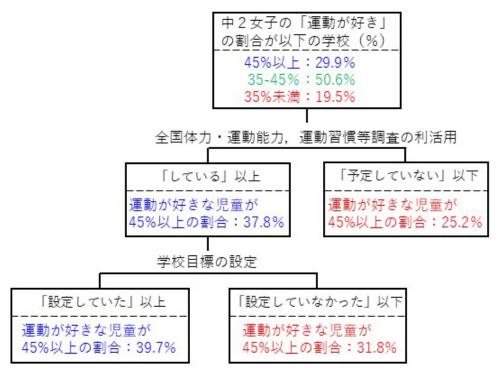


図 2-6-2-4. 「運動好き」と回答する児童が増加するための学校全体、体育授業での取組のルール(中2女子)

「考察〕

- ・中2女子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施することで運動が好きな児童が45%以上の学校の割合が増加することが確認された。
- ・加えて、「学校目標の設定」を行うことで運動が好きな児童が 45%以上の学校の割合がさらに増加する可能性がある。

(2)「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数とした分析結果

(ア) 小5男子の分析結果

ここでは、「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数とした小 5 男子の分析結果を示す。最終的に採用した決定木を図 2-6-2-5 に示す。

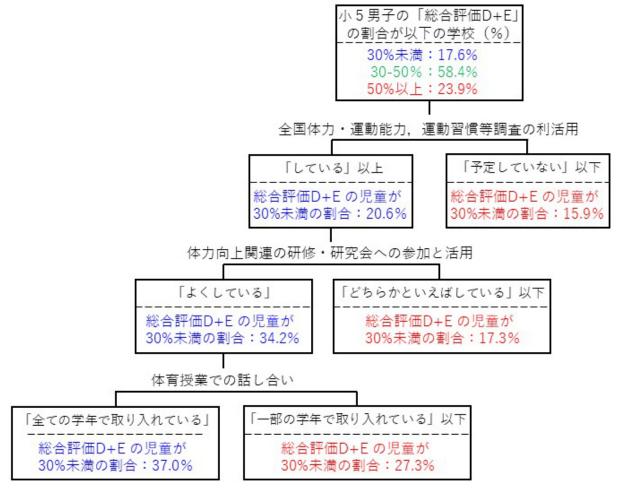


図 2-6-2-5. 「体力総合評価 D+E」の児童の比率が減少するための学校全体、体育授業での取組のルール(小 5 男子)

「考察

- ・小5男子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施することで体力総合 評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合が増加することが確認された。
- ・加えて、「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」をよくすること、「体育授業での話し合い」を全学年で実施することで、体力総合評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合がさらに増加する可能性が確認された。

(イ) 小5女子の分析結果

ここでは、「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数とした小5女子の分析結果を示す。最終的に採用した決定木を図 2-6-2-6 に示す。

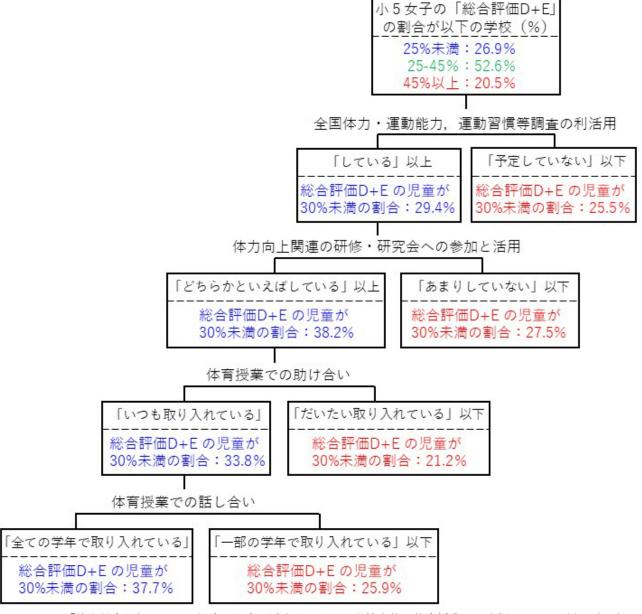


図 2-6-2-6. 「体力総合評価 D+E」の児童の比率が減少するための学校全体、体育授業での取組のルール(小 5 女子)

「考察]

- ・小5女子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施することで体力総合 評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合が増加することが確認された。
- ・加えて、「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」をよくすること、「体育授業での助け合い」を多く取り入れること、「体育授業での話し合い」を全学年で実施することで、体力総合評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合がさらに増加する可能性が確認された。

(ウ) 中2男子の分析結果

ここでは、「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数とした中2女子の分析結果を示す。最終的に採用した決定木を図 2-6-2-7 に示す。

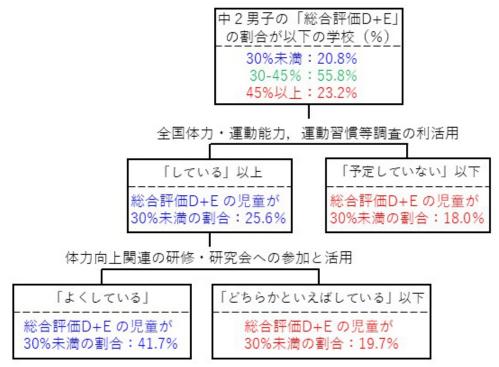


図 2-6-2-7. 「体力総合評価 D+E」の児童の比率が減少するための学校全体、体育授業での取組のルール(中2男子)

- ・中2男子では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を実施することで体力総合 評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合が増加することが確認された。
- ・加えて、「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」をよくすることで、体力総合評価が D+E の 児童が 30%未満の学校の割合がさらに増加する可能性が確認された。

(エ) 中2女子の分析結果

ここでは、「体力総合評価 D+E 比率」を目的変数とした中2男子の分析結果を示す。最終的に採用した決定木を図 2-6-2-8 に示す。

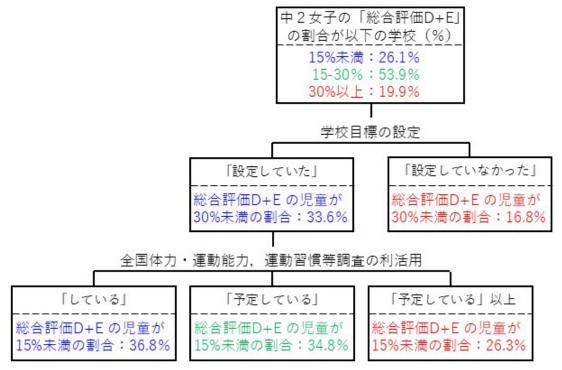


図 2-6-2-8. 「体力総合評価 D+E」の児童の比率が減少するための学校全体、体育授業での取組のルール(中 2 女子)

「考察]

- ・中2女子では、「学校目標の設定」を行うことで<u>体力総合評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合</u>が増加することが確認された。
- ・加えて、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の利活用」を進めることで、体力総合評価が D+E の児童が 30%未満の学校の割合がさらに増加する可能性が確認された。

3. 分析結果 (令和6年度速報値)

【3-1 体力・運動能力測定値の他都道府県および過年度との比較】

(全国順位)

令和6年度の全国、各都道府県における体力合計点の順位を算出し、愛知県の現状を把握した。表 3-1-1 ~表 3-1-3 に、全国の順位一覧を示す。

表 3-1-1. 体力合計点の全国比較(小5)

表 3-1-1.体力合計点の全国比較(小 5)									
No	都道府県	男	女	男子順位	女子順位	順位平均			
1	北海道	52.32	53.37	29	38	34			
2	青森県	52.67	54.95	18	12	15			
3	岩手県	53.20	55.14	11	10	11			
4	宮城県	52.44	53.75	27	34	31			
5	秋田県	54.45	56.46	4	5	5			
6	山形県	53.13	55.13	12	11	12			
7	福島県	52.04	54.46	38	18	28			
8	茨城県	54.43	56.79	5	4	5			
9	栃木県	52.12	54.55	36	14	25			
10	群馬県	52.80	54.88	16	13	15			
11	埼玉県	54.33	56.43	7	6	7			
12	千葉県	52.60	54.17	21	21	21			
13	東京都	52.65	53.84	19	31	25			
14	神奈川県	51.83	52.32	42	46	44			
15	新潟県	54.40	56.30	6	7	7			
16	富山県	53.27	55.90	10	8	9			
17	石川県	54.96	56.86	3	3	3			
18	福井県	56.19	58.17	1	1	1			
19	山梨県	52.17	53.48	34	37	36			
20	長野県	52.79	53.87	17	29	23			
21	岐阜県	52.24	54.01	32	24	28			
22	静岡県	51.74	53.83	44	32	38			
23	愛知県	51.12	52.54	47	45	46			
24	三重県	52.31	53.71	31	35	33			
25	滋賀県	51.86	52.23	41	47	44			
26	京都府	51.93	52.62	39	43	41			
27	大阪府	51.57	52.55	45	44	45			
28	兵庫県	51.91	52.65	40	42	41			
29	奈良県	52.59	53.87	22	29	26			
30	和歌山県	52.59	54.47	22	15	19			
31	鳥取県	52.85	54.44	13	19	16			
32	島根県	53.65	54.47	8	15	12			
33	岡山県	52.81	54.04	15	23	19			
34	広島県	52.54	53.95	26	28	27			
35	山口県	52.16	53.79	35	33	34			
36	徳島県	52.10	54.00	37	25	31			
37	香川県	52.32	53.99	29	26	28			
38	愛媛県	52.18	54.47	33	15	24			
39	高知県	52.55	54.38	25	20	23			
40	福岡県	52.62	53.36	20	39	30			
41	佐賀県	52.33	53.98	28	27	28			
42	長崎県	51.47	53.24	46	40	43			
43	熊本県	52.84	54.14	14	22	18			
44	大分県	55.81	57.07	2	2	2			
45	宮崎県	53.64	55.25	9	9	9			
46	鹿児島県	51.83	53.52	42	36	39			
47	沖縄県	52.58	53.24	24	40	32			

表 3-1-2. 体力合計点の全国比較(中2)

表 3-1-2. 体刀台計点の全国比較(甲2)							
No	都道府県	男	女	男子順位	女子順位	順位平均	
1	北海道	40.18	43.96	45	47	46	
2	青森県	42.20	47.25	25	32	29	
3	岩手県	43.54	48.71	8	9	9	
4	宮城県	42.58	46.37	16	42	29	
5	秋田県	44.64	48.82	2	7	5	
6	山形県	42.01	46.99	33	37	35	
7	福島県	42.00	47.71	34	23	29	
8	茨城県	44.43	50.21	3	3	3	
9	栃木県	42.07	48.64	31	12	22	
10	群馬県	41.82	48.41	36	15	26	
11	埼玉県	43.52	50.51	9	1	5	
12	千葉県	42.47	48.72	21	8	15	
13	東京都	40.98	46.47	40	41	41	
14	神奈川県	40.57	45.37	44	46	45	
15	新潟県	43.86	49.38	7	5	6	
16	富山県	42.19	47.25	26	32	29	
17	石川県	44.19	49.77	4	4	4	
18	福井県	44.12	50.49	5	2	4	
19	山梨県	44.02	48.60	6	13	10	
20	長野県	42.91	47.86	12	22	17	
21	岐阜県	42.51	48.33	17	17	17	
22	静岡県	42.48	48.39	20	16	18	
23	愛知県	40.00	45.97	46	44	45	
24	三重県	41.92	47.27	35	30	33	
25	滋賀県	42.15	46.93	28	38	33	
26	京都府	41.14	47.00	39	36	38	
27	大阪府	40.66	46.05	42	43	43	
28	兵庫県	39.71	45.64	47	45	46	
29	奈良県	42.14	47.22	29	34	32	
30	和歌山県	42.38	48.11	24	20	22	
31	鳥取県	42.50	47.47	19	25	22	
32	島根県	42.76	48.65	14	11	13	
33	岡山県	42.89	48.16	13	19	16	
34	広島県	42.19	47.38	26	27	27	
35	山口県	42.45	48.60	22	13	18	
36	徳島県	42.06	47.30	32	28	30	
37	香川県	41.70	47.27	37	30	34	
38	愛媛県	40.58	46.77	43	39	41	
39	高知県	42.40	48.03	23	21	22	
40	福岡県	42.63	47.44	15	26	21	
41	佐賀県	42.51	47.30	17	28	23	
42	長崎県	41.43	47.60	38	24	31	
43	熊本県	43.00	48.24	11	18	15	
44	大分県	44.81	48.69	1	10	6	
45	宮崎県	43.41	48.96	10	6	8	
46	鹿児島県	40.80	47.02	41	35	38	
47	沖縄県	42.13	46.53	30	40	35	
L.,					-		

表 3-1-3. 体力合計点の全国比較(順位のまとめ)

12 3-1				立のまとめ			
No	都道府県	小5男子	小5女子	中2男子	中2女子	順位平均	全体順位
1	北海道	29	38	45	47	40	43
2	青森県	18	12	25	32	22	19
3	岩手県	11	10	8	9	10	9
4	宮城県	27	34	16	42	30	32
5	秋田県	4	5	2	7	5	5
6	山形県	12	11	33	37	23	24
7	福島県	38	18	34	23	28	30
8	茨城県	5	4	3	3	4	4
9	栃木県	36	14	31	12	23	24
10	群馬県	16	13	36	15	20	17
11	埼玉県	7	6	9	1	6	6
12	千葉県	21	21	21	8	18	13
13	東京都	19	31	40	41	33	37
14	神奈川県	42	46	44	46	45	46
15	新潟県	6	7	7	5	6	7
16	富山県	10	8	26	32	19	15
17	石川県	3	3	4	4	4	2
18	福井県	1	1	5	2	2	1
19	山梨県	34	37	6	13	23	22
20	長野県	17	29	12	22	20	17
21	岐阜県	32	24	17	17	23	22
22	静岡県	44	32	20	16	28	29
23	愛知県	47	45	46	44	46	47
24	三重県	31	35	35	30	33	37
25	滋賀県	41	47	28	38	39	41
26	京都府	39	43	39	36	39	42
27	大阪府	45	44	42	43	44	45
28	兵庫県	40	42	47	45	44	45
29	奈良県	22	29	29	34	29	31
30	和歌山県	22	15	24	20	20	18
31	鳥取県	13	19	19	25	19	15
32	島根県	8	15	14	11	12	10
33	岡山県	15	23	13	19	18	12
34	広島県	26	28	26	27	27	28
35	山口県	35	33	22	13	26	27
36	徳島県	37	25	32	28	31	34
37	香川県	29	26	37	30	31	34
38	愛媛県	33	15	43	39	33	35
39	高知県	25	20	23	21	22	20
40	福岡県	20	39	15	26	25	26
41	佐賀県	28	27	17	28	25	26
42	長崎県	46	40	38	24	37	39
43	熊本県	14	22	11	18	16	11
44	大分県	2	2	1	10	4	4
45	宮崎県	9	9	10	6	9	8
46	鹿児島県	42	36	41	35	39	41
47	沖縄県	24	40	30	40	34	38

R6年度における愛知県の体力合計点の順位は小5男子で47位、女子で45位、中2男子で46位、女子で44位であり、全体の順位平均では、47位であった。昨年度に比較すると順位的には若干、悪化したが、他都道府県との得点の差は小さくなっていた。他都道府県も様々な取組を行っており、簡単には順位が改善するようなことはないと思われるが、差は確実に縮まっており、継続的な取組をすることで少しずつ児童生徒の運動への意欲や嗜好性が高まってくれば、結果的に順位の改善も期待できると思われる。

(過年度データとの各測定項目の比較)

ここでは、全国値および R4 年度と R5 年度の愛知県との体力・運動能力の比較結果を示す。

表 3-1-4. 全国値および R4 年度と R5 年度との各体力測定値の比較

测点语口	数关应用 /b	小	5	中	2
測定項目	都道府県 他	男子	女子	男子	女子
	全国	52.54	53.93	41.69	47.22
	愛知県(R6)	51.40	52.90	40.46	46.58
体力合計点	愛知県(R5)	51.31	53.08	39.70	45.98
	愛知県(R4)	50.91	52.80	39.13	45.78
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	16.02	15.78	28.91	23.14
	愛知県(R6)	15.64	15.48	28.40	23.03
握力(kg)	愛知県(R5)	15.72	15.65	28.41	22.99
	愛知県(R4)	15.69	15.63	28.36	22.96
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	19.19	18.16	25.82	21.47
	愛知県(R6)	18.33	17.25	25.60	21.33
上体起こし(回)	愛知県(R5)	18.11	17.11	25.07	20.89
	愛知県(R4)	17.77	16.83	24.78	20.77
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	33.79	38.21	44.32	46.44
	愛知県(R6)	33.87	37.99	45.09	47.20
長座体前屈 (cm)	愛知県(R5)	34.04	38.11	44.20	46.20
	愛知県(R4)	33.66	38.03	43.40	45.49
	全国(R6)との有意差(p値)	p=0.132	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	40.67	38.71	51.49	45.67
	愛知県(R6)	40.01	38.17	51.95	46.30
反復横とび(回)	愛知県(R5)	40.05	38.29	51.49	46.10
	愛知県(R4)	39.66	37.95	50.87	46.00
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	46.90	36.60	78.65	50.48
	愛知県(R6)	43.51	33.85	75.58	48.33
20mシャトルラン(回)	愛知県(R5)	43.30	33.94	74.62	47.97
	愛知県(R4)	42.65	33.82	74.73	48.41
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	-	-	411.68	309.90
1500m走(男子)(秒)	愛知県(R6)	-	-	422.56	316.97
1000m走(女子)(秒)	愛知県(R5)	-	-	420.07	313.85
1000至(女子) (炒)	愛知県(R4)	-	-	422.90	311.34
	全国(R6)との有意差(p値)	-	-	p<0.01	p<0.01
	全国	9.50	9.76	7.99	8.96
	愛知県(R6)	9.54	9.79	8.09	9.04
50m走(秒)	愛知県(R5)	9.35	9.74	8.08	9.03
	愛知県(R4)	9.60	9.76	8.17	9.07
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01

※. いずれも政令指定都市は除く

表 3-1-4. 続き

測定項目	都道府県 他	小	5	中	2
则足填 日	部 起 的 乐 他	男子	女子	男子	女子
	全国	150.46	143.18	197.16	166.22
	愛知県(R6)	150.49	144.69	196.44	167.20
立ち幅とび (cm)	愛知県(R5)	150.59	144.58	195.41	166.35
	愛知県(R4)	149.67	144.32	195.21	166.84
	全国(R6)との有意差(p値)	p=0.826	p<0.01	p<0.01	p<0.01
	全国	20.74	13.15	20.49	12.32
ソフトボール投げ (小5) (m)	愛知県(R6)	19.63	12.74	19.90	12.21
ハンドボール投げ(中2) (m)	愛知県(R5)	19.44	12.74	19.77	12.36
(m)	愛知県(R4)	19.07	12.56	19.50	12.28
	全国(R6)との有意差(p値)	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01

※.いずれも政令指定都市は除く

- ・愛知県の小5男女、中2男女ともに、R5年度、R4年度に比べ着実に記録が向上していた。
- ・全国との比較では、長座体前屈を除く多くの項目で有意に低い状況が続いている。
- ・特に 20m シャトルランや 1500m 走、ソフトボール投げ、ハンドボール投げで全国平均との差が大き くなっている。 これらの項目は全国的にも伸び悩みが続いている項目であり、愛知県においても強化 が求められる。

【3-2 体力合計点、D+E 割合、および体力合計点の変化量の愛知県内分布】

3-2-1 体力合計点、D+E 比率、および体力合計点の変化量の愛知県内 6 地区での比較

ここでは、愛知県内の地区別に体力合計点と総合評価 D+E 割合を表 3-2-1-1 に体力合計点の前年度からの変化量を表 3-2-1-2 に示した。

表 3-2-1-1. 体力合計点の愛知県内 6 地区での比較

		体力台	1.11		体力合計点順位			
地区	小	5	中	2	小 5 中 2			2
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全国平均	52.54	53.93	41.69	47.22		•	-	
中島・丹葉	51.1	52.2	41.3	47.3	3	5	1	1
愛日	50.8	52.0	39.7	45.8	5	6	6	6
海部	50.7	52.9	40.4	46.3	6	3	4	4
知多	51.0	52.7	40.6	47.1	4	4	3	2
西三河	51.8	53.3	40.9	46.8	2	2	2	3
東三河	52.4	54.3	39.9	46.1	1	1	5	5

表 3-2-1-2. D+E 割合、および体力合計点の変化量の愛知県内 6地区での比較

		総合評価	D+E 比率		R5からR6 体力得点変化量			
地区	小	5	中	2	小	5	中	1 2
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全国平均	35.9%	30.7%	31.5%	19.5%			-	
中島・丹葉	41.5%	37.3%	33.6%	20.1%	0.43	-0.29	1.18	-0.24
愛日	43.3%	38.9%	37.7%	22.9%	0.06	0.03	0.83	1.38
海部	42.5%	35.2%	37.0%	21.6%	0.19	0.11	1.68	1.38
知多	42.5%	35.9%	36.3%	18.8%	-0.39	-0.13	0.82	1.33
西三河	38.8%	33.8%	34.5%	20.8%	0.07	-0.24	0.65	0.25
東三河	36.4%	29.3%	37.0%	21.7%	0.17	-0.40	0.00	0.00

「考察〕

- ・<u>小5は東三河地区が中2は中島・丹葉地区が最も良好な結果</u>であった。両地区は女子では全国平均を 若干上回ったが男子では全国平均を下回っていた。
- ・それ以外の5地区では、いずれも全国平均を下回っていた。<u>愛日地区は小中ともに結果が低迷</u>していた。
- ・総合評価 D+E の割合に関しても体力合計点と同様の傾向であった。
- ・体力合計点の変化量に関しては、<u>愛日地区、海部地区では改善が見られたがそれ以外の地区では悪化傾向も観察され、特に小5で得点がマイナスになっているケースが多く見られた。</u>この傾向は全国でも同様の傾向が指摘されているため、小学校世代での取組強化が求められる。

未公開ページ

未公開ページ

【3-3. 体力総合評価および分布の過年度との比較】

児童生徒における体力・運動能力総合評価の評価分布の比較検討を行った。表 3-3-1 および図 3-3-1 には愛知県の R6、R5、R4 年度の比較を示した。また、図 3-3-2 と 3-3-3 では A+B、C、D+E の 3 区分による結果を示した。最後に、図 3-3-4 と 3-3-5 には、愛知県の R6 と R5 の体力合計点の分布の変化を示した。

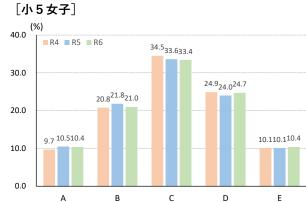
表 3-3-1. 体力総合評価の過年度との比較

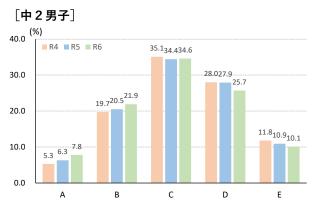
		小 5									
測定項目	都道府県 他	男子									
		A	В	С	D	Е	A	В	С	D	Е
	全国	10.3%	21.8%	32.0%	23.0%	12.9%	12.5%	23.4%	33.4%	21.9%	8.8%
	愛知県(R6)	8.6%	19.6%	31.3%	24.7%	15.7%	10.4%	21.0%	33.4%	24.7%	10.4%
	愛知県(R5)	8.3%	19.2%	31.8%	25.0%	15.6%	10.5%	21.8%	33.6%	24.0%	10.1%
	愛知県(R4)	7.2%	18.2%	32.3%	26.5%	15.9%	9.7%	20.8%	34.5%	24.9%	10.1%
		—————————————————————————————————————									
体力総合評価	都道府県 他			男子		-			 女子		
		A	В	С	D	Е	A	В	С	D	Е
	全国	9.2%	24.8%	34.5%	22.8%	8.7%	24.2%	28.4%	27.9%	15.5%	4.0%
	愛知県 (R6)	7.8%	21.9%	34.6%	25.7%	10.1%	23.0%	27.3%	28.5%	16.8%	4.3%
	愛知県(R5)	6.3%	20.5%	34.4%	27.9%	10.9%	20.8%	27.5%	29.4%	17.5%	4.8%
	愛知県(R4)	5.3%	19.7%	35.1%	28.0%	11.8%	19.9%	27.7%	30.4%	17.6%	4.3%



С

D





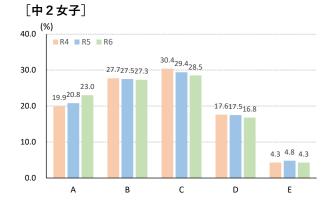
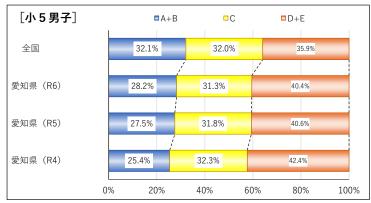
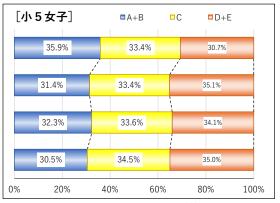


図 3-3-1. 体力総合評価の過年度との比較

В

0.0

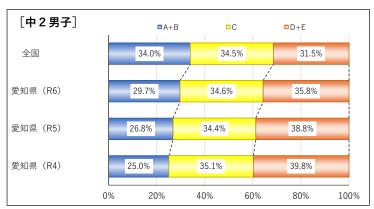


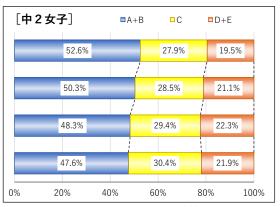


カイ二乗検定 p: <.001

カイ二乗検定 p: <.001

図 3-3-2. 小5 における体力総合評価の経年比較と全国値との比較

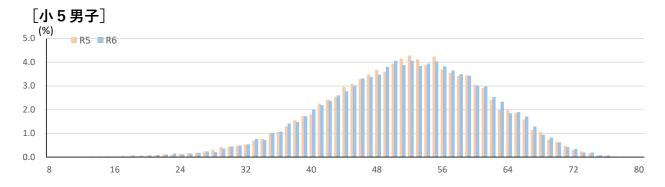




カイ二乗検定 p: <.001

カイ二乗検定 p: <.001

図 3-3-3. 中 2 における体力総合評価の経年比較と全国値との比較



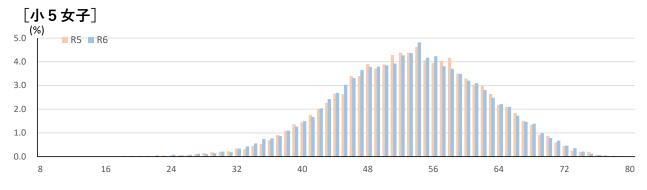
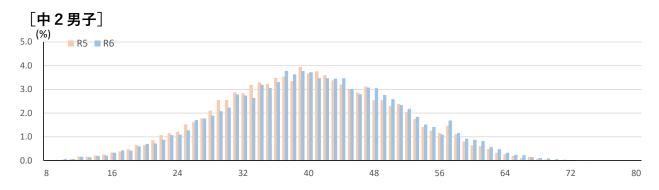


図 3-3-4. 小 5 における体力合計点分布の経年比較



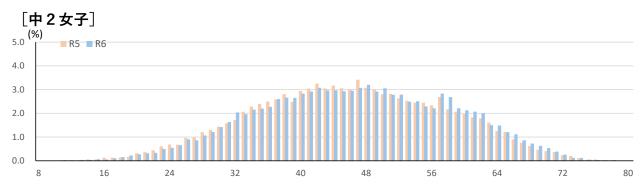


図 3-3-5. 中 2 における体力合計点分布の経年比較

- ・過年度との比較に関しては、全体的には $\underline{A+B}$ の割合が伸び $\underline{D+E}$ の割合が減少してきているが、 $\underline{A+B}$ の伸びに比べて $\underline{D+E}$ の減少が若干少ないため、苦手な児童生徒や運動になじめていな児童生徒への取組強化が求められる。
- ・変化量は良い傾向も見られるが、全国の状況と比べると愛知県は依然として A+B の割合が少なく、 D+E の割合が多くなっており、継続的な取組が求められる。

【3-4 体力・運動能力への影響要因の検討】

本節では R5 年度の分析事業において児童生徒の体力・運動能力と明らかな関係が確認された「運動やスポーツが好き」「運動は大切」「今後の運動実施」「一週間の総運動時間」「朝食摂取」「スクリーンタイム」「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の項目について、全国値、愛知県の R4 年度と R5 年度と R6 年度、愛知県内の地区別の比較検討を行う。また、グラフに関しては、結果として注目すべきと思われる項目についてのみ作成した。

3-4-1 「運動やスポーツが好き」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

表 3-4-1-1. 「運動やスポーツが好き」の全国値、愛知県の過年度との比較

					/]·	5				
测中语日	拟 诺应用 ル		男	子			女	:子		
測定項目	都道府県 他	47 t	やや	やや	+±	47 t	やや	やや	₩.	
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い	
	全国	72.1%	20.8%	4.8%	2.3%	54.6%	31.1%	9.8%	4.5%	
	愛知県 (R6)	70.6%	21.6%	5.1%	2.6%	52.0%	33.2%	10.1%	4.7%	
	愛知県(R5)	70.0%	22.1%	5.2%	2.7%	52.2%	32.1%	10.8%	4.9%	
	愛知県(R4)	67.9%	23.8%	5.6%	2.7%	53.0%	32.1%	10.2%	4.7%	
	有意確率(p値)		p<0	0.05		p<0.05				
					#	中 2				
運動やスポーツをする	物学应用 /4	-	男	子			女	子		
ことが好きですか。	都道府県 他		やや	やや	L++	17.2	やや	やや	L++ .	
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い	
	全国	63.0%	26.2%	7.1%	3.7%	43.0%	33.4%	15.4%	8.2%	
	愛知県(R6)	62.4%	27.3%	7.1%	3.2%	41.2%	34.7%	15.9%	8.2%	
	愛知県(R5)	60.4%	27.8%	8.0%	3.7%	41.7%	33.7%	16.1%	8.4%	
	愛知県(R4)	59.5%	28.7%	8.3%	3.6%	42.7%	33.8%	16.0%	7.5%	
	有意確率(p値)		p<0	0.5		p<0.05				

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較

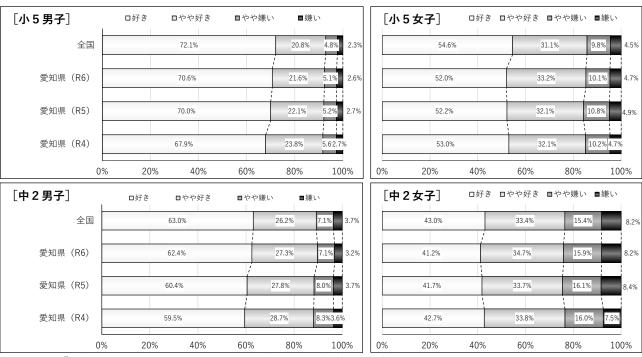


図 3-4-1-1. 「運動やスポーツが好き」の全国値、愛知県の過年度との比較

表 3-4-1-2. 「運動やスポーツが好き」の県内地区別比較

					小	5			
測定項目	地区		男	子			女	子	
測足項目	地区	47 ±	やや	やや	嫌い	47 t	やや	やや	₩.
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	中島・丹葉	71.6%	20.7%	5.2%	2.5%	52.1%	32.7%	10.1%	5.0%
	愛日	71.8%	20.7%	5.2%	2.3%	51.9%	33.6%	9.8%	4.7%
	海部	70.2%	23.5%	3.3%	3.0%	52.7%	34.0%	9.2%	4.1%
	知多	68.5%	23.0%	5.5%	3.1%	50.3%	33.3%	11.7%	4.8%
	西三河	71.0%	21.3%	5.2%	2.5%	51.9%	33.9%	9.8%	4.4%
	東三河	69.1%	22.7%	5.4%	2.8%	53.2%	31.2%	10.5%	5.1%
	有意確率(p値)		p<().05			p<().05	
					#	1 2			
運動やスポーツをする				 子	<u>'</u>			· 子	
ことが好きですか。	地区		やや	- やや			やや	- やや	
		好き	好き	嫌い	嫌い	好き	好き	嫌い	嫌い
	中島・丹葉	60.2%	28.3%	8.1%	3.3%	40.4%	35.8%	16.3%	7.4%
	愛日	62.9%	27.3%	6.8%	3.1%	41.2%	34.9%	15.9%	8.0%
	海部	65.7%	25.9%	5.6%	2.8%	44.4%	33.8%	14.2%	7.6%
	知多	61.6%	28.6%	7.1%	2.7%	40.8%	35.9%	15.6%	7.7%
	西三河	62.7%	26.8%	6.9%	3.5%	41.1%	34.4%	15.9%	8.6%
	東三河	62.4%	26.9%	7.3%	3.4%	41.1%	33.1%	16.4%	9.4%
	有意確率(p値)		p=0	.100			p=0	.107	

- ・過年度および他県との比較では、<u>男子において運動やスポーツが好きと回答する児童生徒が増加傾向を示しているが、女子では運動やスポーツが好きと回答する児童生徒が減少しており、取組の強化が</u>求められる。
- ・全体的に依然として全国平均に比べ運動やスポーツが好きと回答する児童生徒の割合は低い。
- ・地区別では、小5男子では愛日地区、小5女子では東三河地区、中2男子では海部地区、中2女子で は海部地区が運動やスポーツが好きと回答する児童生徒が最も高くなっていた。

3-4-2 「運動は大切」「今後の運動実施」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

表 3-4-2-1. 「運動は大切」の全国値、愛知県の過年度との比較

					/]\	5			
測定項目	都道府県 他		男	子			女	:子	
则 足填日	印旦的宗 他	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	全国	71.2%	22.6%	4.9%	1.3%	59.3%	31.1%	8.0%	1.6%
	愛知県(R6)	68.2%	24.6%	5.7%	1.6%	54.0%	34.3%	9.9%	1.8%
	愛知県(R5)	68.1%	24.5%	5.9%	1.6%	54.8%	34.1%	9.2%	1.9%
	愛知県(R4)	65.5%	26.9%	6.1%	1.5%	55.0%	34.2%	9.0%	1.8%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<	0.05	
あなたにとって運動(体					中	2			
を動かす遊びをふくむ)	都道府県 他		男	子			女	:子	
やスポーツは大切なもの ですか。	印起的东 6	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	全国	66.0%	25.7%	6.4%	1.9%	48.7%	36.1%	12.2%	3.0%
	愛知県(R6)	63.6%	27.7%	6.9%	1.8%	45.4%	38.1%	13.4%	3.1%
	愛知県(R5)	61.8%	28.5%	7.6%	2.0%	44.7%	37.8%	14.3%	3.1%
	愛知県(R4)	60.7%	29.4%	7.9%	1.9%	46.4%	37.9%	12.9%	2.8%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<	0.05	

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較

表 3-4-2-2. 「今後の運動実施」の全国値、愛知県の過年度との比較

					小!	5			
測定項目	都道府県 他		男	子			女	:子	
则足块日	都追的宗 他	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
児童:	全国	66.0%	22.7%	8.6%	2.6%	54.1%	29.5%	13.1%	3.4%
中学校に進んだら、授業	愛知県(R6)	63.6%	24.3%	9.0%	3.1%	51.0%	31.1%	14.1%	3.8%
以外でも自主的に運動	愛知県(R5)	63.6%	24.3%	9.1%	3.0%	50.8%	31.1%	14.3%	3.9%
(体を動かす遊びをふく	愛知県(R4)	61.2%	26.2%	9.6%	3.0%	51.4%	31.8%	13.1%	3.7%
む)やスポーツをする時	有意確率(p値)		p<().05			p<().05	
間を持ちたいと思います					中:	2			
か。									
	拟		男	子			女	:子	
生徒:	都道府県 他	思う	やや思う	子 あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	子 あまり 思わない	思わない
中学校を卒業した後運動	都道府県他	思う 59.4%		あまり	思わない 3.3%	思う 41.9%		あまり	思わない
中学校を卒業した後運動 (体を動かす遊びをふく			やや思う	あまり 思わない			やや思う	あまり 思わない	
中学校を卒業した後運動 (体を動かす遊びをふく	全国	59.4%	やや思う 26.7%	あまり 思わない 10.6%	3.3%	41.9%	やや思う 34.5%	あまり 思わない 18.0%	5.6%
生徒: 中学校を卒業した後運動 (体を動かす遊びをふく む)やスポーツをする時 間を持ちたいと思います	全国 愛知県(R6)	59.4% 56.7%	やや思う 26.7% 30.2%	あまり 思わない 10.6% 10.2%	3.3% 3.0%	41.9% 37.6%	やや思う 34.5% 37.9%	あまり 思わない 18.0% 18.5%	5.6% 6.1%

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較

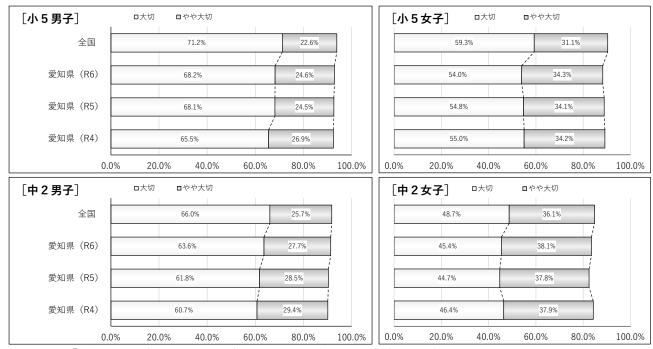


図 3-4-3-1. 「運動は大切(大切、やや大切)」の全国値、愛知県の過年度との比較

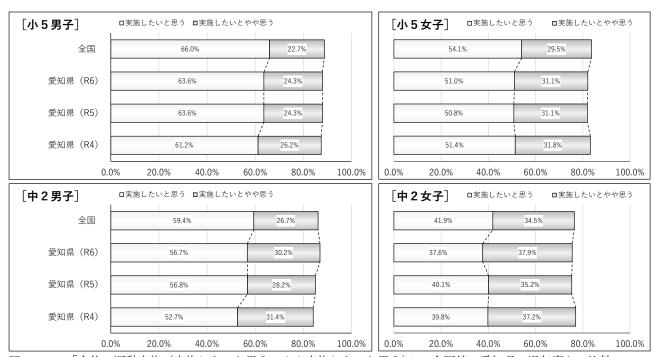


図 3-4-3-2. 「今後の運動実施 (実施したいと思う、やや実施したいと思う)」の全国値、愛知県の過年度との比較

表 3-4-2-3. 「運動は大切」の県内地区別比較

					小	5			
測定項目	地区		男	子			女	子	
測 足垻日	地区	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	中島・丹葉	68.4%	23.7%	6.1%	1.8%	52.1%	34.4%	11.1%	2.4%
	愛日	69.2%	23.7%	5.3%	1.8%	55.4%	33.3%	9.3%	1.9%
	海部	65.6%	26.8%	6.0%	1.7%	51.7%	36.6%	9.7%	2.0%
	知多	65.5%	26.0%	6.9%	1.7%	52.8%	35.2%	9.8%	2.2%
	西三河	68.2%	25.1%	5.3%	1.4%	53.8%	34.6%	10.1%	1.6%
	東三河	69.9%	23.3%	5.2%	1.6%	56.0%	33.3%	9.4%	1.2%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<).05	
あなたにとって運動(体	<u> </u>				中	2			
を動かす遊びをふくむ)	lu es		男	子			女	子	
やスポーツは大切なもの ですか。) 地区	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない	大切	やや大切	あまり大切 ではない	大切 ではない
	中島・丹葉	60.5%	29.7%	8.0%	1.8%	42.7%	40.9%	14.0%	2.4%
	愛日	63.9%	27.9%	6.7%	1.6%	46.6%	37.0%	13.4%	3.0%
	海部	64.8%	28.0%	5.6%	1.6%	45.0%	38.6%	13.4%	3.0%
	知多	64.5%	27.6%	6.3%	1.6%	44.9%	39.7%	12.5%	2.8%
	西三河	64.3%	26.7%	7.0%	2.0%	46.1%	37.1%	13.5%	3.3%
	東三河	63.6%	27.4%	7.1%	1.9%	45.5%	37.6%	13.3%	3.6%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<).05	

表 3-4-2-4. 「今後の運動実施」の県内地区別比較

					小	5			
	Ul-ET		男	子			女	子	
測定項目	地区	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
	中島・丹葉	63.9%	23.7%	9.2%	3.2%	50.9%	30.6%	14.0%	4.5%
	愛日	64.5%	23.7%	8.8%	3.0%	51.7%	30.6%	14.1%	3.6%
児童:	海部	64.5%	23.6%	8.4%	3.5%	51.9%	31.0%	13.1%	4.0%
中学校に進んだら、授業	知多	60.7%	25.8%	10.1%	3.4%	49.5%	32.1%	14.5%	3.9%
以外でも自主的に運動	西三河	64.2%	24.3%	8.6%	3.0%	50.7%	31.3%	14.3%	3.7%
(体を動かす遊びをふく	東三河	62.8%	24.9%	9.4%	2.9%	51.5%	30.9%	13.8%	3.8%
む) やスポーツをする時	有意確率(p値)		p=0	.210			p=0	.364	
間を持ちたいと思います					中	2			
か。	Ul-		男	子	<u> </u>			子	
生徒:	地区	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない
中学校を卒業した後運動		54.2%	31.9%	10.8%	3.1%	36.1%	39.3%	19.1%	5.5%
(体を動かす遊びをふく		57.0%	30.2%	9.8%	3.0%	38.2%	37.3%	18.5%	6.0%
む) やスポーツをする時		57.7%	29.6%	10.2%	2.5%	36.3%	38.8%	18.8%	6.1%
間を持ちたいと思います	知多	56.5%	31.0%	9.8%	2.7%	36.9%	40.1%	16.9%	6.0%
か。	西三河	57.6%	29.1%	10.4%	2.9%	38.3%	36.4%	19.0%	6.2%
	東三河	56.6%	30.0%	10.2%	3.2%	37.9%	37.8%	17.9%	6.4%
	有意確率(p値)		p=0	.722		p=0.089			

- ・過年度との比較では、<u>男子においては「運動が大切」「今後の運動実施」に対して肯定的な回答に増</u>加傾向が見られているが、女子では悪化しているものもあり、取組の強化が必要である。
- ・しかしながら、全国平均には依然として届いていない。
- ・地区別では、<u>小5の「運動が好き」で海部地区、知多地区で大切と回答する児童の割合が少ない</u>のが 気になる。同様に<u>「今後の運動実施」においても海部地区で実施したいと思う児童の割合が少なくな</u> っている。

3-4-3 「一週間の総運動時間」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

表 3-4-3-1. 「一週間の総運動時間」の全国値、愛知県の過年度との比較

					小!	5			
測定項目	都道府県 他		男	子			女	:子	
		0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	全国	4.5%	4.4%	41.0%	50.0%	6.9%	9.3%	56.5%	27.3%
	愛知県 (R6)	5.4%	4.8%	42.1%	47.6%	8.1%	10.1%	56.8%	25.0%
	愛知県(R5)	5.4%	4.6%	43.3%	46.7%	7.9%	9.8%	58.9%	23.4%
	愛知県(R4)	4.7%	4.7%	41.7%	48.9%	6.5%	9.4%	55.6%	27.5%
	有意確率(p値)		p<().05			p<(0.05	
					中:	2			
1週間の総運動時間	都道府県 他		男	子			女	:子	
		0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	全国	9.7%	1.6%	12.4%	76.2%	21.0%	4.1%	19.0%	55.9%
	愛知県(R6)	6.6%	1.5%	20.9%	71.0%	15.3%	4.3%	30.5%	49.9%
	愛知県(R5)	9.2%	1.4%	18.8%	70.6%	20.7%	3.5%	25.2%	50.6%
	愛知県(R4)	6.2%	2.4%	17.5%	73.9%	12.3%	5.7%	27.9%	54.1%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<(0.05	

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較

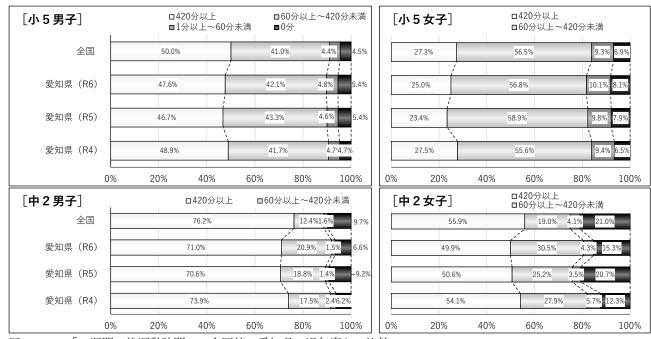


図 3-4-3-1. 「一週間の総運動時間」の全国値、愛知県の過年度との比較

表 3-4-3-2. 「一週間の総運動時間」の県内地区別比較

					小!	5			
測定項目	地区		男	子			女	:子	
MAC X I	-0-	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	中島・丹葉	5.5%	5.1%	41.8%	47.7%	8.3%	12.1%	55.8%	23.8%
	愛日	5.2%	4.7%	42.8%	47.4%	8.4%	8.7%	57.3%	25.5%
	海部	5.5%	5.5%	42.4%	46.6%	7.7%	11.2%	57.6%	23.5%
	知多	6.0%	4.9%	40.9%	48.3%	8.5%	10.3%	56.5%	24.7%
	西三河	5.5%	4.6%	42.2%	47.7%	8.0%	10.0%	57.2%	24.9%
	東三河	5.0%	4.9%	42.4%	47.8%	7.5%	9.7%	56.3%	26.5%
	有意確率(p値)		p=0	.892			p<(0.05	
					中2	2			
1週間の総運動時間	地区	•	男	子			女	:子	
	70 E	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上	0分	1分以上 60分未満	60分以上 420分未満	420分以上
	中島・丹葉	6.7%	1.7%	25.0%	66.6%	14.6%	4.6%	34.5%	46.3%
	愛日	7.4%	1.8%	14.8%	76.0%	16.0%	5.0%	25.1%	54.0%
	海部	6.8%	1.4%	21.3%	70.5%	15.7%	4.1%	33.6%	46.6%
	知多	6.3%	1.3%	27.5%	64.9%	16.7%	3.5%	35.9%	43.9%
	西三河	6.2%	1.6%	21.9%	70.2%	15.8%	4.5%	31.7%	48.0%
	東三河	6.0%	1.0%	17.5%	75.5%	12.7%	3.5%	25.5%	58.3%
	有意確率 (p値)		p<(0.05			p<(0.05	

- ・過年度との比較では、小5では男女ともに運動時間が0分の児童が増加しており、一方で420分以上の児童は減少している。全体的に運動時間の減少が考えられる。
- ・中2の男女では、R5年度に0分の生徒が大幅に増加していたがR6年度は若干、改善した。
- ・全国値との比較では、小5に関しては、0分の児童が多いが、中2に関しては、そのような傾向は見られていない。一方で420分以上に関しては、小5、中2ともに全国平均値より少なくなっている。
- ・地区別では、小5では知多地区で0分の児童が目立つ。また、中2では愛日地区と女子の知多地区で0分の生徒が目立っている。

3-4-4 「朝食摂取」「スクリーンタイム」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

表 3-4-4-1. 「朝食摂取」の全国値、愛知県の過年度との比較

					/]	\ 5			
测点语口	47. 发方. 目 /山	·	男	子			女	:子	
測定項目	都道府県 他	<u></u>	食べない	食べない	A . * + . 1 .	<u></u>	食べない	食べない	A . * + . 1 .
		毎日食べる	日もある	日が多い	食べない	毎日食べる	日もある	日が多い	食べない
	全国	80.8%	15.1%	3.0%	1.1%	79.4%	16.9%	2.9%	0.8%
	愛知県(R6)	82.0%	14.2%	2.8%	1.0%	80.0%	16.6%	2.7%	0.7%
	愛知県(R5)	80.6%	15.4%	3.1%	0.9%	79.1%	17.2%	2.9%	0.8%
	愛知県(R4)	82.5%	14.0%	2.6%	1.0%	80.8%	15.9%	2.6%	0.7%
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<(0.05	
朝食は毎日食べますか。					4	7 2			
(学校が休みの日もふく	都道府県 他		男	子			女	:子	
めます)	邻坦桁乐 他		食べない	食べない	A 34.1		食べない	食べない	A \$4.1
W & 1 /		毎日食べる	日もある	日が多い	食べない	毎日食べる	日もある	日が多い	食べない
	全国	80.0%	13.6%	4.0%	2.4%	73.0%	20.2%	4.7%	2.1%
	愛知県(R6)	80.8%	13.1%	4.0%	2.1%	73.1%	20.0%	4.8%	2.1%
	愛知県(R5)	78.1%	15.1%	4.4%	2.5%	70.2%	22.5%	5.0%	2.2%
	愛知県(R4)	78.1%	15.5%	4.2%	2.2%	70.7%	22.9%	4.5%	1.9%
	有意確率(p値)		p<0	0.05			p<(0.05	

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較



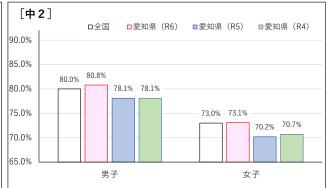
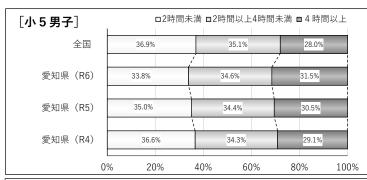
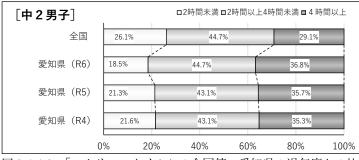


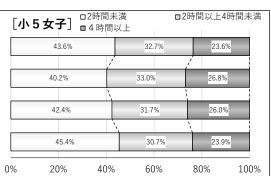
図 3-4-4-1. 「朝食摂取 (毎日食べる)」の全国値、愛知県の過年度との比較

表 3-4-4-2. 「スクリーンタイム」の全国値、愛知県の過年度との比較

				小5			
邦道府 曲				男子			
即起的东 16	e 吐門 N L	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	1 吐門土洪	全く
	3时间以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1时间不凋	見ない
全国	17.5%	10.5%	14.0%	21.1%	23.0%	12.0%	1.9%
愛知県(R6)	20.0%	11.5%	14.8%	19.8%	21.3%	10.9%	1.6%
愛知県(R5)	19.6%	10.9%	14.4%	20.0%	21.7%	11.5%	1.8%
愛知県(R4)	18.8%	10.3%	14.0%	20.3%	22.1%	12.4%	2.1%
有意確率(p値)				p<0.05			
				女子			
		4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上		全く
	5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない
全国	13.7%	9.9%	13.1%	19.6%	24.3%	16.9%	2.4%
愛知県(R5)	16.0%	10.8%	14.1%	18.9%	22.6%	15.5%	2.1%
愛知県(R4)	15.6%	10.4%	13.1%	18.6%	22.9%	17.0%	2.5%
福岡県(全体16位)	14.2%	9.7%	12.1%	18.6%	23.8%	18.6%	3.0%
有意確率(p値)				p<0.05			
				中 2			
郑道府退 他				男子			
即是仍然他	5時間以上	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	1時間未満	全く
	24/10/5/1	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1 14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	見ない
全国	17.4%	11.7%	18.2%	26.5%	20.1%	5.2%	0.8%
愛知県(R6)	22.5%	14.3%	21.1%	23.6%	14.5%	3.4%	0.6%
愛知県(R5)	22.1%	13.6%	19.4%	23.7%	16.6%	4.2%	0.5%
愛知県(R4)	21.7%	13.6%	19.5%	23.6%	16.6%	4.5%	0.5%
有意確率(p値)				p<0.05			
				女子			
	-04-00	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	. 04-00-4-14	全く
	5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない
全国	16.0%	11.7%	18.3%	25.9%	20.8%	6.7%	0.6%
愛知県(R5)	20.5%	13.8%	22.0%	23.4%	15.5%	4.4%	0.4%
愛知県(R4)	20.2%	13.8%	19.6%	23.2%	17.1%	5.6%	0.4%
福岡県 (全体16位)	10 1%	13.6%	19.8%	23 3%	17.7%	6.0%	0.5%
田岡水 (土下10年)	17.170	15.070	17.070	23.370	17.770	0.070	0.570
	要知県 (R6) 要知県 (R5) 要知県 (R4) 有意確率 (p値) 全国 要知県 (R5) 要知県 (R4) 福岡県 (全体16位) 有意確率 (p値) 都道府県 他 全国 要知県 (R6) 要知県 (R6) 要知県 (R5) 要知県 (R4) 有意確率 (p値)	全国 17.5% 愛知県(R6) 20.0% 愛知県(R5) 19.6% 愛知県(R4) 18.8% 有意確率(p値) 5時間以上 全国 13.7% 愛知県(R4) 15.6% 福岡県(全体16位) 14.2% 有意確率(p値) 5時間以上 全国 17.4% 愛知県(R6) 22.5% 愛知県(R5) 22.1% 愛知県(R4) 21.7% 有意確率(p値) 5時間以上 全国 16.0% 愛知県(R5) 20.5% 愛知県(R4) 20.5% 愛知県(R4) 20.2%	5時間以上 全国 17.5% 10.5% 愛知県(R6) 20.0% 11.5% 愛知県(R5) 19.6% 10.9% 愛知県(R4) 18.8% 10.3% 有意確率(p値) 5時間以上 5時間未満 全国 13.7% 9.9% 愛知県(R5) 16.0% 10.8% 愛知県(R4) 15.6% 10.4% 福岡県(全体16位) 14.2% 9.7% 有意確率(p値) 5時間以上 5時間以上 参知県(R6) 22.5% 14.3% 愛知県(R8) 22.1% 13.6% 愛知県(R4) 21.7% 13.6% 有意確率(p値) 4時間以上 5時間未満 全国 16.0% 11.7% 愛知県(R8) 20.5% 13.8% 愛知県(R4) 20.5% 13.8% 愛知県(R4) 20.2% 13.8%	5時間以上 4時間以上 3時間以上 5時間未満 4時間以上 3時間以上 空知県(R6) 20.0% 11.5% 14.8% 愛知県(R5) 19.6% 10.9% 14.4% 愛知県(R4) 18.8% 10.3% 14.0% 有意確率(p値) 5時間以上 3時間以上 3時間以上 空知県(R5) 16.0% 10.8% 14.1% 愛知県(R4) 15.6% 10.4% 13.1% 福岡県(全体16位) 14.2% 9.7% 12.1% 有意確率(p値) 5時間以上 5時間以上 3時間以上 参知県(R6) 22.5% 14.3% 21.1% 愛知県(R6) 22.5% 14.3% 21.1% 愛知県(R4) 21.7% 13.6% 19.5% 有意確率(p値) 5時間以上 3時間以上 5時間以上 方時間以上 4時間以上 3時間以上 5時間よ満 全国 16.0% 11.7% 18.3% 愛知県(R5) 20.5% 13.8% 22.0% 愛知県(R4) 20.5% 13.8% 22.0% 愛知県(R4) 20.5% 13.8% 22.0% 愛知県(R4) 20.2% 13.8% 19.6%	都道府県他 男子 5時間以上 5時間以上 5時間末満 5時間末満 2時間以上 5時間末満 4時間以上 5時	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	報道府県他 男子 全国 17.5% 10.5% 14.0% 21.1% 23.0% 12.0% 愛知県 (R6) 20.0% 11.5% 14.8% 19.8% 21.3% 10.9% 愛知県 (R6) 20.0% 11.5% 14.8% 19.8% 21.3% 10.9% 愛知県 (R4) 18.8% 10.3% 14.0% 20.3% 22.1% 11.5% 養知県 (R4) 18.8% 10.3% 14.0% 20.3% 22.1% 12.4% 有意確率 (p値) ************************************







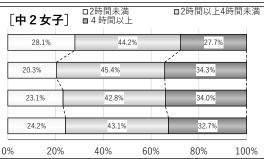


図 3-4-4-2. 「スクリーンタイム」の全国値、愛知県の過年度との比較

表 3-4-4-3. 「朝食摂取」の県内地区別比較

,					/]	٠5			
測定項目	地区		男	子			女	:子	
则足模目	¹¹ 10년	毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない	毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない
	中島・丹葉	81.2%	14.6%	3.2%	1.0%	80.1%	16.1%	3.1%	0.7%
	愛日	83.2%	13.4%	2.3%	1.0%	81.6%	15.4%	2.3%	0.7%
	海部	78.3%	17.6%	3.2%	0.9%	76.2%	19.2%	3.4%	1.2%
	知多	83.4%	13.1%	2.4%	1.0%	79.5%	17.2%	2.6%	0.7%
	西三河	82.6%	13.7%	2.8%	0.9%	80.3%	16.5%	2.5%	0.7%
	東三河	80.1%	15.7%	3.2%	1.0%	78.6%	17.8%	2.8%	0.8%
	有意確率(p値)		p<	0.05			p=0	.091	
朝食は毎日食べますか。					rt e	2			
(学校が休みの日もふく	±₩.□Z		男	子			女	:子	
めます)	¹¹ 10년	毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない	毎日食べる	食べない 日もある	食べない 日が多い	食べない
	中島・丹葉	81.2%	12.7%	4.3%	1.8%	74.7%	19.3%	4.2%	1.8%
	愛日	82.0%	12.0%	4.0%	2.0%	75.5%	17.9%	4.7%	2.0%
	海部	78.0%	15.7%	3.7%	2.6%	69.0%	22.8%	5.2%	3.0%
	知多	80.9%	13.6%	3.6%	2.0%	73.0%	20.4%	4.6%	2.0%
	西三河	80.6%	13.2%	4.0%	2.2%	71.9%	20.7%	5.3%	2.1%
	東三河	79.9%	13.3%	4.4%	2.4%	72.4%	20.9%	4.6%	2.0%
	有意確率 (p値)		p<	0.05			p<	0.05	

表 3-4-4-4. 「スクリーンタイム」の県内地区別比較

衣 3-4-4-4. 「人グ	<u> </u>	-2 JV 1 1×0	527772	+^	小 5			
					男子			
測定項目	地区		4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	11.7% 11.5% 10.3% 10.1% 10.9% 10.2% 1	全く
		5時間以上	5時間未満		3時間未満	2時間未満		
	中島・丹葉	21.60/		4時間未満			11.70/	見ない
	愛目	21.6% 19.7%	11.3% 9.8%	14.5% 15.0%	18.5% 19.8%	20.6% 22.4%		1.9% 1.8%
	海部	22.8%	12.8%	13.4%	19.8%	19.5%		2.0%
	知多 西三河	21.0%	11.1%	13.9%	20.4%	21.6%		1.8%
		18.9%	12.1%	15.1%	20.1%	21.5%		1.4%
平日(月~金曜日)につ	東三河	19.6%	12.7%	15.4%	20.4%	20.3%	10.2%	1.5%
いて聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p<0.05			
で、1目にどのくらいの					女子			
時間、テレビやDVD、		5時間以上	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	1時間去滞	全く
ゲーム機、スマートフォ		24/10/5/1	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	147 日 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	見ない
ン、パソコンなどの画面	中島・丹葉	16.9%	10.2%	13.6%	17.7%	22.7%	16.5%	2.3%
を見ていますか。	愛日	15.7%	9.9%	12.9%	18.7%	23.6%	17.2%	2.0%
	海部	19.6%	10.6%	14.8%	18.8%	20.3%	14.3%	1.6%
	知多	16.2%	11.3%	14.0%	18.8%	22.8%	14.8%	2.1%
	西三河	15.1%	11.2%	14.2%	19.7%	22.5%	15.1%	2.3%
	東三河	15.8%	11.6%	15.6%	19.1%	22.0%	14.2%	1.7%
	有意確率 (p値)				p<0.05			
					中 2			
則定項目	地区				男子			
		5時間以上	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	1時間未満	全く
			5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満		見ない
	中島・丹葉	22.3%	12.8%	20.5%	23.2%	16.6%		0.5%
	愛日	23.3%	13.2%	20.1%	24.3%	14.9%	3.6%	0.6%
	海部	25.4%	15.3%	23.3%	20.9%	11.7%	2.8%	0.6%
	知多	24.4%	15.5%	19.1%	23.1%	14.3%	3.3%	0.3%
	西三河	22.1%	14.5%	21.6%	23.5%	14.4%	3.2%	0.6%
平日(月~金曜日)につ	東三河	19.5%	15.6%	22.9%	24.4%	13.5%	3.3%	0.8%
いて聞きます。学習以外	有意確率(p値)				p<0.05			
で、1日にどのくらいの					女子			
時間、テレビやDVD、		n+ nn	4時間以上	3時間以上	2時間以上	1時間以上	. De DD I ME	全く
ゲーム機、スマートフォ		5時間以上	5時間未満	4時間未満	3時間未満	2時間未満	1時間未満	見ない
ン、パソコンなどの画面	中島・丹葉	19.0%	13.8%	22.9%	23.8%	15.7%	4.4%	0.4%
を見ていますか。	愛日	21.0%	12.6%	20.2%	24.2%	16.7%		0.3%
	海部	27.5%	14.4%	21.5%	21.2%	11.8%		0.3%
	知多	23.4%	14.5%	21.5%	22.4%	14.1%		0.3%
	西三河	19.3%	13.9%	22.6%	23.1%	16.5%		0.4%
	東三河	18.2%	14.6%	23.2%	24.5%	14.3%		0.8%
	有意確率 (p値)				p<0.05			
	·				г			

- ・朝食摂取に関しては、中2では改善が見られており、全国平均より良い結果である。一方で、<u>小5に</u>関しては若干の悪化か維持水準であり、概ね全国平均レベルである。
- ・スクリーンタイムに関しては、小5、中2ともに長時間利用の児童生徒が年々増加している。特に中2で R6 年度の増加が顕著であった。また、いずれも全国平均値に比べて視聴時間が長い傾向が確認された。

3-4-5 「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の全国値、愛知県の 過年度および県内地区別比較

表 3-4-5-1. 「体育 (保健体育) 授業は楽しい」の全国値、愛知県の過年度との比較

					/]\	5		あまり 楽しくない 7.6% 2 8.0% 3 7.9% 2 8.7% 2 05		
測定項目	都道府県 他		男	子		女子				
州 之次日	即是的未 16	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	
	全国	74.7%	19.9%	3.7%	1.6%	59.1%	30.8%	7.6%	2.5%	
	愛知県(R6)	73.6%	20.6%	4.0%	1.8%	57.4%	31.6%	8.0%	3.0%	
	愛知県(R5)	73.4%	21.0%	4.0%	1.7%	57.4%	31.9%	7.9%	2.7%	
	愛知県(R4)	72.0%	21.5%	4.8%	1.7%	57.9%	30.8%	8.7%	2.5%	
	有意確率(p値)	p<0.05 p<0.05								
		中2								
体育(保健体育)の授業	都道府県 他		男	子			女	子		
は楽しいですか。	部地的朱 16	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	
	全国	53.2%	36.2%	7.7%	2.9%	38.5%	44.1%	13.4%	4.0%	
	愛知県(R6)	55.8%	35.9%	6.0%	2.2%	37.4%	45.1%	13.4%	4.1%	
	愛知県(R5)	53.4%	36.6%	7.4%	2.6%	38.4%	44.2%	13.4%	3.9%	
	愛知県(R4)	58.4%	33.2%	6.4%	2.0%	42.0%	41.9%	12.7%	3.4%	
	有意確率(p値)		p<0	.05			p<0	.05		

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較

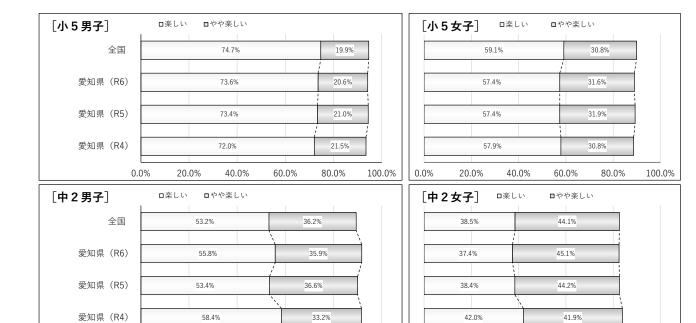


図 3-4-5-1. 「体育(保健体育)授業は楽しい(楽しい、やや楽しい)」の全国値、愛知県の過年度との比較

80.0%

100.0% 0.0%

20.0%

60.0%

40.0%

表 3-4-5-2. 「体育 (保健体育) 授業へ進んで学習」の全国値、愛知県の過年度との比較

					小	5							
			男	子			女	:子					
測定項目	都道府県 他	いつも進んで学習	だいたい 進んで学習	あまり 進んで 学習しない	進んで 学習する ことはない	いつも 進んで学習	だいたい 進んで学習	進んで 学習しない 7.0% 7.0% 7.0% 8.0% 4% 8.1% 99% 8.5% p<0.05 女子 おたい で学習 夢習しない 10.9% 6% 13.2%	進んで 学習する ことはない				
	全国	65.5%	28.4%	5.0%	1.2%	56.0%	35.7%	7.0%	1.3%				
	愛知県(R6)	59.5%	32.9%	6.1%	1.5%	50.6%	39.7%	8.0%	1.7%				
	愛知県(R5)	61.8%	31.0%	5.8%	1.4%	53.0%	37.4%	8.1%	1.4%				
	愛知県(R4)	59.5%	32.5%	6.5%	1.5%	51.9%	37.9%	8.5%	1.7%				
	有意確率(p値)		p<(0.05			p<().05					
// // // 					中	2							
体育(保健体育)の授業			男	子			女	:子					
では、進んで学習に参加していますか。	都道府県 他	いつも	だいたい	あまり	進んで			あ ‡ り	進んで				
		進んで学習	進んで学習	進んで 学習しない	学習する ことはない	いつも 進んで学習	だいたい 進んで学習	進んで	学習する ことはない				
					学習する			進んで 学習しない	学習する				
	全国 愛知県(R6)	進んで学習	進んで学習	学習しない	学習する ことはない	進んで学習	進んで学習	進んで 学習しない 10.9%	学習する ことはない				
		進んで学習 46.3%	進んで学習 42.9%	学習しない 8.8%	学習する ことはない 2.0%	進んで学習 38.0%	進んで学習 49.1%	進んで 学習しない 10.9%	学習する ことはない 1.9%				
	愛知県(R6)	進んで学習 46.3% 40.7%	進んで学習 42.9% 48.0%	学習しない 8.8% 9.7%	学習する ことはない 2.0% 1.6%	進んで学習 38.0% 32.1%	進んで学習 49.1% 52.6%	進んで 学習しない 10.9% 13.2%	学習する ことはない 1.9% 2.0%				

有意確率:全国平均と愛知県 (R6) の差の比較

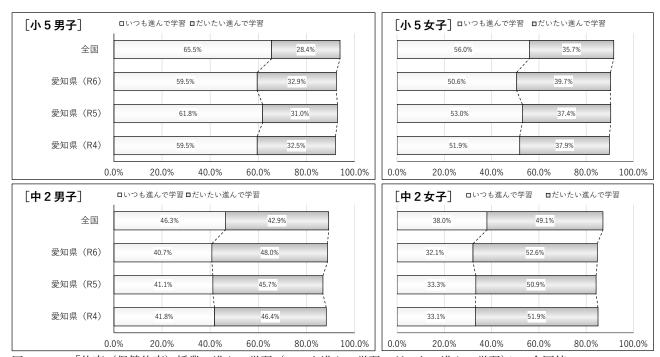


図 3-4-5-2. 「体育 (保健体育) 授業へ進んで学習 (いつも進んで学習、だいたい進んで学習)」の全国値、 愛知県の過年度との比較

表 3-4-5-3. 「体育(保健体育)授業は楽しい」の県内地区別比較

					小	5						
則定項目 本育(保健体育)の授業 は楽しいですか。	地区		男	子			女	子				
MAC-XII	-0=	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない			
	中島・丹葉	74.6%	19.5%	4.0%	2.0%	56.3%	31.8%	8.8%	3.1%			
	愛日	74.1%	20.3%	3.8%	1.7%	57.4%	31.1%	8.5%	3.1%			
	海部	71.8%	21.6%	4.6%	2.0%	56.4%	32.8%	8.0%	2.9%			
	知多	68.7%	23.6%	5.0%	2.7%	52.6%	33.2%	9.9%	4.2%			
	西三河	74.9%	19.7%	3.8%	1.6%	58.4%	31.6%	7.6%	2.5%			
	東三河	74.1%	20.8%	3.7%	1.4%	60.9%	30.5%	6.1%	2.6%			
	有意確率(p値)	p<0.05 p<0.										
					中	2						
	業 地区	•	男	子			女	子				
は楽しいですか。	- ال	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない	楽しい	やや楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない			
	中島・丹葉	54.5%	37.1%	6.2%	2.2%	37.1%	45.7%	13.1%	4.1%			
	愛日	56.2%	35.6%	5.9%	2.3%	36.1%	46.2%	13.6%	4.2%			
	海部	58.8%	33.8%	5.5%	1.9%	37.3%	44.2%	13.6%	4.9%			
	知多	53.9%	37.9%	6.4%	1.9%	35.8%	46.2%	13.5%	4.6%			
	西三河	57.2%	35.0%	5.5%	2.2%	38.6%	44.2%	13.5%	3.7%			
	東三河	53.9%	36.3%	6.9%	2.9%	38.5%	44.4%	13.2%	4.0%			
	有意確率(p値)		p<(0.05			p=0	.347				

表 3-4-5-4. 「体育(保健体育)授業へ進んで学習」の県内地区別比較

					/]\	- 5					
			男	子			女	:子			
測定項目	禁加 地区 男子 女子 しつも だいたい 進んで 学習する 進んで学習 力をい で 学習しない 中島・丹葉 変日 40.4% 48.5% 9.2% 1.9% 32.0% 53.4% 12.5% 海部 45.5% 43.3% 9.8% 1.4% 35.6% 47.9% 13.2%	進んで 学習する ことはない									
	中島・丹葉	62.1%	31.3%	5.6%	1.0%	51.6%	39.3%	7.5%	1.7%		
	愛日	59.4%	33.1%	6.2%	1.3%	50.5%	40.3%	7.6%	1.6%		
	海部	59.7%	32.2%	5.5%	2.6%	50.8%	39.4%	8.0%	1.8%		
	知多	54.7%	34.6%	8.2%	2.5%	47.0%	41.2%	9.4%	2.5%		
	西三河	60.5%	32.3%	5.9%	1.3%	50.5%	39.7%	8.4%	1.4%		
	東三河	58.6%	34.6%	5.6%	1.2%	53.3%	38.0%	7.3%	1.5%		
	有意確率(p値)		p<	0.05							
リナ / / /					中	2		0.05			
			男	子		女	:子				
有意確率 (p値) p<0.05 中体育 (保健体育) の授業			進んで	進んで 学習する ことはない							
	中島・丹葉	39.9%	49.8%	8.7%	1.6%	33.8%	51.7%	13.0%	1.5%		
	愛日	40.4%	48.5%	9.2%	1.9%	32.0%	53.4%	12.5%	2.2%		
	海部	45.5%	43.3%	9.8%	1.4%	35.6%	47.9%	13.2%	3.3%		
	知多	38.8%	49.9%	10.0%	1.4%	30.1%	54.5%	13.4%	2.0%		
	西三河	40.5%	47.5%	10.3%	1.7%	31.4%	52.5%	14.2%	1.8%		
	東三河	42.2%	46.5%	9.8%	1.5%	32.4%	53.0%	12.4%	2.1%		
	有意確率(p値)		p<	0.05			p<	0.05			

- ・「体育(保健体育)授業は楽しい」では、「楽しい」と回答する割合の推移は概ね横ばいである。
- ・女子に関しては、小5、中2ともに若干ではあるが、「楽しくない」と回答する割合が増加している。
- ・全国平均値と比較しても「体育授業は楽しい」と回答する割合は少ない傾向にある。
- ・「体育(保健体育)授業へ進んで学習」では、全体的に「<u>いつも進んで学習する」と回答する割合が</u> 減少傾向にある。また、全国平均値と比較しても、その割合は低い傾向にある。
- ・地区別では、「体育授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」ともに、知多地区でいずれ の性、学年でも低い傾向が確認された。

【3-5 学校における取組状況の検討】

本章では学校における取組状況に関する項目について、全国値、愛知県の R4 年度と R5 年度と R6 年度、愛知県内の地区別の比較検討を行う。

3-5-1 「体力向上の目標策定」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

表 3-5-1-1. 「体力向上の目標策定」の全国値、愛知県の過年度との比較

		/]	\ 5	#	2
測定項目	都道府県 他	設定して	設定して	設定して	設定して
		いた	いなかった	いた	いなかった
令和4年度に、児童の体	全国	78.9%	21.1%	69.1%	30.9%
力・運動能力の向上のた	愛知県(R6)	66.7%	33.3%	59.2%	40.8%
めの学校全体の目標を設	愛知県(R5)	58.5%	41.5%	56.2%	43.8%
定していましたか。	愛知県(R4)	57.2%	42.8%	48.7%	51.3%

表 3-5-1-2. 「体力向上の目標策定」の県内地区別比較

		/J	\ 5	#	⊒ 2		
測定項目	地区	設定して	設定して	設定して	設定して		
		いた	いなかった	いた	いなかった		
	中島・丹葉	63.9%	36.1%	69.0%	31.0%		
令和4年度に、児童の体	愛日	76.0%	24.0%	53.3%	46.7%		
カ・運動能力の向上のた	海部	57.1%	42.9%	59.1%	40.9%		
ガ・運動能力の向上のた めの学校全体の目標を設	知多	65.8%	34.2%	60.0%	40.0%		
	西三河	65.0%	35.0%	59.6%	40.4%		
定していましたか。	東三河	66.4%	33.6%	56.9%	43.1%		
	有意確率(p値)	p=0.176		p=(=0.751		

- ・過年度との比較では、小5、中2ともに「体力向上の目標設定」をした学校が増加傾向である。しかしながら、全国平均値とは依然として大きな差があり、取組の継続が求められる。
- ・小5の海部地区、中2の愛日地区で目標設定をされていないケースが目立っている。

3-5-2 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の全国値、愛知県の過年度および県内地区 別比較

表 3-5-2-1. 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の全国値、愛知県の過年度との比較

			小 5			中 2	
測定項目	都道府県 他	して	予定して	して	して	予定して	して
		いる	いる	いない	いる	いる	いない
令和4年度の全国体力・	全国	55.3%	27.5%	17.2%	52.2%	27.8%	20.0%
運動能力、運動習慣等調	愛知県(R6)	37.6%	31.0%	31.3%	42.5%	26.8%	30.8%
査の結果を踏まえた取組	愛知県(R5)	37.7%	28.9%	33.4%	38.0%	32.8%	29.2%
をしていますか。	愛知県(R4)	45.8%	-	54.2%	51.6%	-	48.4%

表 3-5-2-2. 「全国体力・運動能力,運動習慣等調査の利活用」の県内地区別比較

			小 5			中 2			
測定項目	地区	して	予定して	して	して	予定して	して		
		いる	いる	いない	いる	いる	いない		
	中島・丹葉	32.0%	33.0%	35.1%	57.1%	19.0%	23.8%		
令和4年度の全国体力・	愛日	39.5%	28.7%	31.8%	36.7%	26.7%	36.7%		
	海部	30.6%	40.8%	28.6%	50.0%	9.1%	40.9%		
運動能力、運動習慣等調	知多	32.9%	26.6%	40.5%	37.1%	25.7%	37.1%		
査の結果を踏まえた取組	西三河	41.9%	30.9%	27.2%	42.7%	36.0%	21.3%		
をしていますか。	東三河	38.3%	31.3%	30.5%	37.3%	25.5%	37.3%		
	有意確率(p値)		p-0.494			p=0.111			

「考察]

- ・過年度との比較では、選択肢が少し違うために単純比較はできないが、明確に実施していると回答する割合は小5では若干の低下、中2では若干の改善であった。全国平均値との比較では小5、中2いずれにおいて、低水準であり取組が不十分であると言える。
- ・地区別では、<u>小5の海部地区、知多地区、中2の愛日地区、知多地区、東三河地区で調査結果の利活</u> 用が進んでいないことが確認された。

3-5-3 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別 比較

表 3-5-3-1. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の全国値、愛知県の過年度との比較

			小	5			中	2	
測定項目	都道府県 他	よくしている	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	よく している	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない
教師は児童の体力向上や体育	全国	14.6%	60.0%	24.3%	1.0%	17.0%	60.5%	20.7%	1.8%
の授業研究に関する校内外の 研修や研究会に参加し、自校	愛知県(R6)	14.4%	63.4%	21.5%	0.7%	20.7%	65.2%	13.7%	0.3%
の体力・運動能力の向上に係	愛知県(R5)	10.7%	54.9%	32.6%	1.8%	16.8%	64.6%	16.8%	1.8%
る取組に反映していますか。	愛知県(R4)	7.8%	47.9%	40.8%	3.5%	11.6%	49.0%	32.6%	6.8%

表 3-5-3-2. 「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」の県内地区別比較

			小	5			4	2	
測定項目	地区	よくしている	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない	よく している	どちらかと いえば している	あまり していない	全く していない
教師は児童の体力向上や 体育の授業研究に関する 校内外の研修や研究会に	変日 海部	14.4% 14.7% 16.3%	60.8% 72.1% 59.2%	24.7% 12.4% 20.4%	0.0% 0.8% 4.1%	33.3% 15.0% 4.5%	59.5% 68.3% 86.4%	7.1% 16.7% 9.1%	0.0% 0.0% 0.0%
参加し、自校の体力・運 型 動能力の向上に係る取組 車 に反映していますか。	, 知多 ⁻ 西三河	10.1% 13.8% 17.2%	67.1% 58.5% 64.1%	22.8% 26.7% 18.8%	0.0% 0.9% 0.0%	25.7% 20.2% 21.6%	51.4% 65.2% 66.7%	22.9% 13.5% 11.8%	0.0% 1.1% 0.0%
	有意確率(p値)		p=0	.075			p=().324	

- ・過年度との比較では、<u>小5、中2ともに改善傾向</u>が見られる。概ね<u>全国平均値水準になっており、今</u>後も傾向を継続していくことで良い成果につながることが期待される。
- ・地区別で
小 5 の東三河地区で明らかに低くなっており、中 2 においては、愛日地区で若干低い傾向が確認された。

3-5-4 「体育授業での取組」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

本節では体育授業での取組に関する調査結果を示す。体育授業での取組に関しては、「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」「体育の授業では、児童生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」「体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。」「体育の授業におけるICTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の5項目について、全国・他県比較、愛知県の経年比較、愛知県内の地区別比較、市町村別(上位群、中位群、下位群)比較を示す。

表 3-5-4-1. 「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」の 全国値、愛知県の過年度との比較

			小	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	いつも取り	だいたい 取り入れて	あまり 取り入れて	全く 取り入れて	いつも取り	だいたい 取り入れて	あまり 取り入れて	全く 取り入れて	
		入れている	いる	いない	いない	入れている	いる	いない	いない	
体育の授業の冒頭で、その	全国	46.4%	50.9%	2.6%	0.1%	65.9%	32.9%	1.1%	0.1%	
授業の目標(めあて・ねら	愛知県(R6)	43.2%	54.8%	2.0%	0.0%	72.2%	26.4%	1.3%	0.0%	
い等)を児童に示す活動を	愛知県(R5)	41.7%	54.9%	3.3%	0.2%	67.5%	31.8%	0.4%	0.4%	
取り入れていますか。	愛知県(R4)	46.0%	51.9%	2.0%	0.1%	68.0%	31.7%	0.0%	0.3%	

表 3-5-4-2. 「体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童に示す活動を取り入れていますか。」の 県内地区別比較

			/]	\ 5		中 2				
測定項目	地区	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
	中島・丹葉	47.4%	49.5%	3.1%	0.0%	76.2%	21.4%	2.4%	0.0%	
体育の授業の冒頭で、	そ 愛日	41.9%	55.8%	2.3%	0.0%	68.3%	28.3%	3.3%	0.0%	
の授業の目標(めあて	・海部	46.9%	51.0%	2.0%	0.0%	77.3%	22.7%	0.0%	0.0%	
ねらい等)を児童に示	す 知多	51.9%	48.1%	0.0%	0.0%	74.3%	25.7%	0.0%	0.0%	
活動を取り入れていま	す 西三河	44.2%	53.5%	2.3%	0.0%	71.9%	27.0%	1.1%	0.0%	
か。	東三河	32.8%	65.6%	1.6%	0.0%	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%	
	有意確率(p値)		p=().298			p=0).909		

「考察]

- ・過年度との比較では、 $\underline{\,\,\,\,}$ 小 5、中 2 ともに体育授業内における「めあてやねらいの提示」の割合の増加が見られている。中 2 では全国平均値を超えており、今後の継続が期待される。
- ・地区別では、小5の東三河地区での低水準が気になる点である。

表 3-5-4-3. 「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」の全国値、 愛知県の過年度との比較

			/J [·]	5		中 2					
測定項目	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない		
体育の授業の最後に	こ、そ 全国	33.9%	60.6%	5.4%	0.1%	52.5%	44.3%	3.1%	0.1%		
の授業で学習したる	ことを 愛知県 (R6)	32.3%	62.2%	5.4%	0.0%	72.2%	26.4%	1.3%	0.0%		
振り返る活動を取り	リ入れ 愛知県 (R5)	29.2%	65.3%	5.4%	0.2%	60.9%	37.1%	1.7%	0.3%		
ていますか。	愛知県(R4)	36.6%	58.5%	4.7%	0.2%	54.4%	45.0%	0.6%	0.0%		

表 3-5-4-4. 「体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。」の県内地区別比較

			/J·	5			中 2				
測定項目	地区	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない		
体育の授業の最後に、その授業で学習したことを 振り返る活動を取り入れていますか。	海部 知多	36.1% 35.7% 32.7% 34.2% 30.9% 27.3%	56.7% 60.5% 57.1% 63.3% 63.6% 67.2%	7.2% 3.9% 10.2% 2.5% 5.5% 5.5%	0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%	71.4% 63.3% 63.6% 57.1% 53.9% 62.7%	23.8% 33.3% 36.4% 40.0% 44.9% 37.3%	4.8% 3.3% 0.0% 0.0% 1.1% 0.0%	0.0% 0.0% 0.0% 2.9% 0.0%		
	有意確率(p値)		p=0	0.646			p=0	.245			

- ・過年度との比較では、小5、中2ともに改善傾向が確認される。
- ・中2では全国平均値と比較しても高水準である。一方で小5では全国平均値に届いておらず、取組の強化が求められる。
- ・地区別では、小5の東三河地区で明らかに低いことが確認された。

表 3-5-4-5. 「体育の授業では、児童生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」の 全国値、愛知県の過年度との比較

			/]·	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	
体育の授業では、児童	同 全国	39.2%	58.7%	1.9%	0.1%	47.4%	50.5%	1.9%	0.2%	
士で助け合ったり、役	割 愛知県 (R6)	41.2%	58.1%	0.7%	0.0%	58.2%	41.1%	0.7%	0.0%	
を果たしたりする活動	を 愛知県 (R5)	33.8%	64.4%	1.7%	0.2%	53.3%	45.6%	0.7%	0.4%	
取り入れていますか。	愛知県(R4)	37.2%	60.0%	2.6%	0.2%	52.4%	46.5%	1.1%	0.0%	

表 3-5-4-6. 「体育の授業では、児童生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。」の 県内地区別比較

			/J [,]	5			+	1 2	
測定項目	地区	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない	いつも取り 入れている	だいたい 取り入れて いる	あまり 取り入れて いない	全く 取り入れて いない
	中島・丹葉	42.3%	57.7%	0.0%	0.0%	59.5%	40.5%	0.0%	0.0%
体育の授業では、児童同	愛日	48.8%	51.2%	0.0%	0.0%	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
士で助け合ったり、役割	>/ = 立7	46.9%	53.1%	0.0%	0.0%	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%
を果たしたりする活動を	知多	41.8%	55.7%	2.5%	0.0%	57.1%	40.0%	2.9%	0.0%
	西三河	39.2%	59.4%	1.4%	0.0%	58.4%	40.4%	1.1%	0.0%
取り入れていますか。	東三河	33.6%	66.4%	0.0%	0.0%	47.1%	52.9%	0.0%	0.0%
	有意確率(p値)		p=0	0.129		p=0.622			

- ・過年度との比較では、<u>小5で「助け合いや役割を果たす活動」の割合は増加しており、全国平均値を</u> 上回る水準になっている。
- ・地区別では、小5、中2ともに東三河地区だけが全国平均値を下回っている。

表 3-5-4-7. 「体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。」の全国値、愛知県の過年度との比較

			小5			中 2	
測定項目	都道府県 他	全ての学年	一部の学年	取り入れて	全ての学年	一部の学年	取り入れて
炽足 祝日	那起的朱 吃	で取り入れ	で取り入れ	以り入れていない	で取り入れ	で取り入れ	以り入れていない
		ている	ている	0,720,	ている	ている	0,70,
体育の授業では、児童同	全国	60.2%	38.4%	1.4%	87.8%	10.2%	2.0%
士で話し合う活動を取り	愛知県(R6)	57.7%	42.1%	0.3%	96.7%	3.0%	0.3%
入れていますか。	愛知県(R5)	50.2%	49.3%	0.5%	93.8%	5.5%	0.7%
八化しいまりか。	愛知県(R4)	49.7%	48.3%	2.1%	89.8%	8.5%	1.7%

表 3-5-4-8. 「体育の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。」の県内地区別比較

			小 5			中 2	
測定項目	地区	全ての学年	一部の学年	取り入れて	全ての学年	一部の学年	取り入れて
		で取り入れ	で取り入れ	いない	で取り入れ	で取り入れ	いない
		ている	ている		ている	ている	
	中島・丹葉	56.7%	43.3%	0.0%	97.6%	2.4%	0.0%
	愛日	56.6%	43.4%	0.0%	98.3%	1.7%	0.0%
体育の授業では、児童同	海部	57.1%	42.9%	0.0%	90.9%	9.1%	0.0%
士で話し合う活動を取り	知多	57.0%	41.8%	1.3%	100.0%	0.0%	0.0%
入れていますか。	西三河	61.3%	38.7%	0.0%	93.3%	5.6%	1.1%
	東三河	53.9%	45.3%	0.8%	100.0%	0.0%	0.0%
	有意確率(p値)		p=0.724			p=0.408	

- ・愛知県の経年比較では、 $\underline{小5}$ 、中2ともに「話しあう活動」は増加傾向である。全国平均値との比較では中2は上回っているが、 $\underline{小5}$ は若干、下回っている。
- ・地区別では、西三河地区以外は全国平均値を下回っており、中でも東三河地区で低い傾向にある。

表 3-5-4-9. 「体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の全国値、愛知県の 過年度との比較

				小 5					中 2		
測定項目	都道府県 他	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用
		している	/型 /⊂ I F寸 [日]	力に1時間	十に奴时间	していない	している	旭 1时间	刀 NC I NT III	十一妖时间	していない
体育の授業におけるICT	全国	4.1%	30.8%	35.2%	26.8%	3.1%	12.7%	36.3%	25.8%	22.5%	2.7%
の活用について、どのく	愛知県(R6)	4.1%	42.5%	31.8%	20.3%	1.3%	20.1%	40.5%	18.4%	20.1%	1.0%
らいの頻度で活用してい	愛知県(R5)	3.5%	30.8%	37.0%	27.2%	1.5%	16.8%	38.3%	20.8%	23.0%	1.1%
ますか。	愛知県(R4)	3.6%	32.4%	34.0%	27.6%	2.4%	9.9%	37.7%	22.4%	27.8%	2.3%

表 3-5-4-10. 「体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。」の県内地区別比較

				小5					中2		
測定項目	地区	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用	毎時間活用	週に1時間	月に1時間	年に数時間	ICTを活用
		している	2回1~11 円目	月に1時間	牛に奴呵申	していない	している	週VC IF可用	月に1時間	牛に鉄吋川	していない
	中島・丹葉	2.1%	35.1%	37.1%	24.7%	1.0%	9.5%	35.7%	26.2%	26.2%	2.4%
体育の授業におけるICT	愛日	7.0%	54.3%	27.1%	11.6%	0.0%	35.0%	46.7%	15.0%	3.3%	0.0%
の活用について、どのく	海部	2.0%	36.7%	42.9%	18.4%	0.0%	13.6%	40.9%	18.2%	22.7%	4.5%
らいの頻度で活用してい	知多	2.5%	48.1%	27.8%	21.5%	0.0%	31.4%	48.6%	8.6%	11.4%	0.0%
	西三河	4.1%	47.0%	27.6%	19.8%	1.4%	18.0%	44.9%	13.5%	22.5%	1.1%
ますか。	東三河	4.7%	27.3%	37.5%	26.6%	3.9%	9.8%	23.5%	31.4%	35.3%	0.0%
	有意確率(p値)			p<0.05					p<0.05		

- ・過年度との比較では、小5、中2ともに「ICT の活用」の割合が増加している。全国平均値や他県との比較では、小5では同水準であり、中2では上回っている。
- ・地区別では、小5では中島・丹葉地区、海部地区、知多地区で明らかに低く、中2では中島・丹葉地区と東三河地区で明らかに低い。

3-5-5 「健康三原則の伝達」の全国値、愛知県の過年度および県内地区別比較

表 3-5-5-1. 「健康三原則の伝達」の全国値、愛知県の過年度との比較

			/]·	5		中 2				
測定項目	都道府県 他	様々な場面で	適宜	各担当に	特に	様々な場面で	適宜	各担当に	特に	
		伝えている	伝えている	任せている	伝えていない	伝えている	伝えている	任せている	伝えていない	
健康三原則(運動、食	全国	34.2%	58.4%	7.0%	0.4%	33.9%	63.0%	2.7%	0.4%	
事、休養及び睡眠)の大	愛知県(R6)	34.6%	56.4%	8.9%	0.1%	29.1%	67.9%	3.0%	0.0%	
切さを、児童に伝えてい	愛知県(R5)	33.1%	57.7%	9.0%	0.2%	32.1%	65.0%	2.9%	0.0%	
あるを、元重に伝えていますか。	愛知県(R4)	35.1%	58.0%	6.9%	0.0%	31.2%	64.0%	4.0%	0.8%	
4 9 11.º	有意確率(p値)		p<	0.05			p<(0.05		

表 3-5-5-2. 「健康三原則の伝達」の県内地区別比較

•			小	5		中 2				
測定項目	地区	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	様々な場面で 伝えている	適宜 伝えている	各担当に 任せている	特に 伝えていない	
	中島・丹葉	35.1%	58.8%	6.2%	0.0%	26.2%	69.0%	4.8%	0.0%	
健康三原則(運動、食	愛日	32.6%	59.7%	7.0%	0.8%	30.0%	68.3%	1.7%	0.0%	
	海部	40.8%	51.0%	8.2%	0.0%	31.8%	63.6%	4.5%	0.0%	
事、休養及び睡眠)の大 切さを、児童に伝えてい	知多	26.6%	62.0%	11.4%	0.0%	31.4%	62.9%	5.7%	0.0%	
切さを、児童に伝えてい ますか。	西三河	35.0%	56.7%	8.3%	0.0%	32.6%	64.0%	3.4%	0.0%	
x 9 // °	東三河	38.3%	49.2%	12.5%	0.0%	21.6%	78.4%	0.0%	0.0%	
	有意確率(p値)		p=0	.586		p=0.795				

- ・過年度との比較では、小5は改善傾向にあり全国平均値を上回った。一方で中2では低下傾向であり、 全国平均値を大きく下回っている。
- ・地区別で小5の知多地区、中2の東三河地区、と中島・丹葉地区で傾向が確認された。

4. 分析結果に基づく 施策立案への提言

【4. 分析結果に基づく施策立案への提言】

(1) 愛知県内の現状からの提言

R5年度の愛知県の体力合計点の順位は小5男子で47位、女子で43位、中2男子で46位、女子で45位であり、全体の順位平均は46位と若干の改善は見られるものの、依然として低水準である。体力要素別で見ても多くの項目で全国平均に比べて有意に低くなっている。一部、長座体前屈や立ち幅とびで全国平均を上回っているものも見られるが、引き続き取組が必要である。中でも20mシャトルランは、目立って低水準にあることが確認される。また、地区別で見ても、体力得点が全国平均を上回っていたのは、東三河地区の小5女子と中島・丹葉地区の中2女子のみであった。また5段階の総合評価においても、愛知県では依然としてD+Eの比率が全国平均や今年度の比較他県(埼玉県、福岡県)と比較しても明らかに多く、A+Bの比率が低い。

これらのことから、まずは個々の種目や体力要素に特化することよりも、活動量をしっかり確保<u>すること、ある程度持続的に実施する運動時間を増やすことが必要である</u>と考える。活動量を重視した体育授業の実施はもちろん、休み時間などにおいても積極的に身体活動を促進することが必要であるう。さらに、<u>総合評価D+Eの比率が目立って多いことから、運動が苦手な児童生徒への対策を強化する</u>などを通して、全体的な底上げが必要である。

(2) 体力・運動能力の影響要因の全国値および他県との比較からの提言

体力・運動能力への影響要因として、「運動やスポーツが好き」「運動は大切」「今後の運動実施」「一週間の総運動時間」「朝食摂取」「スクリーンタイム」「体育(保健体育)授業は楽しい」「体育(保健体育)授業へ進んで学習」を検討した。これらすべての項目で全国平均値と比較して低水準であることが確認された。「運動やスポーツが好き」「運動は大切」「今後の運動実施」といった運動への意欲に関連する項目は、全国平均と比較しても2~5%程度悪く、比較県であった福岡県などと比較しても低水準であった。また、これらの結果に裏打ちされるように「一週間の総運動時間」も同様の傾向が確認された。これらのことから、運動の魅力発信、楽しさ伝達、重要性の伝達といった観点においても不十分と言わざるを得ない。ともに楽しむ仲間を育むことなどを通して、運動に親しみやすい環境構築が必要であると推察される。

重要な生活習慣項目である「朝食摂取」「スクリーンタイム」に関して、「朝食摂取」は全国平均と大きな違いは見られていないが、全国的に近年、「朝食摂取」は若干の悪化が見られていることから、継続して観察、取組をすべきである。一方で「スクリーンタイム」に関しては、全国平均や他県と比較しても際立って悪い状況にある。特に中2ではスクリーンタイムの長い生徒の割合がとても多くなっており注意が必要である。「スクリーンタイム」の増加は全国的に強く危惧されており、より顕著な状況が観察されている愛知県においては、目安、指針の提示も含めた改善方策の立案が急務である。

「体育(保健体育)授業は楽しい」に関しては、全国値や他県と比較すると若干、低い値になっている。また、「体育(保健体育)授業へ進んで学習」に関しては、全国値や他県と比較して、5%程度の差があり、かなり低水準と言える。 主体的な学習は、運動の楽しさを感じていること、運動への意欲が育まれていることが重要であり、前述の結果と合わせてもこの点における取組の強化が求められる。

(3) 学校における取組状況からの提言

学校における取組では、「体力向上の目標策定」「苦手な子供への取組」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」と体育の授業における振り返りや話し合い、ICT活用などの項目、「健康三原則の伝達」について検討を行った。これらの中で特に、全国平均や他県と比較して大きな差が見られたのは、「体力向上の目標策定」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」であった。また、それ以外の項目においても「体育の授業におけるICT活用」と「健康三原則の伝達」以外の項目で、特に小5において、若干、全国値や他県の結果に比べて低水準であった。

これらのことから、まずは各校において体力向上の目標を必ず策定することを推奨し、その際に は、全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の結果を活用すること、苦手な子供への対策も盛り込 むことなどが重要である。加えて、これらを狙いとした、体育授業の改善にも積極的に取り組んで いきたい。

(4) 「運動が好き」「総合評価D+E比率」との関連項目の検討からの提言

ここでは2-6で示した「運動が好き」「総合評価D+E比率」に関する学校の取組との分析結果からの提言を示す。「運動が好き」に関しては、学校全体での取組として「体力向上の目標策定」「苦手な子供への取組」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」、体育授業での取組として「体育授業での振り返り」「体育授業での助け合い」「体育授業での話し合い」が関連する項目として抽出された。同様に「総合評価D+E比率」に関しては、上記項目に加えて「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」が関連項目として抽出された。

これらの項目は、本章の(2)(3)でも示した通り、愛知県の状況は芳しくない。特に、<u>「体力向上の目標策定」「苦手な子供への取組」「全国体力・運動能力</u>,運動習慣等調査の利活用」に関しては課題も多いため、取組の強化が求められる。より具体的には、前述と重複するが各校における体力向上の目標策定の徹底、調査等の利活用を推し進めるべきである。

(5) 愛知県の経年変化からの提言

ここでは、R6年度データを用いた速報的分析結果に関連して、特に、R4年度からの経年変化について検討、提言を行う。体力テストの結果に関しては、わずかずつではあるが多くの項目で改善傾向が見られる。また、全国平均との差についても縮まりつつあるため、現状の取組を強化しつつ、継続していくことが必要である。

児童生徒調査における各種関連項目に関しても、少しずつ改善傾向が観察されているが、「スクリーンタイム」「体育授業へ進んで学習」に関しては、むしろ悪化している。また、学校調査の項目に関しては、「体力向上の目標策定」や「体力向上関連の研修・研究会への参加と活用」、各種の体育授業内での取組に関しては改善している。一方で「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の利活用」に関しては、目立った改善は見られていないため、促進していきたい点であると考えられる。

(6) まとめ

まとめとして、以下の7項目を提言する。

- ・活動量の確保を重視した取組の実施
- ・運動が苦手な児童生徒への対策の強化
- ・運動の魅力発信、楽しさ伝達、重要性の伝達の強化
- ・運動への意欲向上に基づく主体的な学習の促進
- ・「スクリーンタイム」の改善、目安、指針の提示
- ・各学校における体力向上の目標策定の推奨
- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの各種調査結果の利活用の促進

付 録

【体力・運動能力(新体力テスト)の測定方法】

Ш テスト項 н

握力

機器

ドレー式権力計。 XX

2 方法(1) 握力計の指針が外側になるように持ち,図のように揺る。この場合,人差し指の第2関節が,ほぼ直角になるように握りの幅を調節する。(2) 直立の姿勢で両足を左右に自然に開き腕を自然に下げ,握力計を身体や衣服に触れないようにして力いっぱい強りしめる。この際,握力計を援り回さないよう

0

トップウォッチ、マット。 準候

上体起こし

両子を整く掘り,両脳を濁の前で組む。 マット上で仰臥姿勢をとり、 度を90° 方法 (1)

両膝の角

固定する。 (2) 補助者は,被測定者の両膝をおさえ,

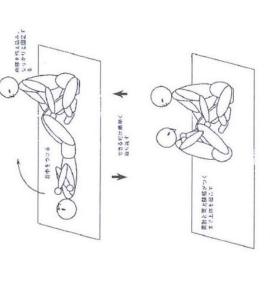
いなり。

(3)「始め」の合図で, 仰臥姿勢から, 両肘と両大腿部がつくまで上体を起こす

(4) 本ばやく開始時の伯恩姿勢に戻す。

(2)

30秒間,前述の上体超こしを出来るだけ多く繰り返す。



3 記象

(1)30秒間の上体超こし(固計と固大顯部がついた)回数を記録する。 ただし、仰吸姿勢に戻したとき、竜中がマットにつかない場合は、回数としな

(2) 実施は1回とする。

実施上の注意

両脳をしめる。仰臥姿勢の際は、背中(肩甲骨)がマットにつく まで上体を倒す (1) 両腕を組み,

(2) 補助者は被罰に者の下肢が動かないように同脳で両膝をしっかり固定する。 っかり固定するために、補助者は被罰定者より体格が大きい者が望ましい。 (3) 被割定者と補助者の顕がぶつからないように注意する。 (4) 被割定者のメガネは、はずすようにする。

記錄

真確からみな国)

(尼西田)

(1) 右左交互に2回ずつ実施する。

(2)記録はキログラム単位とし、キログラム未満は切り拾てる。(3) 左右おのおののよい方の記録を平均し、キログラム未満は四拾五入する。

実施上の注意

(1)このテストは、右左の順に行う。(2)このテストは、同一被測定者に対して2回続けて行わない。(3) 撮力計は、児童用のものを使用することが望ましい。

長座体前屈

景

高さ約24cmの箱を,左右約40cm離して平行に置く。その上に段ボール厚紙をの 欧ボール厚紙1枚(板75~80cm×織約31cm, ガムテーブ, スケール(1m物書 幅約22cm・高さ約24cm・奥行き約31cmの箱2個(A4コピー用紙の箱など) 尺または1mものさし)。

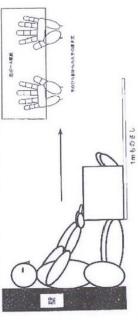
せ、ガムテープで厚紙と箱を固定する(設ポール厚紙が弱い場合は、板などで補強してもよい)。床から設ポール厚紙の上面までの高さは,52cm(±1cm)とする。 右または左の箱の横にスケールを置く。



方法

) 初期狡勢:被測定者は、両脚を両箱の間に入れ、長盛狡勢をとる。壁に背・尻をぴったりとつける。ただし、足首の角度は固定しない。肩幅の広さで両手のひ らを下にして、手のひらの中央付近が、厚紙の手前端にかかるように置き、胸を 張って,両肘を伸ばしたまま両手で箱を手前に十分引きつけ、背筋を伸ばす。(2)初期狡勢時のスケールの位置:初期狡勢をとったときの箱の手前右または左の (1) 初期簽勢:被測定者は,

角に零点を合わせる。)前屈動作:被測定者は、両手を厚紙から離さずにゆっくりと前屈して、箱金体を填っ直ぐ前方にできるだけ遠くまで滑らせる。このとき、膝が曲がらないように注意する。最大に前屈した後に厚紙から手を離す。 (3)



(1) 初期姿勢から最大前屈時の箱の移動距離をスケールから読み取る。(2) 記録はセンチメートル単位とし、センチメートル未満は切り捨てる。

(3) 2回実施してよい方の記録をとる。

4 実施上の注意(1) 前屈姿勢をとったとき、膝が曲がらないように気をつける。(2) 箱が真っ直ぐ前方に移動するように注意する(ガイドレールを設けてもよい)。(3) 箱がスムーズに潜るように床面の状態に気をつける。

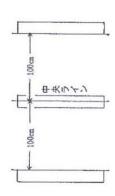
熱や聞いた実施する。

反復横とび

無

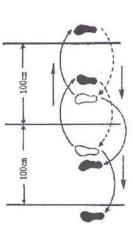
備 豚の上に,図のように中央ラインをひき,その両側100cmのところに2本の平 行サインやひく。

ストップウォッチ。



力法 2

踏むまでサイドステップし (ジャンプしてはいけない), 次に中央ラインにもどり, さらに左側のラインを越すかまたは触れるまでサイドステップする。 中央ラインをまたいで立ち、「始め」の合図で右側のラインを越すか、または、



3 記線

(1) 上記の運動を20秒間繰り返し、それぞれのラインを通過するごとに1点を与え る(右,中央,左,中央で4点になる)。

(2)テストを2回実施してよい方の記録をとる。

4 実施上の注意

(1) 屋内,屋外のいずれで実施してもよいが、屋外で行う場合は、よく整地された安全で滑りにくい場所で実施すること(コンクリート等の上では実施しない)。(2) このテストは、同一の被測定者に対して続けて行わない。(3) 次の場合は点数としない。

外側のラインを踏まなかったり越えなかったとき。

中央ラインをまたがなかったとき。

20mシャトルラン(往復持久走)

準備

スト用CDまたはテープ及び再生用プレーヤー。20m間隔の2本の平行線。 ガール4本を単行戦の困酷に立てる。



- (1) ブレーヤーによりCD (テープ) 再生を開始する。
- (2) 一方の線上に立ち,テストの開始を告げる5秒間のカウントダウンの後の電子 音によりスタートする。
- (3) 一定の間隔で1音ずつ電子音が鳴る。電子音が次に鳴るまでに20m先の線に達 電子音の前に線に達してしまった場合は、向きを変え、電子音を待ち、電子音が し、足が線を越えるか、触れたら、その場で向きを変える。この動作を繰り返す。 鳴った後に走り始める
 - (4) CD (テープ)によって設定された電子音の間隔は、初めはゆっくりであるが、約1分ごとに電子音の間隔は短くなる。すなわち、速速度は約1分ごとに増加1 ていくので、できる限り電子音の間隔についていくようにする。
- (5) CD (テープ) によって設定された速度を維持できなくなり走るのをやめたと テストを終了する。なお、電子音からの遅れが1回の場合, 次の電子音に間に合い、遅れを解消できれば, テストを継続することができる。 き、または、2回総けてどちらかの足で線に触れることができなくなったときに、

3 記錄

- (1) テスト終了時 (電子音についていけなくなった直前)の折り返しの総回数を記録とする。ただし、2回続けてどちらかの足で線に触れることができなかったと 録とする。ただし、2回続けてどちらかの足で級に強れることがやきなかったきは、最後に触れることができた折り返しの終回数を記録とする。
 - (2) 折り返しの総回数から最大酸素摂取量を推定する場合は,参考「20mシャトルラン (往復特久走)最大酸素摂取量推定表」を参照すること。

4 実施上の注意

- グル どちらかの線上にいるようにする。CD (テープ)によって設定された速度で走り続けるようにし、走り続けることができなくなった場合は、自発的に退くこと (1) ランニングスピードのコントロールに十分注意し、電子音の鳴る時には, か指導しておく。
 - 足首, アキレス腱, 膝などの柔軟運 (2) テスト実施前のウォーミングアップでは、足首動(ストレッチングなどを含む)を十分に行う。
 - (3) テスト終了後は、ゆっくりとした運動等によるクーリングダウンをする。
- 最初のランニングスピードがどの程度か知らせる。 (4) 被測定者に対し,
- (5) CDプレーヤー使用時は、音がとんでしまうおそれがあるので、走行場所から く聞く。 解し、
- (6) 被꾎定者の健康状態に十分注意し、疾病及び傷害の右無を確かめ、 医師の治療を受けている者や実施が困難と認められる者については、 このテストを実施しな

特久走 (男子1500m, 女子1000m)

步走路 趣 鼎

ストップウォッチ (トラック), スタート合図用旗,

力法 2

音または声を発すると同 (1) スタートはスタンディングスタートの要領で行う。(2) スタートの今図は,「位置について」,「用意」の後, 時に旗を上から下に振り下ろすことによって行う。

8

足ではない) が到達す # (1) スタートの合図からゴールライン上に胴(順,肩,

るまでに要した時間を計測する。

(2) 1人に1個の時計を用いることが望ましいが,ストップウォッチが不足する場合は,計時員が時間を読み上げ,測定員が到着時間を記録してもよい。

(3) 記録は秒単位とし、秒未満は切り上げる。(4) 実施は1回とする。

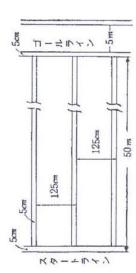
4 実施上の注意(1)被測定者の健康状態に十分注意し、疾病及び傷害の有無を確かめ、医師の治療を受けている者や実施が困難と認められる者については、このテストを実施しな

(2)トラックを使用して行うことを原則とする。(3)いたずらに競争したり、無理なペースで走らないように注意し、各自の能力なども考えて走るよう指導する。

(4) テスト前後に、ゆっくりとした運動等によるウォーミングアップ及びクーリン **ガ**ガウンをする。

0 m走 10

図のような50m直走路,スタート合図用族,ストップウォッチ。 無無



力法

音または声を発すると同 (1) スタートは、スタンディングスタートの要額で行う。(2) スタートの合図は,「位置について」,「用意」の後、時に議を下から上へ振り上げることによって行う。

記錄 0 (1) スタートの合図からゴールライン上に胴(頭,屑,手,足ではない)が到達す るまでに要した時間を計測する。

(2) 記録は1/10秒単位とし、1/10秒未満は切り上げる。(3) 対類は1回とする。

4 実施上の注意 (1) 走路は、セパレートの直走路とし、曲走路や折り返し走路は使わない。 (2) 走者は、スパイクやスターティングブロックなどを使用しない。 (3) ゴールライン前方5mのラインまで走らせるようにする。

立ち幅とび

準備 屋外で行う場合

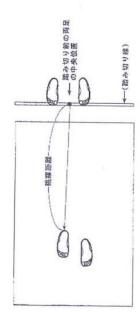
砂場、巻き尺、ほうき、砂ならし。 砂場の手前 (30cm~1m) に踏み切り線を引く。

届内で行う場合

マットの手前 (30cm~1m) の床にラインテープを張り踏み切り線とする。 マット(6 m程度), 巻き尺, ラインテープ マットを壁に付けて敷く。

七年 CI

(1) 両足を幅く聞いて、 0ま先が踏み釣り線の街端にそろうように立し。(2) 両足で同時に踏み切って前方くとが。



3 記黎

(1) 身体が砂場 (マット) に触れた位置のうち,最も踏み切り線に近い位置と,踏み切り前の両足の中央の位置(踏み切り線の前端)とを結ぶ直線の距離を計測す る(上図参照)。

(2) 記録はセンチメートル単位とし、センチメートル未満は切り拾てる。(3) 2回実施してよい方の記録をとる。

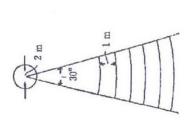
4 実施上の注意

(1) 踏み切り線から砂場 (マット) までの距離は、被測定者の実態によって加減す K)

(2) 酷み切りの際には、二重酷み切りにならないようにする。 (3) 監外で行う場合、暗み切り線周辺及び砂場の砂面は、できるだけ整地する。 (4) 監内で行う場合、着地の際にマットがずれないように、テープ等で固定する。 ともに、片側を壁につける。滑りにくい(ずれにくい)マットを用意する。 (5) 踏み切り前の両足の中央の位置を任意に決めておくと計測が容易になる。

ソフトボール投げ

準備 ソフトボール1号(外周26.2cm~27.2cm、重さ136g~146g、 巻き尺。 平坦な地面上に電径 2 mの円を描き、円の中心から投票方向に向かって、中心 角30度になるように直縁を図のように2 本引き、その間に同心円頭を1 m間隔に



- (1) 投球は地面に描かれた円内から行う。(2) 投球中または投球後、円を踏んだり、嬉したりして円外に出てはならない。(3) 投げ終わったときは、静止してから、円外に出る。

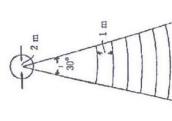
記錄

- (1) ボールが落下した地点までの距離を、あらかじめ1m周隔に描かれた円端によって評価する。
 - (2) 記録はメートル単位とし,メートル未満は切り捨てる。(3) 2回実施してよい方の記録をとる。

- 4 実施上の注意 (1) 投尿のフォームは自由であるが、できるだけ「下手投げ」をしない方がよい。
- (2)30度に開いた2本の直線の外側に石灰などを使って5mおきにその距離を表す また、ステップして投げたほうがよい。 数字を地面に書いておくと便利である

ハンドボール故げ

ハンドボール2号(外周54cm~56cm、重さ325g~400g、 巻き尺。平坦な地面上に直径2mの円を描き、円の中心から投球方向に向かって、中心角30度になるように直線を図のように2本引き、その間に同心円遡を1m間隔に描く。



2 方法

- (1) 按梁は地面に描かれた円内から行う。(2) 按梁中または投球後, 日を贈んだり, 越したりして円外に出てはならない。(3) 抜げ締わったときは, 静止してから, 円外に出る。

3 記錄

- (1) ボールが落下した地点までの距離を、あらかじめ1m間隔に描かれた円弧によ って計測する。
 - (2) 記録はメートル単位とし,メートル未満は切り拾てる(3) 2回実施してよい方の記録をとる。

4 実施上の注意

- (1)ボールは規格に合っていれば、ゴム製のものでもよい。(2)投球のフォームは自由であるが、できるだけ「下手投げ」をしない方がよい。また、ステップして投げたほうがよい。

● 項目別得点表

(小学校)

● 男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
10	26kg以上	26回以上	49cm以上	50点以上	80回以上	8.0秒以下	192cm以上	40m以上
9	23~25	23~25	43~48	46~49	69~79	8.1~8.4	180~191	35~39
8	20~22	20~22	38~42	42~45	57~68	8.5~8.8	168~179	30~34
7	17~19	18~19	34~37	38~41	45~56	8.9~9.3	156~167	24~29
6	14~16	15~17	30~33	34~37	33~44	9.4~9.9	143~155	18~23
5	11~13	12~14	27~29	30~33	23~32	10.0~10.6	130~142	13~17
4	9~10	9~11	23~26	26~29	15~22	10.7~11.4	117~129	10~12
3	7~8	6~8	19~22	22~25	10~14	11.5~12.2	105~116	7~9
2	5~6	3~5	15~18	18~21	8~9	12.3~13.0	93~104	5~6
1	4kg以下	2回以下	14cm以下	17点以下	7回以下	13.1秒以上	92cm以下	4m以下

● 女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
10	25kg以上	23回以上	52cm以上	47点以上	64回以上	8.3秒以下	181cm以上	25m以上
9	22~24	20~22	46~51	43~46	54~63	8.4~8.7	170~180	21~24
8	19~21	18~19	41~45	40~42	44~53	8.8~9.1	160~169	17~20
7	16~18	16~17	37~40	36~39	35~43	9.2~9.6	147~159	14~16
6	13~15	14~15	33~36	32~35	26~34	9.7~10.2	134~146	11~13
5	11~12	12~13	29~32	28~31	19~25	10.3~10.9	121~133	8~10
4	9~10	9~11	25~28	25~27	14~18	11.0~11.6	109~120	6~7
3	7~8	6~8	21~24	21~24	10~13	11.7~12.4	98~108	5
2	4~6	3~5	18~20	17~20	8~9	12.5~13.2	85~97	4
1	3kg以下	2回以下	17cm以下	16点以下	7回以下	13.3秒以上	84cm以下	3m以下

● 総合評価基準表

(小学校)

● 男女共通

段階	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
Α	39以上	47以上	53以上	59以上	65以上	71以上
В	33~38	41~46	46~52	52~58	58~64	63~70
С	27~32	34~40	39~45	45~51	50~57	55~62
D	22~26	27~33	32~38	38~44	42~49	46~54
Е	21以下	26以下	31以下	37以下	41以下	45以下

※総合評価は8種目全て実施した場合に合計得点で判定する。

● 項目別得点表

中学校

● 男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ
10	56kg以上	35回以上	64cm以上	63点以上	4'59"以下	125回以上	6.6秒以下	265cm以上	37m以上
9	51~55	33~34	58~63	60~62	5'00"~5'16"	113~124	6.7~6.8	254~264	34~36
8	47~50	30~32	53~57	56~59	5'17"~5'33"	102~112	6.9~7.0	242~253	31~33
7	43~46	27~29	49~52	53~55	5'34"~5'55"	90~101	7.1~7.2	230~241	28~30
6	38~42	25~26	44~48	49~52	5'56"~6'22"	76~89	7.3~7.5	218~229	25~27
5	33~37	22~24	39~43	45~48	6'23"~6'50"	63~75	7.6~7.9	203~217	22~24
4	28~32	19~21	33~38	41~44	6'51"~7'30"	51~62	8.0~8.4	188~202	19~21
3	23~27	16~18	28~32	37~40	7'31"~8'19"	37~50	8.5~9.0	170~187	16~18
2	18~22	13~15	21~27	30~36	8'20"~9'20"	26~36	9.1~9.7	150~169	13~15
1	17kg以下	12回以下	20cm以下	29点以下	9'21"以上	25回以下	9.8秒以上	149cm以下	12m以下

● 女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ
10	36kg以上	29回以上	63cm以上	53点以上	3'49"以下	88回以上	7.7秒以下	210cm以上	23m以上
9	33~35	26~28	58~62	50~52	3'50"~4'02"	76~87	7.8~8.0	200~209	20~22
8	30~32	23~25	54~57	48~49	4'03"~4'19"	64~75	8.1~8.3	190~199	18~19
7	28~29	20~22	50~53	45~47	4'20"~4'37"	54~63	8.4~8.6	179~189	16~17
6	25~27	18~19	45~49	42~44	4'38"~4'56"	44~53	8.7~8.9	168~178	14~15
5	23~24	15~17	40~44	39~41	4'57"~5'18"	35~43	9.0~9.3	157~167	12~13
4	20~22	13~14	35~39	36~38	5'19"~5'42"	27~34	9.4~9.8	145~156	11
3	17~19	11~12	30~34	32~35	5'43"~6'14"	21~26	9.9~10.3	132~144	10
2	14~16	8~10	23~29	27~31	6'15"~6'57"	15~20	10.4~11.2	118~131	8~9
1	13kg以下	7回以下	22cm以下	26点以下	6'58"以上	14回以下	11.3秒以上	117cm以下	7m以下

● 総合評価基準表

中学校

● 男女共通

段階	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
А	51以上	57以上	60以上	61以上	63以上	65以上	65以上	65以上
В	41~50	47~56	51~59	52~60	53~62	54~64	54~64	54~64
С	32~40	37~46	41~50	41~51	42~52	43~53	43~53	43~53
D	22~31	27~36	31~40	31~40	31~41	31~42	31~42	31~42
E	21以下	26以下	30以下	30以下	30以下	30以下	30以下	30以下

※総合評価は8種目全て実施した場合に合計得点で判定する (持久走と 20m シャトルランは選択)。

【児童・生徒質問紙(R5年度)】

_	毎日どのくらいねていますか。	3 10時間以上 4 7時間以上8時間末満 8 6時	SPB以上10時間米達 SBB以上9時間米減 6時間以上7時間米湖 6時間米湖
0	平日(月〜金曜日)について間走ます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム線、スマートフォン・パソコンはどの簡高を見ていまずか。	5時間以上 4時 2時間以上3時間未満 1時 まったく見ない ※休日	4 時間以上5時間未満 3 3時間以上4時間未満 1時間以上2時間未満 1時間決議 1時間未満 3 3時間未満 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
恒	体育と保健の授業について聞きます。		
6	体育の機能は楽しいですか。	いる。	あまり 楽しくない 楽しくない
10	体育の授業では、進んで学習に参加していますか。	いつも進んで学習している ままり進んで学習している	* だいたい進んで学習している (進んで学習することはない)
	はいてきます。日標(ねらい・めあて)を意識して学習する ことで、「できたり、わかったり」することがありますか。	1 いつもある まりない	※ だいたいある ・ 全くない
12	において、「できたり、教え合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがあります。	① いつもある 3 あまりない	3 だいたいある 4 全くない
13	体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習するこ とで、「できたり、わかったり」することがありますか。	いつもある3 あまりない(CTを活用していない)	。だいたいある (全くない)
14	。 ・ できた。 ・ できたり、 ・ できたが、 ・ できたり、 ・ できたが、 ・ できたが、	① いつもある ③ あまりない	② だいたいある③ 全くない
15	体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分 なりの目標を立てていますか。	1 目標を立てている	いない2.2万年曜日 ミ
10	。************************************	① 思う ③ あまり思わない)	() やや思う() 思わない
17	保健を学習して、もった運動しようと思いましたか。	() 思うようになった () あまり思わなかった	とや思うようになった思わなかった

	てと。 Jないこと。		桑	сш	E	. Kg		こ	・大切ではない	・思わない	新しいスポーツに取り組んでみたいから 健康に生活できるようになるから 友達と一緒に活動したいから その他	自分に含ったスポーツが見つけられたら 観に勧められたら 自分のペースでおこなうことができたら その他		(週4回	士 目 3 3 (分)に直して記入すること。	
No.	で性別の番号をぬり忘れないこと ない補目のらんには何も記入しない	※折り返した回数を記入	ZE	小数点以下は切り捨て	※小数点以下は切り捨て	(小数第1位まで)	ださい。	ाळ्ळक्क	あまり 大切ではない	あまり。思わない	新しいスポーツに取り組んでみた健康に生活できるようになるから友強と一緒に活動したいからその他	自分に合ったスポー 親に勧められたら自分のペースでおうその他	8 入っていない	2 海3回	本 金	2 食べ体い日もある 食べない
学校名	性別の番号をぬり添れないこと。性別の番号をぬり添れないこと。良い方の記録を記入してください。行っていない項目のらんには何も記入しないこと。	の SOMシャトルラン	6 50m走 ※切り上げて	7 立ちはばとび ※小数点以下は切り捨て	8 ソフトボール投げ ※小は	(2)体重	- 回答は当てはまる番号を1つぬってください。	五型中中 S	2 PPXW	2 やや思う	今取の組んでいるスポーツを照けたいから 体を動かすことが好きだから 親に勤められているから スポーツ選手になる目標があるから	うまくできるようになったら 友達に誘われたら 等角素に教えてもらえたら 質雑に運動できる場所があれば			※ 水	179
(大) SEP (大) SEP (大) SEP (T) S		Kg		cm	点(回)	. mo .	※待に注意がない場合は、回答は	がき	大切	- - - - - - - - - - - - - -	・今取り組んでいるスポーツを 体を動かすことが好きだから 親に勤められているから スポーツ選手になる目標があ	うまくできるようになったら 友選に誘われたら 	202cY	10000000000000000000000000000000000000	月 分 ※運動やスポー	毎日食べる食べない日が多い
令和5年度 全国体力·運動習覺等調查 9.宣調查票(第5学年)	2回テストをする種目については、	kg 左						スポーツをすることは	びをふくむ)やスポーツ	自主的に運動(体を動 する時間を持ちたいと	(機関3.で「思う」または「やや思う」と回答 した人) そのように思う理由は何ですか。当てはまるものを <u>すべて選ん</u> でください。	(周囲3.で「あまり思わない」または「思わない」と回路した人)ない」と回路した人)今後どのようなことがあれば、卒業後も運動したくなると思いますか。当てはまるものをすべて選んでください。	少年団や習い事をふく	(質問4・アドンランルる」と回答した人) 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や 習い事をふくみます)での活動回数は、ど れぐらいですか。	ず。学校の体育の授業 をふくむ)やスポーツ O時間していますか。 こください。	るの日もふくめます)
国怒	to # まねまま 実技に関する調査 2回5スト	あくカ※小数点以下 右は切り捨て	上体起こし	長座体前くつ※小数点以下	炭質構とび	(小数第1位まで)	#うさ 調査 (質問は襲まで17問あります。)	運動 (体を動かす 遊びをふくむ) やスボーツをすることは 好きですか。	あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。	中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)や又ボーツをする時間を持ちたいと思いますか。	-5 -5	 3 (質問3で「あまり思わない」 ない「と回路した人」 今後とのようなことがあれば 動したくなると思いますか。 のをすべこ題んでください。 	地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や習い事をふく みます)に入っていますか。	4-	るだんの「過間こついて間さます。学校の体育の提供 以外で、運動(体を動かす窓びをふくむ)やスポーツ を合計で「日およそどのくらいの時間していますか。 それぞれの曜日のらんに記入してください。	網倉は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)
研	実技に	9	(a)		4 区	(1)身長	Coth state	一	2 数数 (4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.	日本 かす 別の 別し、 別し、 別し、 別し、 別し、 別し、 別し、 別し、 別し、 別し、			地域 493		15.00 (15	8

2 やや思うようになった

思わない

あまり思わない

問う

やや思う

4 思わなかった

あまり思わなかった

思うようになった

目標は立てていない

目標を立てている

だいたいある

いつもある あまりない

全くない

だいたいある

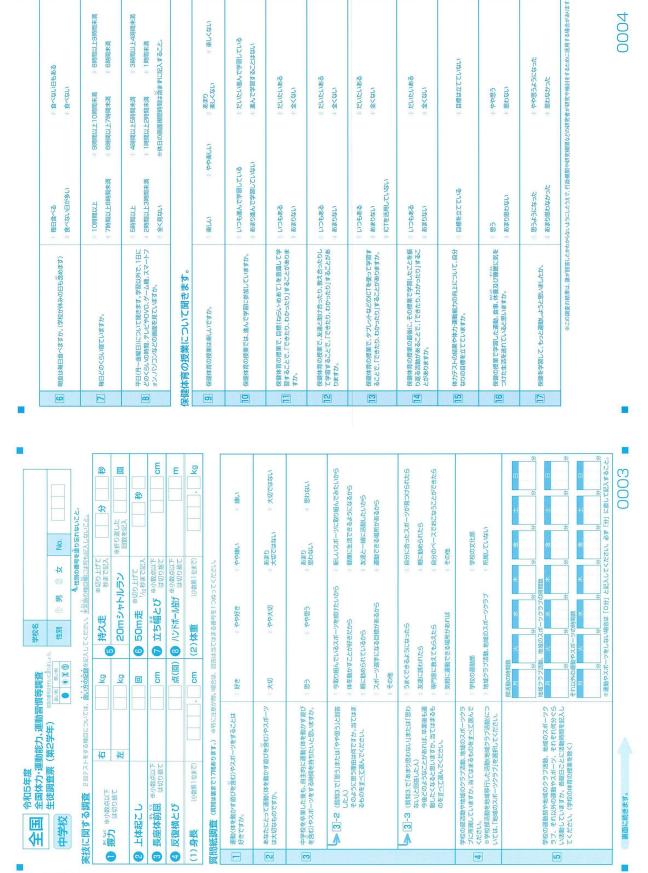
全くない

ICTを活用していない

だいたいある

いつもある あまりない いつもある あまりない

全くない



8時間以上9時間未満

9時間以上10時間未満 6時間以上7時間未満 4時間以上5時間未満 s 1時間以上2時間未満

7時間以上8時間未満

10時間以上

②食べない日もある

・食べない

食べない日が多い

毎日食べる

6時間未満

3時間以上4時間未満

※休日の画面視聴時間は含まずに記入すること。

2時間以上3時間未満

全く見ない

5時間以上

・楽しくない

あまり楽しくない

ちや楽しい

の後

こだいたい進んで学習している

進んで学習することはない

あまり進んで学習していない いつも進んで学習している

だいたいある

いつもある あまりない

全くない

【学校質問紙(R5年度)】

7-50 (質問3で①または②を回答した学校) その活動を行う上で、どのような取組をしましたか。 (複数回答可) 3-6 (気用3で①または②を回答した学校) その収組には、敷削はどのように関わっていますか。	○銀類リ(異常・アの交流を行った ⑤度重による自主的な準備・計画を取り入れた ③要が抗などの対戦形式を取り入れた ⑤数の経備・標を設定した ⑤記録力・「などを活用し自己の成果を記録した ⑥に重が行える運動迷びの種類を多く設定した ⑦その他(自由記述)(100文学以内) ①全数師が参加する ①金数師が参加する ○部出学版の参加する ③配当学師が参加する
> 3-7 (質問3で①または②を回答した学校) その取組時間は、前年度と比べて変わっていますか。	①増えた②ほとんど変わらない③減った
参師は児童の体力向上や体育の授業研究に関する校内外の 研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る 取組に反映していますか。	①よくしている ②とちらかといえばしている ③あまりしていない ①全くしていない
運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾向がある児童向けの取組、または技能の程度に応じた取組を現在行っていますか。 (行う予定はありますか)	①行っている ②行う予定である ③行っていない
令和4年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を 踏まえた取組をしていますか。	①している ②予定している ③していない
 6-2 2 関問6て「している」「予定している」と回答した学校は、 どのような取組をしましたか(取り組む予定ですか)。 (複数回答司) 	「係盤体育の授業込着に取り組んだ ②保盤体育の授業以外で、児童の体力向上に関する取組を行った ③楽庭・保護者に対して児童の体力向上に関する配合ができたった ③地域と連携して児童の体力向上に関する取組を行った ③運動時間かなない児童に対して体力向上に関する取組を行った ⑥運動時間かなない児童に対して体力向上に関する取組を行った ⑥その他(自由記法)

「注意点」 ①調査対象学年の令和4・5年度の状況を踏まえて回答してください。 ②学校全体や他の学年についての質問は、学校全体の取組を把握している方に確認してください。 ③調査責任者が確認し、提出してください。

②特別支援学校

学校概要(校種·児童数·学級数) 校種

	体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めるで・ねらい等)を 児童に示す活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている ②だいたい取り入れている ③あ年り取り入れていない ④全く取り入れていない
	体育の授業の最後に、その授業で学習したことを 振り返る活動を取り入れていますか。	○いつも取り入れている ②だいたい取り入れている○あまり取り入れていない ④全く取り入れていない
	体育の授業では、児童同士で助け合ったり、 役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている ②だいたい取り入れている ③あまり取り入れていない ④全く取り入れていない
	体育の授業では、児童同士で話し合う活動を 取り入れていますか。	①全ての学年で取り入れている ②一部の学年で取り入れている ③取り入れていない
=	体育の授業におけるICTの活用について、 どのくらいの頻度で活用していますか。	①毎時間活用している ③月に1時間程度活用している ③10Tを活用している。④年に数時間程度活用している ⑤10Tを活用していない
	11-2 (質問11で、①~ (②を回答した人)) 体育の発素で(CTを活用している場合、 どのように活用していますか。 (複数回答可)	①児童の勘を後継がし、太達同士で確認をさせることで、 課題発見に繋げるようにしている かームを持むの様子を撮影して、チームで作戦を立てる際の 参考にするようにしている と切り前に緩形とた、豊か助を上供して、 変容を確認させるようにしている 自馬の児童のデータを記録して見える化することで、 画人の目標を立てさせるなど技能の向上に役立てている ⑤本の様(自由記述)(1007年以内の戸上に役立てている

- 1

令和5年度 全国体力·運動能力、運動習慣等調査 学校質問紙調查票

小学校 全国



	回蒸汽回	
	<u>≦付状</u> に記載しています。	● QR⊔ L
学校質問紙調査は、 <u>オンラインによる入力</u> となります。 下記のURLにアクセスして、回答してください。	その際、ユーザーIDとパスワードが必要となります。 本調査の送、 入力期間は、到着日 $\sim 7月31日(月)$ です。	•url https://hst.netr.jp/els/

	①[小学校]) 士笛	分	(大大))名「うち特別」)名[うち特別支援学級男子(₩ ₩	女子((A)
全校の児童数	()[桂別古權學校])大画	i M) 24	. Μ				
	①[小学校]	男子(· 4	女子()名[うち特別])名[うち特別支援学級男子(佈	女子((2)
第5字年の児重数・	②[特別支援学校]	男子(分	女子(谷				
年に近代の近常	①[小学校]	<i>\</i>	() 本领	3[うち特別	学級[うち特別支援学級()学級]			
おり十十の十級数	②[特別支援学校]))学級	723					
回答作成者の名前									
回答作成者の職名	①校長 ④体育主任 6	②副校長·教頭 ⑤第5学年学級担任	5頭 学級担	サ	③教務主任 ⑥その他(記述)				
※回答は、オンライン上で入力してください。	で入力してください	0							
令和4年度に、児童の体力・運動能力の 学校全体の目標を設定していましたか。	令和4年度に、児童の体力・運動能力の向上のための 学校全体の目標を設定していましたか。	Lのための		(a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	①設定していた ②設定していなかった				
令和4年度に、児童の学年としての目標を、学 設定していましたか。	令和4年度に、児童の体力・運動能力の向上のための 学年としての目標を、学校としての目標と別に 設定していましたか。	上のためのこ		⊕ @ @ ∰ I ∰	①全学年で設定していた ②一部の学年が設定していた ③設定していなかった	in していた			
令和4年度に、体育技 体力・運動能力の向.	令和4年度に、体育授業以外で、全ての児童の 体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。	ieの したか。		⊕ @ @ ₩ _ #	①全ての児童に対して行った ②一部の学年の児童に対して行った ③行っていない	7行った に対して行った			
ト 3-2 (質問3で①また その取組はどの・	3-2 (質問3で①または②を回答した学校) その取組はどのくらいの期間行いましたか。	ς λ ν.		(a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	①年間を通して行った ③3か月程度行った	②半年程度行った ④1か月程度行った	o.te		
→ 3-3 (質問3で①また その取組をいつ	3-3(質問3で①または②を回答した学校)その取組をいつ行いましたか。(複数回答可)	答可)		①拾業計 ③層休み ⑤その他	①始業前 ②中休み ③昼休み ④放課後 ⑤その他(自由記述)(100文字以内	②中休み ④放課後 (100文字以内)			
3-4 (質問3で①また どのような活動を	3-4 (質問3で①または②を回答した学校) どのような活動を行いましたか。(複数回答可)	回答可)		①なわと③体操⑤後合し③特定し	①なわとび③体操⑤複合した活動②特定していない	②ランニング ④ボール運動 ⑥運動液び ®その他(自由記述)(100文字以内)	5法)(1	00文字以	(四)

(特別の経業で表別にしていることを (日本の経過の) (日本の経	と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	渡せること への対応 20文字以内)	受けている を啓発する (む) 以準 る							
(対策)	にさを実感させること うになること ないこと ないこと ま生活で生かせるようにする こま うが一本が出来るようにすること か知識を理解させること か知識を理解させること ま ま の知識を理解させること が の知識を理解させること で ま ま の知識を理解させること (100文字以内)		%に重動やスポーツをする機会を が運動やスポーツを実施すること でいる の生活習慣(スクリーンタイムも含 している 尼している にしている にしている は無を実庭に連結している 結果を実庭に連結している	的に伝えるようにしている 伝えている 担当や担任に任せている		の体育専科教員の配置 多業交換 校との連携 車携 100文字以内)	②第2学年 ①第4学年 ⑤第6学年	非常勤(非流勤(②器械運動系 ④水泳運動系 ⑥表現運動系
体育の授業で大切にしていることを 上位から3つ選んでください。 上位から3つ選んでください。 上位から3つ選んでください。 上位から3つ選んでください。 運動やスポーツ、児童の体力について、 家庭とひような連携をしていますか。 (複数回答可) (複数回答可) 16-2 参科担任制を導入していますか。 (複数回答可) 16-3 参科担任制を導入していますか。 (複数回答可) 16-3 参科担任制を導入していますか。 (複数回答可) 16-3 参科担任制を導入していますか。 (複数回答可) 16-3 参科担任制を導入していますか。 (複数回答可) 16-3 参科担任制を導入していますか。 (複数回答可) 16-3 参利の技術を選及していますか。 (複数回答可) 16-3 参析の技術を選及していますか。 (7をも含む) (7をも含む)	①体を動かすことの第 ②技や動きができるよ ③体の間と協力して認実 ①当事業を指揮する。 ③本事業を指揮する。 ③体育で学習したより ③動きのポイントなど ③動きのポイントなど ③技能の程度、 際号 ③技能の程度、 際号 ③音動領域、保護領 ①その他(自由記述)	①体つくり運動系の指導 ③陸上運動系の指導 ⑤ボール運動系の指導 ⑦個に応じた指導 ◎評価の方法 ①I障害のある児童へ	 児童と家の人が一緒 ②家庭に対して、児童 ための資料を配けて、児童 の家庭に対して、児童 の家庭に対して、児童 の家の人や児童に対し 行事に参加するよう (存入)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する副立の (今本人)に関する (今本	①様々な場面で計画自 ②機会をとらえて適宜 ③伝えるかどうかは各 ④特に伝えていない	①導入している ②導入していない	①常勤もしくは非常勤 ②校内の教員による技 ③地域の複数の小学 ④地域の中学校との3 ⑤その他(自由記述)	發			(り運動系運動系) 運動系 ル運動系
6 6 6		体育の授業で課題に感じていることを 上位からのつ適んやださい。	運動やスポーツ、児童の体力について、 繁度とどのような連携をしていますか。 (複数回答可)	健康三原則(運動、食事、体養及び睡眠)の大切さを、 児童に伝えていますか。	体育の授業で教科担任制を導入していますか。	▶ 16-2 事終料担任制を導入している場合、 具体的な取組を選んでください。 (権数回答可)	▶ 16-3 教科担任制を導入している場合、 第何学年の体質の授業で実施していますか。 (TTによる指導も含む)(複数回答可)	体育事科教員は配置されていますか。 ※所属する自治体の専科指導加配による配置に限る。	舎和5年度の体育の授業に、学校全体として 学校外の人材を何人活用していますか。 (予定も含む)	18-2 (賃間18で活用している人数が1人以上と回答した学校) との領域等で活用していますか。(予定も含む) (複数回答可)

# 0	20
析体カテストを実施した学年を選んでください。 (複数回答可)	存害の投業では、運動領域と保健領域との 関連を図っていますが。
①第1学年 ②第2学年 ③第3学年 ④第4学年 ⑤第5学年 ⑥第6学年	① 図っている② やや図っている③ あまり 図っていない④ 図っていない

※本調査の結果(質問紙への回答を含む)は、学術研究における分析及び施策推進の改善・充実等のため、個人が特定されない形で、研究機関 の研究者や企的機関の職員に提供することがあります。

質問はこれで終わりです。※提出はオンラインで行ってください。

中学校 全国

全国体力·運動能力、運動習慣等調査 学校質問紙調査票 **令和5年度**

学校質問紙調査は、 \pm ンラインによる入力となります。 下記のURLにアクセスして、回答してください。 その際、ユーザーIDとバスワードが必要となります。本調査の送付状に記載しています。 入力期間は、<u>到着日 ~ 7 月31日(月)</u>です。

国际经国

•url https://hst.no ①調査対象学年の令和4・5年度の状況 ②学校全体や他の学年についての質問 ③調査責任者が確認し、提出してくださ

●QR⊐ード X	況を踏まえて回答してください。 間は、学校全体の取組を把握している方に確認してください。 さい。
netr.jp/jhs/	況を踏まえて回答してください。 別は、学校全体の取組を把握し さい。

②どちらかといえばしている

①よくしている③あまりしていない

教師は生徒の体力向上や保健体育の授業研究に関する 校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の 向上に係る取組に反映していますか。

①行っている②行う予定である③行っていない

運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾向がある生徒向けの取組、または技能の程度に応じた取組を現在行っていますか。 (行う予定はありますか)

②予定している いないとつ® をいてつ①

令和4年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を

踏まえた取組をしていますか。

①全教師が参加する ②該当学年の担当教師が参加する ③一部担当教師が参加する

→ 3-6 (質問3で①または②を回答した学校) その取組には、数節はどのように関わっていますか。

①増えた②ほとんど変わらない③減った

→ 3-7 (質問3で①または②を回答した学校) その取組時間は、前年度と比べて変わっていますか。

①縦割り(異学年)での交流を行った ②生徒による自主的な準備・計画を取り入れた ③学級対抗などの対戦形式を取り入れた ⑤数値目標を設定した

3-5 (質問3で①または②を回答した学校) その活動を行う上で、どのような取組をしましたか。 (複数回答句)

質問紙

校種	① 中學校 ②	②特別支援学校	曼学校					
## ## ##	①[中学校]	男子(袖	女子()名[うち特別支援学級男子(谷	女子((200
至校の生徒数	②[特別支援学校]	男子(袖	女子(4			
1	①[中学校]	男子(分	女子()名[うち特別支援学級男子(分	女子((2)
第2子中の生徒数	②[特別支援学校]	男子(分	女子(2			
作の近年の近日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	①[中学校]	~)学额	学級[うち特別支援	支援学級()学級]			
Ь	②[特別支援学校]))学級					
回答作成者の名前								
回答作成者の職名	①校長(4)保健体音字任	@ G	②副校長·教頭 ⑤第2学年学級	副校長·教頭 第2学年学級担任	③教務主任 (多の他(記述)			

①保健体育の授業改善に取り組んだ ご保健体育の授業以外、生徒の体力向上に関する取組を行った ③豪庭・保護者に対して生徒の体力向上に関する働きかりを行った ③・動域と連携して生徒の体力向上に関する取組を行った ⑥通動時間が少ない生徒に対して体力向上に関する取組を行った ⑥運動時間が少ない生徒に対して体力向上に関する取組を行った

◆ 6-2 質問を「している」「予定している」と回答した学校は、 どのような問題をしましたか(取り組む予定ですが)。 (複数回答可)

⑥その他(自由記述)

保健体育の授業について聞きます。

		0,	-	-
7 保優を生	8 保優 振り	金 敬 報	10 保優取り	印を
保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等) ①いつも取り入れているを生徒に示す活動を取り入れていますか。 ③あまり取り入れていまい	保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを 振り返る活動を取り入れていますか。	保健体育の授業では、生徒同士で助け合ったD、 役割を果たしたDする活動を取D入れていますか。	保健体育の授業では、生徒同士で話し合う活動を 取り入れていますか。	保健体育の授業におけるICTの活用について、 とのくらいの頻度で活用していますか。
①いつも取り入れている ③あまり取り入れていない	①いつも取り入れている ③あまり取り入れていない	①いつも取り入れている ③あまり取り入れていない	①全ての学年で取り入れている ②一部の学年で取り入れている ③取り入れていない	①毎時間活用している ③週に1時間程度活用している ③月に1時間程度活用している ①年に数時間程度活用している ⑤ICTを活用していない
②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない	②だいたい取り入れている ⑥全く取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない	16 16	is is is
		100111		

保護体育の授業や大切にしていることを 上位から3つ選んでください。 保健体育の授業で課題に懸じていることを 上位から3つ選んでください。	
運動やスポーツ、生徒の体力について、 家庭とどのような連携をしていますか。 (複数回答可)	を作るの対応 記述)(100文) が一緒に運動や と生徒が運動や とはが正常が とはがして地域の を見がしている。 となりては域の をはがして地域の をはがして地域の に対して地域の に対して地域の に対して地域の に対している。 には対している。 にはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがががががががが
健康三原則(運動,金事、休養及び陽期)の大切さを、生徒に伝えていますか。	②特に連携はしていない ①様々な場面で計画的に伝えるようにしている ②療会をとうすべ当であえている ③伝えかどうかは各担当や担任に任せている ④特に伝えていない
令和5年度の保健体育の授業に、学校全体として学校外の人材を何人活用していますか。(予定も含む)	γ() γ

7	新体力テストを実施した学年を選んでください。 (複数回答可)	①第1学年②第2学年③第3学年
CONTRACTOR OF THE PARTY OF	保健体育の授業では、体育分野と保健分野との 関連を図っていますか。	いない」と回じ いない」と図い様を 多いコと回本を 多いコと回い

※本調査の格果(質問紙への回答を含む)は、学術研究における分析及び結察推進の改善・充実等のため、個人が特定されない形で、研究機関 の研究者や気的機関の職員に提供することがあります。

質問はこれで終わりです。※提出はオンラインで行ってください。

【児童・生徒質問紙(R6年度)】

小学校	0 20		A Ellowerabendice.	התמווכב. מתמווכב.	6] 体質の機能は楽しいですか。	(の 類には、) 中央数には	のあまり、美しくない	の乗んない
実技に関する調査 smrzhefoamkranth <u>Nojoka</u> eerutckeun <u>tastusum</u> あく力 はのがで 右	k. Rivindekare	BALT <rein, #2tubling<="" td=""><td></td><td>回のらんだは貯を取入し扱いこと。 ※若り近した 口数を把入 回</td><td></td><td></td><td>●体を置かしてすっきかした気がになったとき ●いろん容器目を分裂したとき</td><td></td><td></td></rein,>		回のらんだは貯を取入し扱いこと。 ※若り近した 口数を把入 回			●体を置かしてすっきかした気がになったとき ●いろん容器目を分裂したとき		
上体起こし	0	6 50m走	来切り上げて 'As秒まで配え	\$0		□ 「「第しな」、「やを楽しな」、「多まり乗しくない」、「乗しくない」で乗ってください。	● できなかったことができるようになったとむ ************************************		LA SECULIO SELCEN
◎ 関連体前くつ 単小町は下	CIL CIL	ा महसाइ८	立ちはばとび 素小数点以下 は切り捨て	E0			●を関いるという。 ・ はないできませんできます。 ・ はないできます。 ・ はないできますなななななななななななななななななななななななななななななななななななな		○ 新山 (日本中東山) (日本人民山) (日東人林山) (日本人民山) (日本人民) (日本民) (日本人民) (日本民) (日本人民) (日本民) (日本人民) (日本
炭を積とび	点(国)	0	◎ ソフトボール扱け ※小気の当以下は切り捨て	E					東大郎 ○ 町の
(2.22(1) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3	8	(2)体配	(の機能1位後で)			体界の技能では、進んで学習に参加していますか。	○ いつも組んでき難っている ● 存まり着人に分離っていまい。	○ なんだいがんでき難している ○ 体んない数するにとばない	を置いている
25人 元代で (後知は当年で1886のます。) ※明に注意	美學に注意がない場合は、 図格	いたなソンスであたしる台灣を来れて京が開西	いたがってくまさい。						
運動(体を動かす返びをふくむ)やスポーツをすることは好きできた。	e are	alfide ©	Captage (I	- S	12		② いつもある	◎ たいたいある ◎ 全くない	
をおたにとって運動(体を動かす部のを占くむ)やスポーツ は大切なものですか。	⊕ 大都	*****	をまり 大部ではない	ತು ತಿಸಿಕಾರವರು	III	な質の面響れ、定義と扱い合ったり、最大的つたりにで学 置することで、「できたり、わかったり」することがありま すか。	るをおさてい ②の 本部のはい	● だいたいある● 金くない	
中学校に第4/元5、養難以外でも自主的に運動(体を動 かす高びを込くび)やスポーツをする時間を持ちたいと 第5/ますか。	CM ⊗	日本44 ®	の を を を を の を し	() 異なない	7	体制の影響で、タブレットなどのに「を使って学習することで、「できたり、シリットの」することがありますが。	© Unbeas © astocia	⊕ だいたいある ® 全くない	
体験のスポーツクラブ(スポーツ少年間や智い事業のく みまぎ)に入っていますか。	\$ Astura		※ 入っていばい	121		本年の編集の書名に、中の編集の計画・ドバイを書り第 を開発があるのでは、「中部かり、ウザッドの「中部) 単元を表します。	(の) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	のおいたいある	
★ 4 - 2 「町64-で「スっている」と当事した人) 地域のスポーツクラブ(スポーツを収置や 買い事をあくみます)での流動回搬は、ど れぐらいですか。	ELE S	0 MOM 0	田野田	田 (9		を12.2万場を目 ②	② 日番は立てていない	12
るだんの1算能について間をます。学校の本質の接触 以外で、調整(体を動かすがなる。(1) マスポーツ その計で1日およそどのくらいの解散していますか。 それぞれの雑日のさんに見入してください。		A X X B A X A A A A A A A A A A A A A A		# # # # # CONTROL # # # # # # # # # # # # # # # # # # #			(1) の	CEA4 E	
個数は毎日食べますか、(学校が発売の日もふくわます)	の作品をある。	1980	● 全年にい日本書名 ② 査べはい	1583		・分割な学習して、もった無別しようと思いましたが。	(1) 展示大学になった (1) 都定り集からなかった	●や狙うようになった◎ 器わなかった	int.
WH20KBLWTCLWTTD,	(1) 10時間以上 (2) 7年間以上の時間未開	親士編政	(1) 日本華公上10年第4前 (2) 日本華公上74章本第	() BRM以上日時間本語 () 6時間未算]	■この開発の発展は、個の回転したかを の	812の関連の発表の、最近回避らたからからなったがによったが、可能器を可収験ならどの母別を可能を受けます。 (1) 10 日本のとがは、 (1) 10 日本のとは、 (1	どの母気者が研究を対応をする	1年の日本日本の総合があげます。
平日(日・金曜日)について降さます。宇宙の外式、1日 にどのくらいの時間・デレイやDVロ・ゲーム艦、スマート フォン・パンコンなどの面面を見ていますか。	© SHERILL © SHERILL SHERTS © BORCKEN	792	() (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (3時間末載 (1) 3時間以上必能間水銀 20間形束鎖 (1) 10間末線 格54-5地間はAC本中にBC大名にた。					

	(の) かかを (の)	○親しい © 中や歌しい ○聖子(知い ○親しい © 中や歌しい ○ 徳子(知い ○親しい © 中や歌しい ○ 徳子(知い ・ 一部しい ○ 中で知い ○ 徳子(知い	● 日本の できない できない できない できない できない できない できない できない	のことも描んな学園している のはいながあるな学園している のはいないがあるな学園となった。		ある () だいたいある おい () 全くない	88 (INVENISS)	さい ※全くない	() いつもある() だいたいある() 金をわない() () () () () () () () () () () () () (ある (1) だいたいある おい (1) 全くない	日春を立てている。 目標は立てているい	() ((((((((((((((((((((((((((((((((((((3) 関ラようになった(3) キャ国シようになった(4) 関わなかった(5) 関わなかった(6) 関わなかった	※この開始の結果は、間が回答にかかからないようにしたが、代、代表機関や研究機関などの研究者が研究や検討をするかめに活用する場合があります。			0004
保護体育の授業について聞きます。	安藤本地の路線音楽しいですか。 ● 楽しい	●体を どんなと世に保護体験の開業が高いと語じますか。 それぞれに「第43人「中・第40人」「お供り数しなが」。 ●できる		(日の) (日の) (日の) (日の) (日の) (日の) (日の) (日の)	_	保事体育の授業で、日義(ねらい・むるて)を書籍して字 ① いつもある習することで、「できたり、わかったり」することがあります。 ⑤ 布表りないすか。	保養存物の販業で、支援と助け合ったり、終え合ったりい (() いつもある Pasta ちんこん () でもから、 () でもから () できたい、 () できたい、 () できたい、 () できたい、 () できたい、 () できたい、 () できたい () できた	り寄すが。	(1) いつもある (1) いつもある (2) いつもある (3) などとで、「できたし、むかったり」することがありますが、 (3) はてき語句	会事本育の主義の最後に、その投票で学習したことを要 ① いつもある り返る活躍があることで、「できたり、わかったり」するこ とがものますが、	4カテストの経験や体力・運動能力の向上について、自分 おりの目標を立てていますか。	楽書の政策で学館した単編、集集、存集及び問題に対す つびか生活を設れていると思いますが。 6 条号	(日 図 ○)(日 図 ○)(日 区 ○)(日	米この指摘の意義は、間が回避したけわからないだ。			
の地域	6						<u> </u>		7	<u> </u>	19		00				
	IUN.	kg 特久走 ※前の庭目側には対ち氏んないこと。 kg 特久走 ※切り上げて お 移 ※内で氏ろ ※折り返した	● 50m走 ※切り上げて 1 ₁₀ 参末で配入	GTM (1) 12 11 12 11 12 12 12 12 12 12 12 12 12	cm (2)体重 (小戦略1位まで) kg	自己は、回動は出ては保険を担け合うしなってくがない。	App (D) 中央内内 (D) 中央機 (D) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M) (M	大型 ※ やや大型 ※ 本質ではない。 大野ではない	題う (0 幸や思う (0 種のない)	① 学校の運動等 ② 特殊の文化は ② 物域のファガ語、地質のスポーツクラナ ② 所属していない。		は		○ 第日食べる () 食べ払い日もある () 食べ払い日か多い () 食べ払い () 食べ払い	① 10時間以上 ② 7時間以上8時間次計 ② 6時間以上7時間次計 ② 6時間以上7時間次計 ③ 6時間次計 ② 7時間以上8時間次計 ③ 6時間次計	(1) 6 時間以上 (1) 4 時間以上5 時間未満 (1) 9 時間以上4 時間未満 (1) 時間以上2 時間未満 (1) 1 時間以上2 時間未到 (1) 1 時間共列 (1) 1 時間共列 (1) 2 年	■ €000
動能力、運動調	11年11年 第二十十二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	実校に関する配置 EMP71をする電話にいてお、奥込券の記載をEA力でください。表 他加力 総力を設定 本力を設定 株内 特力を 本力 は初り指で 本 1 kg 日本力	上各部にし	● 大田子町田 は初り着て ■ 反復権とび	(1) 身長 (小数第1位示で)	Block -	「	[2] おなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツ ① 大切は大切なものできか。	日本学校を必要した時代・四十多円国際(外を部分すがび) を励むすると、四十多円国際(外を部分する)。 の題を含めていると、 の題	学校の販売等や総費のフラブ版。 味養のスポーツクラ ブに所属していますか、当てはそらものをすべて関かで (()学 (なな)、 ・ 「大学教育のでは、「大学教育教育・「大学教育」(() () () () () () () () () () () () ()		学校の運動部や総集のラブ部舗、始集のスポーツケ ラン・イド以外の運動をメルーツ、イルマ内的ケム 「5」が選挙していますが、毎番目で上の選等機を扱い てください。(学校の体質の振興を振く)	<u><u> </u></u>	(長) (学校が株みの日も含めます。) (学校が株みの日も含めます。) (表現の株みの日も含めます。) (主義のます。) (学校が株みの日も含めます。) (表現の株式の (表現の) (表現	(7) #H&\actions\$fb* (8.7)	(15 日に	製画に製みます。

【学校質問紙(R6年度)】

3-6	(質問3で1または2を回答した学校) その取組には、数節はどのように関わっていますか。	+ വ്ത്	全数師が参加する 該当学年の担当教師が参加する 一部担当教師が参加する
3-7		÷ 8 8	増えた ほどんど変わらない 減った
4	教師は児童の体力向上や体育の授業研究に関する 校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運 勤能力の向上に係る取組に反映していますか。	← 01 00 4	よくしている どさらかといえばしている あまりしていない 全くしていない
rs.	令和5年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調 査結果を踏まえた取組をしていますか。	- ′ 0, 0,	している 予定している していない
5-2	問ちで「している」と回答した学校は、どのような歌組をしましたが(取り組む予定ですか)。(複数回答可)	± 0, 0, 4, 0, 0,	保健体育の授業改善に取り組んだ 保健体育の授業以外で、児童の体力向上に関す る取組を行った。 家庭・保護者に対して児童の体力向上に関する 家庭・保護者に対して児童の体力向上に関する 地域と連携して児童の体力向上に関する取組を 行った。 運動時間が少ない児童に対して体力向上に関す 不可報を行った。 その他(自由記述)
体育の	体育の授業について聞きます。		
9	体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ ねらい等)を児童に示す活動を取り入れています か。	± 0.00 4.	いつも取り入れている だいたい取り入れている あまり取り入れていない 全く取り入れていない
7	体育の授業の最後に、その授業で学習したことを 振り返る活動を取り入れていますか。	← 01 00 4	いつも取り入れている だいたい取り入れている あまり取り入れていない 全く取り入れていない
α	体育の授業では、児童同士で助け合ったり、役割 を果たしたりする活動を取り入れていますか。	+ 01 00 4	いつも取り入れている だいたい取り入れている あまり取り入れていない 全く取り入れていない
თ	体育の授業では、児童同士で話し合う活動を取り 入れていますか。	- വിതി	全での学年で取り入れている 一部の学年で取り入れている 取り入れていない
10	体育の授業におけるIGTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。	+ 01 02 4 rg	毎時間活用している 週に1時間程度活用している 月に1時間程度活用している 年に数時間程度活用している に1を活用していない

 様々な場面で計画的に伝えるようにしている 締会をとらえで適宜伝えている 伝えるかどうかは各担当や担任に任せている 特に伝えていない 	 導入している 違入していない 	1 常勤もしくは非常動の体育専科教員の配置 2. 核内の教員による授業交換 3. 地域の複数の小学校との連携 4. 地域の中学校との連携 5. その他 (自由記述)	1	令和5年度 常勤()人 非常勤()人 令和6年度 常勤()人 非常勤()人	Υ()	1 体つくり運動 2. 器械運動系 3. 除仕運動系 4. 水深運動系 5. ボール運動系 6. ボール運動系 7. 保健	 1. 自校のブールで実施する 2. 近隣の学校のブールで実施する 3. 近隣の公営ブールで実施する 4. 民間のスイミングクラブ等で実施し、教員の、で指導する 5. 民間のスイミングクラブ等で実施し、人スラウター等の指導協力を得る 6. その他(自由記述) 	1. 第1学年 2. 第2学年 3. 第3学年 4. 第4学年 5. 第5学年 6. 第6学年	 図っている やや図っている あまり図っていない Qっていない
健康三原則 (運動、食事、休養及が睡眠) の大切さを、 児童に伝えていますか。	体育の授業で数科担任制を導入していますか。	(質問17で1を回答した学校) 具体的な取組を選んでください。(複数回答可)	(質問17で1を回答した学校) 第10学年の体育の 授業で実施していますか。(TTによる指導も含む) (複数回答可)	体育専科教員は配置されていますか。 ※所属する自治体の専科指導加配による配置に促 る。	令和6年度の体育の授業に、学校全体として学校 外の人材を何人活用していますか。(予定も含む)	(質問18 で活用している人数が1人以上と回答した学校) どの領域等で活用していますか。 (予定も含む) (複数回答可)	令和6年度に水泳運動(水遊び)の授業をどこで実施していますか。(予定を含む)	新体力テストを実施した学年を選んでください。 (複数回答可)	体育の授業では、体力や技能の程度、性別や障害 の有無等にかかわらず、運動やスポーツの多様な 楽しみ方を共有することができるよう共生の視点 を踏まえて指導内容の充実を図っていますか。
16	17	17-2	17-3	48	61	19-2	20	21	22

10-2		童の動	勤きを撮影し、友達同士で確認をさせる
	10~8/石田りにいる場合、2のよりに石田りていますか。(複数回答回)	ころに、課題3ケーケイームや試金でかける対象を	ことで、峨囲光見に繋けるよりにいている ゲームや試合の様子を撮影して、チームで作戦 カケアを際の金者にオメトンに「アンメ
		ですでの深める以前に撮影し、	eユィシ际の参もにするよりにひょい。 以前に撮影した児童の動きと比較して、変容を
		確認させるようにしている 毎時間の児童のデータを記	うにしている のデータを記録して見える化する
		いてん、個人目のおけんとして	栗を立てさせるな
		その他(自由記述)	3近)
11	体育の授業で大切にしていることを上位から3つ	体を動かすこ	体を動かすことの楽しさを実感させること
Ę	選んでください。	枝や動きができ	K L1
		年間と協力し、 井下寺閣をは、	仲間と協力して課題を解決させること ギキ幸謡もはそれない。ト
		ロナ風略のおんでは 運動量を確保するこ	するけべて
		体育で学習し	体育で学習したことを実生活で生かせるように
		することによる。	となび (会社)機を開催され サストア
		割るのボンノ目の工夫した鎌	a Cooveringでは群のでしている。 習やゲームが出来るようにするこ
		技能の程度や、	・障害の有無等にかかわらず、共
		に学習させるこ 10 運動領域と保健	に学習させること 運動領域と保健領域の関連を図ること
			J
12	児童はどのようなときに体育の授業が楽しいと感 1.	体を動かして	
		いろんな種目を体験したと	HO -
	や思う」、「あまり思わない」、「思わない」で答えてください。	らめなかした。 計鑑に禁第し、	できなかしたことができるようになしたとき 記録に禁禁したり 記録があかしたり 勘に会し
		たりしたとき	
		友達と交流したり、	たり、協力できたとき
13	体育の授業で運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾	研究授業、授業研究を	授業研究を行っている
	内がある児童への指導の充実のためにどのような 取384 ケいキナか (複数同が可)	校内印物を行	校内研修を行っている特徴米県会社開発オを開催されている。
		製工を買り がままん 一大女 一番籍 かん ノター	B 年まり41 参加りたいり - ネットにより情報を得ている
		地域の運動・	地域の運動・スポーツ指導者と連携している
		家庭と連携している#デーケンない	をいる
		待にひていない その他 (自由記述)	(3)
14	ける観点別学習状況の評価の実施に際し	知識・技能の評価の計画	平価
		があ・古型・3	66.4、七型, 发烧 25.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.
	4	特にないなられては、	4
1		大の間(日田県	
ب	運動やスポーツ、児童の体力について、家庭とど のような連携をしていますか。(複数回答可)	児童と家の人か 会を設けている	童と家の人が一緒に運動やスポーツをする機 を設けている
		家庭に対して、	家庭に対して、児童が運動やスポーツを実施す
		ることを配出することを	るための資料を配置せて出まる
		※耐い送り アイム地値だり	、 元重の土冶価値(インシー/ダーン学) お無のための資料を配在している
		家の人や児童	家の人や児童に対して地域の運動やスポーツに
		関する行事に続	関する行事に参加するよう促している
		体力に関する記録に当時には	体力に関する調金の結果を家庭に連絡している 特に連様はしていかい
		その他(自由記述)	(3)近)

3-5	(質問3で1または2を回答した学校) その活動を行う上で、どのような取組をしました か。(複数回答可)		
		5. 記録ガートなこを治用し目じの欧米を記録した 6. 生徒が行える運動遊びの種類を多く設定した 7. その他(自由記述)	79
3-6	(質問3で1または2を回答した学校) その取組には、数節はどのように関わっていますか。	1. 全教師が参加する 2. 陝当学年の担当教師が参加する 3. 一部担当教師が参加する	
3-7	(質問3で1または2を回答した学校) その取組時間は、前年度と比べて変わっていますか。	1. 増えた 2. ほとんど変わらない 3. 減った	
4	教師は生徒の体力向上や保健体育の授業研究に関する校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る取組に反映していますか。	1. よくしている 2. どちらかといえばしている 3. あまりしていない 4. 全くしていない	r
2	令和5年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調 査の結果を踏まえた取組をしていますか。	1. している 2. 予定している 3. していない	
5-2	質問5で「している」「予定している」と回答した 学校は、どのような取組をしましたか(取り組む 予定ですか)。(複数回答可)	1. 保健体育の授業改善に取り組んだ 2. 保健体育の授業以外で、生徒の体力向上に関す 多取組を行った。 3. 家庭、保護者に対して生徒の体力向上に関する 働きかりを行った。 4. 地域と連携してせいとの体力向上に関する取組 を行った。 5. 運動時間がない生徒に対して体力向上に関す 5. 運動時間があたった。 6. その他(自由記述)	
保健体	保健体育の授業について聞きます。		· _
9	保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ ねらい等)を生徒に示す活動を取り入れています が。	1. いつも取り入れている 2. だいたい取り入れている 3. あまり取り入れていない 4. 全く取り入れていない	
7	保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。	 いつも取り入れている だいたい取り入れている あまり取り入れていない 全く取り入れていない 	
σ	保健体育の授業では、生徒同士で助け合ったり、 役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。	 いつも取り入れている だいたい取り入れている あまり取り入れていない 全く取り入れていない 	

(4)

)名 女子(女子(布

)名[うも特別支援学級男子()名[うち特別支援学級男子(

①[中学校] 男子()名 女子(②[特別支援学校] 男子()名 女子(②特別支援学校

全校の生徒数

学校概要(校種・生徒数・学級数)

①中学校

校種

)学級]

)学級[うも特別支援学級()学級 分

①[中学校] ②[特別支援学校]

第2学年の学級数 第2学年の生徒数

)名 女子(

①[中学校] 男子(②[特別支援学校] 男子(

③教務主任 ⑥その他(記述)

②副校長·教頭 ⑤第2学年学級担任

①校長 ④保健体育主任

回答作成者の職名

回答作成者の名前

質問業

令和6年度 全国体力·運動能力、運動習慣等酮査 学校質問紙酮查票

中学校 全国

	令和5年度に、生徒の体力・運動能力の向上のた めの学校全体の目標を設定していましたか。		1. 設定していた 2. 設定していなかった
0	令和5年度に、生徒の体力・運動能力の向上のた めの学年としての目標を、学校としての目標と別 に設定していましたか。	+ ଠାଡ	全学年で設定していた 一部の学年が設定していた 設定していなかった
en en	令和5年度に、体育授業以外で、全ての生徒の体力・ 運動能力の向上に係る取組を行いましたか。	+' <i td="" છ<=""><td>全での生徒に対して行った 一部の学年の生徒に対して行った 行っていない</td></i>	全での生徒に対して行った 一部の学年の生徒に対して行った 行っていない
3-2	(質問3で1または2を回答した学校)その取組はどのくらいの期間行いましたか。	← 01 00 4	年間を通して行った 半年程度行った 3か月程度行った 1か月程度行った
9-3	(質問3で1または2を回答した学校) その取組をいつ行いましたか。(複数回答可)	+ 01 00 4 rg	結業計 中休み 巨休み 放課後 その他 (自由記述)
3-4	(質問るで1または2を回答した学校) どのような活動を行いましたか。 (複数回答可)	- U B 4 G G K B	なわとび ランニング 体操 ボール運動 機合した活動 種型游び 特定していない やでしていない その他(目由記述)

9 保健体育の授業では、生徒同士で話し合う活動を 1.全ての学年で取り入れている 取り入れていますか。 2. 一部の学年で取り入れている 3. 雨り入れていまい

か	 毎時間活用している 週に1時間程度活用している 4 年に数時間程度活用している 5 ICTを活用している 1 E 在の動きを撮影し、友達同士で確認をさせる 2 とで、翻翻発見に繋げるようにしている 4 本にもの様子を撮影して、大ームで作戦を立てる際の参考にするようにしている 8 立立てる際の参考にするようにしている 3 以前に撮影した生徒の動きと比較して、変容を確認をせるようにしている 	±.	運動やスポーツ、生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか。(複数回答可)	 生住と家の人が一緒に運動やスポーツをする機会を設けている。家庭に対して、生徒が運動やスポーツを実施することを啓発するための資料を配布している。家庭に対して、生徒の生活習慣 (スグリーンタイムも含む) 改善のための資料を配布している。家の人や生徒に対して地域の運動やスポーツに関する行車に参加するよう促している。 体力に関する調査の結果を家庭に連絡している。 体力に関する調査の結果を家庭に連絡している。 なつ他 (自由記述)
	 4. 毎時間の生徒のデータを記録して見える化することで、個人の目標を立てさせるなど技能の向上に役立てている。 数師の業務改善に活用している。 参師の業務改善に活用している 6. その他 (自由記述) 	91 74		 様々な場面で計画的に伝えるようにしている 種会をとらえて適宜伝えている 低えるかどうかは各担当や担任に任せている 特に伝えていない
0				
	 4 指手機能な枯された。 5 運動量を結果すること 6 体育で学習したことを実生活で生かせるようにすること 7 懸めのメイントなどの知識を理解させること 8 自ち工夫して練習やゲームが出来るようにすること 7 息めのメイントなどの知識を理解させること 8 自ち工夫して練習やゲームが出来るようにすること 7 しが能の程度を、障害の有無等にかかわらず、共に診察されるアント 	2-71	(質問 17 で活用している人教が1人以上と回答した学校)との領域等で活用していますか。(予定も含む)(複数回答可)	1. 徐つ〈り運動 2. 智様運動 4. 永淡 5. 球技 6. 球道 7. ダンス 7. ダンス 9. 保健
5 & K	10 運動領域と保健領域の関連を図ること 11.その他 (自由記述) 1. 体を動かしてすっきりした気分になったとき 2. いろんな種目を体験したとき 3. できなかったことができるようになったとき 4. 配線に挑戦したり、記録があがったり、競い合っ たりしたとき 5. 本語でかポレル、協力できたメメ	0	令和6年度に水泳の授業をどこで実施していますか。(予定を含む) か。(予定を含む)	 自校のブールで実施する 近隣の空校のブールで実施する 近隣の公営ブールで実施する 佐間のスイミングクラブ等で実施し、数員のみで指する。 民間のスイミングクラブ等で実施し、数員のみで指する。 民間のスイミングクラブ等で実施し、インストラクター等の指導協力を得る。 その他(自由記述)
€ 4	to produce the state of the sta	19	新体力テストを実施した学年を選んでください。 (複数回答可) 保健体育の授業で男女共習を行っていますか。	1. 第1学年 2. 第2学年 3. 第3学年 1. 全ての活動で行っている 2. ※ A 27報度を活動で行っている。 2. ※ A 27報度を7540を7640を7640を7640を7640を7640を7640を7640を76
13 49	6 家庭と連携している 7. 特にしていない 8. その他 (自由部域) 1. 知識・技能の評価 2. 思考・判断・表現の評価 4. 特にない 5. その他 (自由記述)	22	保健体育の授業では、体力や技能の程度、性別や障害の有無等にかかわらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することができるよう共生の視点を踏まえて指導内容の充実を図っていますか。	3. 都干が体優の活動で行っている 4. 名割程度の活動で行っている 5. 全く行っていない 1. 図っている 2. やや図っている 3. あまり図っていない 4. 図っていない

令和6年度 愛知県体力テストデータ分析に基づく研究委託事業中間報告書 -愛知県教育委員会委託事業-

令和7年3月 中京大学スポーツ科学部 (責任者 中京大学スポーツ科学部 教授 中野貴博)

(執筆者)

中野貴博 國土将平 後藤晃伸 佐野孝 加納裕久 宮田洋之 可西泰修

(編集者)

中野貴博

令和6年度 愛知県体力テストデータ分析に基づく研究委託事業中間報告書

- ●発行/令和7年3月
- ●編集/中京大学スポーツ科学部 中野貴博研究室

愛知県豊田市貝津町床立 101

TEL: 0565-46-6554

*令和6年度 愛知県教育委員会よりの受託事業による